KENWOOD

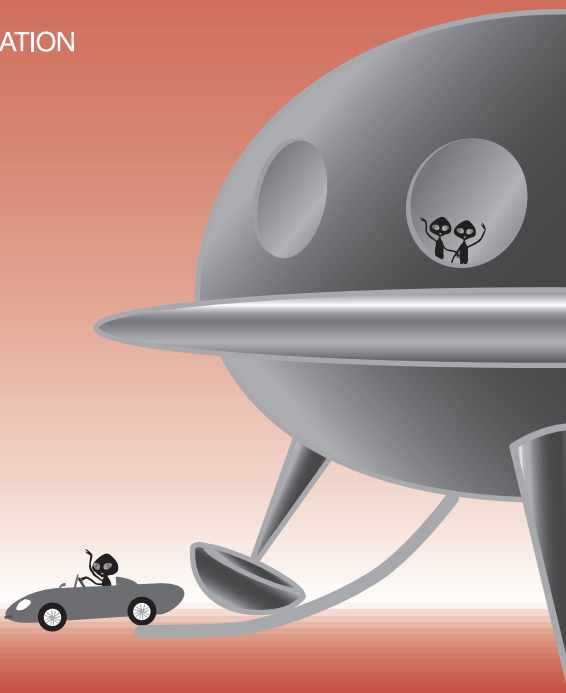
マルチネットワークHDDナビゲーションシステム

HDZ-2500iS
HDZ-2570iTS

取扱説明書

お買い上げいただきましてありがとうございました。
ご使用の前に、この取扱説明書をよくお読みのうえ、説明の通り正しくお使いください。
また、この取扱説明書は大切に保管してください。
本機は日本国内の専用モデルですので、外国で使用することはできません。

株式会社 ケンウッド
KENWOOD CORPORATION



GPex VICS® ETC MAPCODE Flyover ココセコム®

ⓒ PRINTED IN JAPAN B64-2337-10/04

本製品は、国内外の著作権、商標、トレードシークレット、特許に関する法律によって保護されるFlyOver Technologies社独自の技術を使用しています。
「FlyOver」および「FlyOver」ロゴは、FlyOver Technologies社の登録商標です。

マップコードは、株式会社デンソーの登録商標です。

訪問先検索および電話番号検索には、株式会社ダイケイのテレデータを使用しています。

「タウンページ」、「ハローページ」は、日本電信電話株式会社の登録商標です。

BitSpirit(R) Internet Copyright 1995-2002 Aplix Corporation.
All rights reserved.
本製品で使用されているブラウザはBitSpirit(R) Internetです。
BitSpiritは株式会社アプリックスの登録商標です。
BitSpirit Internetロゴは、株式会社アプリックスの商標です。

「iモード」および「i-mode」ロゴはNTTドコモの商標または登録商標です。
「iナビリンク」は、NTTドコモの登録商標です。
「iアプリ/アイアプリ」および「i-αppli」ロゴ、「iメロディ/アイメロディ」はNTTドコモの商標です。
本機および本機の機能は、株式会社NTTドコモとはなんら関係はありません。

本製品のかな漢字変換にはATOKを使用しています。
「ATOK」は、株式会社ジャストシステムの登録商標です。
「ATOK」ロゴは、株式会社ジャストシステムの商標です。

「Microsoft」、「Windows」、「Windows NT」、「Windows Media」は、米国Microsoft Corporationの米国およびその他の国や地域における登録商標または商標です。

「MMX」および「Pentium」は、Intel Corporationの商標または登録商標です。

「Music Cellar」および「Supreme」は、株式会社ケンウッドの商標です。

ココセコム®は、セコム株式会社の登録商標です。

001

ナビのナビ

始めて使う方は
➡ナビのオペレーションフロー

002

このナビゲーションシステムは非常に多機能で、いくつかの機能を組み合わせて使うと、強力な助っ人になります。『ナビのオペレーションフロー』には、それらの中からナビの《探して行く》という最も基本的な使いかたの流れが説明されています。まず、この流れを把握してください。また、ここから詳しい説明ページへジャンプすることもできます。

ちょっと慣れてきたら
➡やりたいことがきっと見つかるインデックス

003

『やりたいことがきっと見つかるインデックス』では、「こんなことやりたい」といった目的をキーワードにして説明ページを探すことができます。必要なページをお読みください。また、ちょっとわからないときは『用語索引』で説明ページを探してお読みください。

あれ～？ と思ったら
➡こんなときは

901

ナビが思ったように動かないときのお助けページが『こんなときは』です。原因や対処方法を調べてください。

そのうえ…

このナビには、ボイスアドバイザー機能があり、画面が切り替わると、その画面について音声で簡単に説明してくれます。

ﾜ･ﾀ･ｼﾃﾞ･モ
ｱ･ﾝ･ｼ･ﾝ･ﾄﾞ･ﾗ･ｲ･ﾌﾞ

ナビの
ナビ

START

行き先は決まっている？

NO

ドライブガイド 381

スカイガイド 387

YES

場所を知ってる？

NO

マップコードはわかる？

YES

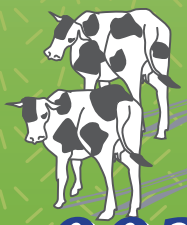
NO

電話番号はわかる？

YES

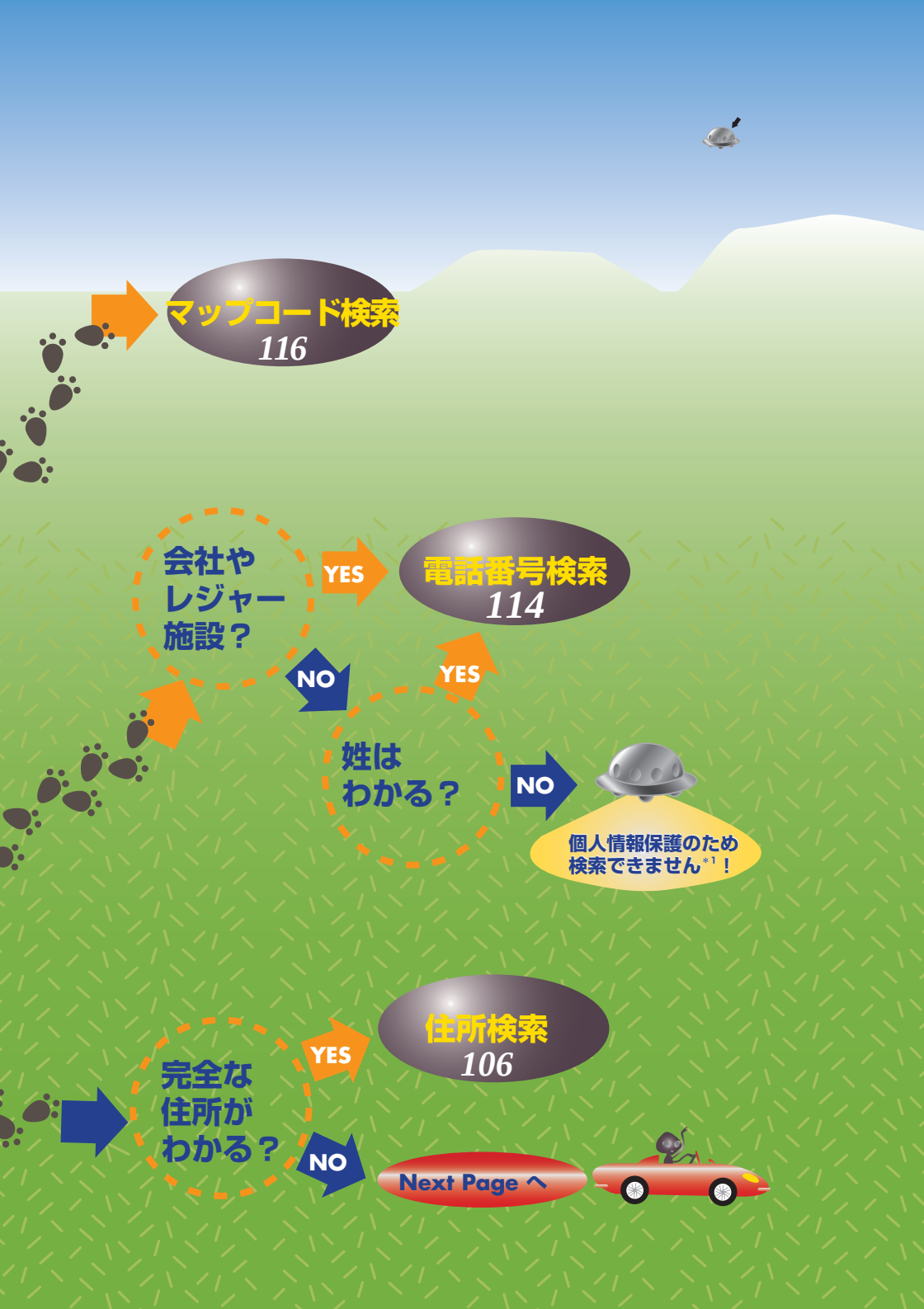
NO

地図で探す 111



002 ナビのオペレーションフロー

＊1：個人宅を検索するためには、
①完全な住所、②電話番号と姓、③フルネームと市区町村名のいずれかの組み合わせの情報が必要です。
情報が不完全な場合には、個人情報保護のために検索できません。


マップコード検索
116
会社や
レジャー
施設？
YES
電話番号検索
114
NO
YES
姓は
わかる？
NO
個人情報保護のため
検索できません*1！
完全な
住所が
わかる？
YES
住所検索
106
NO
Next Page へ

ナビのナビ 002 ナビのオペレーションフロー

前ページの続き

住所の市町村はわかる？

YES

フルネームがわかる？

YES

NO

NO

会社かレジャー施設？

YES

近所に目印はある？

YES

NO

NO

大体の場所なら検索できますいいですか？

しかたないな

住所検索 106

訪問先検索
113

名称は
わかる？

YES

名称検索
103

NO

施設検索
107

YES

ジャンルは
わかる？

NO

もう少し情報を
集めてから
探そう！

Enjoy Your Drive.

メモリ地点検索
109

過去目的地検索
110

最寄検索
108

ナビのナビ

ルート探索時の画面の流れ

目的地設定

ルート探索開始

ルートの種類を選ぶ

ルート案内開始

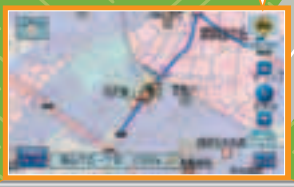
出発

ドライブ中のナビゲーション画面

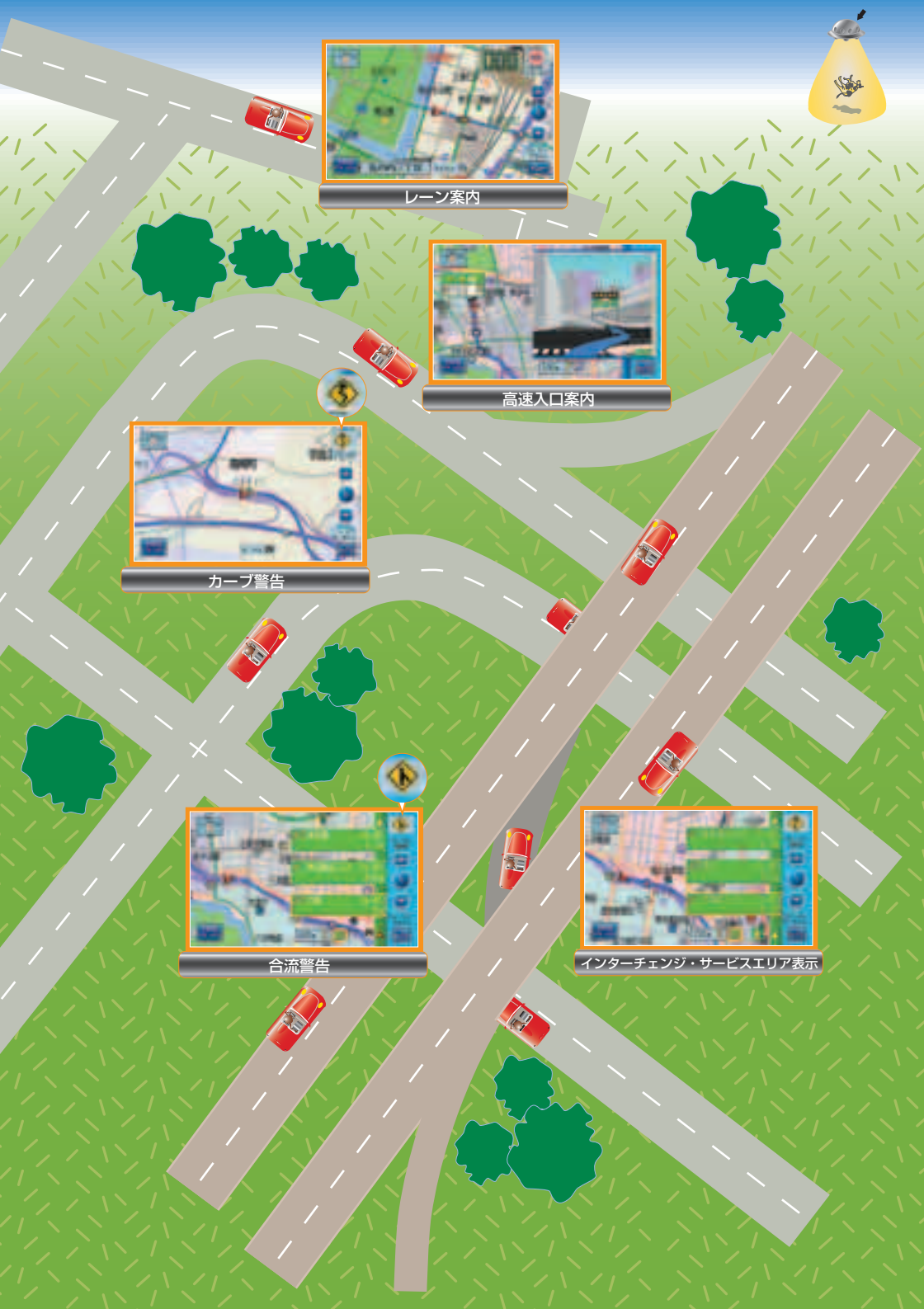
場面に応じ適切な案内が表示されます

交差点拡大図

シティークルーズビュー



踏切警告


レーン案内
高速入口案内
カーブ警告
合流警告
インターチェンジ・サービスエリア表示

ナビのナビ

最初にやっておくと便利なこと

自分の車の種別（小型/大型など） 424
通行料金が正しく計算されるよ

自分の車の大きさ(長さ、幅、高さ) 424
その車で入れる駐車場を探せるよ

自分のペースに合った平均車速 411
目的地への到着時刻が正確に予想できるようになるよ

自宅の場所 410
どこにいても、カンタンに帰り道を探索できるよ

003 やりたいことがきっと見つかるインデックス

英数字

2画面表示時のアクティブ画面を切り替える ・・・404
3D表示の俯角を設定する ・・・・・・・・・・・・405
3Dランドマークの表示をON/OFFする ・・・・・403
Bookmark(iモード)・・・・・・・・・・・・・・・341
Bookmark(インターネット)・・・・・・・・・・321
DGPSによる補正機能をON/OFFする ・・・・・409
ETCガイドの割り込み表示や音声案内を
ON/OFFする・・・451
ETC使用時のガイド・・・・・・・・・・・・・・129
ETCでの支払履歴を見る・・・・・・・・・・・・382
ETCの機能を設定する・・・・・・・・・・・・・451
ETCユニットからのカードの抜き忘れ警告を
ON/OFFする・・・451
iモードで情報を見る ・・・・・・・・・・・・・342
iモードの位置情報の表示をON/OFFする ・・・・403
iモードブラウザを設定する ・・・・・・・・・・343
JAFに電話する・・・・・・・・・・・・・・・・362
Music Cellarをパソコンにインストールする・・・909
Music Cellarをメモリースティックに書き出す・・417
URLで指定したページを見る(インターネット)・・327
URL入力 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・321
VICS局(FM多重放送)をエリア内の放送局に
固定する・・・308
VICS局(FM多重放送)を自動選局する ・・・・・307
VICS局(FM多重放送)を手動選局する ・・・・・309
VICS情報/一般情報を見る・・・・・・・・・・・304
VICS情報の種類 ・・・・・・・・・・・・・・・301
VICS情報のナビ画面以外への割り込み表示を
ON/OFFする・・・426
VICS情報のナビ画面以外への割り込み
表示する時間を設定する・・・426
VICSで受信した駐車場情報の地図上への
表示をON/OFFする・・・426
VICSで受信した臨時の通行規制情報の
地図上への表示をON/OFFする・・・426
VICSの簡易図形情報(レベル2)の割り込み
表示をON/OFFする・・・426
VICSの渋滞情報の表示方法
(渋滞を表示/空きを表示)を設定する・・・426
VICSの渋滞情報のルート探索/再探索時への
考慮を設定する・・・426
VICSの文字情報(レベル1)の割り込み
表示をON/OFFする・・・426
VICSや一般情報の番組を選択する ・・・・・・306
VICSを設定する ・・・・・・・・・・・・・・・426

あ行

アドレス帳に宛先を新しく登録する(iモード)・・・352
アドレス帳に宛先を新しく登録する
(インターネット)・・・336
アドレス帳に登録されている宛先を変更する
(iモード)・・・353
アドレス帳に登録されている宛先を変更する
(インターネット)・・・337
案内中止・・・・・・・・・・・・・・・・・・・202
案内を開始する・・・・・・・・・・・・・・・・123
案内を設定する・・・・・・・・・・・・・・・・408
案内を中止する・・・・・・・・・・・・・・・・213
一般情報局(FM多重放送)を自動的に
プリセットする・・・310

一般情報局(FM多重放送)を手動で
プリセットする・・・311
一般道と高速道路を入れ替えた
ルートを探索する・・・205
一般道をドライブ中の案内・・・・・・・・・・・・124
いろいろな検索方法・・・・・・・・・・・・・・・102
いろいろな再生方法・・・・・・・・・・・・・・・602
いろいろな場所の地図を表示する・・・・・・・・031
いろいろなメニュー・・・・・・・・・・・・・・・052
インターネットへの接続方法・・・・・・・・・・321
ウォークスルーモードで表示する・・・・・・・・032
ウォークスルーモードの視点を調整する・・・・・032
ウォークスルーモードの俯角を調整する・・・・・032
迂回ルートを探索する・・・・・・・・・・・・・・204
受け取ったメールを読む(インターネット)・・・・335
オートセキュリティをON/OFFする・・・・・・409
オートリルートをON/OFFする・・・・・・・・409
オープニング画面やメニューの
背景画像を設定する・・・406
音楽ファイルの音声のTVスピーカーへの
出力をON/OFFする・・・419
音楽ファイルを再生する・・・・・・・・・・・・601
音声案内時のカーオーディオの
ATT動作をON/OFFする・・・419

か行

ガイドポイント・・・・・・・・・・・・・・・・・126
ガイドポイントでのナビの案内音声の
割り込みをON/OFFする・・・408
ガイドポイントでのナビの画面の
割り込み表示をON/OFFする・・・408
ガイドポイントに近づいたときの音声での案内・・126
ガイドポイントに近づいたときの画面での案内・・127
各種の音量を調整する・・・・・・・・・・・・・・423
各部の名称とはたらき・・・・・・・・・・・・・・011
過去に見たページを見る(iモード)・・・・・・・・345
過去に見たページを見る(インターネット)・・・・328
過去の目的地から検索する・・・・・・・・・・・・110
画像のスライド表示時の表示時間を設定する・・・403
画像のスライド表示時の
ループ/ワンウェイを設定する・・・403
画像を表示する・・・・・・・・・・・・・・・・・383
画像をサムネイル表示する・・・・・・・・・・・385
画像をスライド表示する・・・・・・・・・・・・384
カーブ警告の表示をON/OFFする・・・・・・・408
画面の表示を設定する・・・・・・・・・・・・・・403
簡単に接続を設定する・・・・・・・・・・・・・・322
軌跡の表示をON/OFFする・・・・・・・・・・・403
北を上にして地図を表示する・・・・・・・・・・022
起動時のETCユニットの状態の
表示/音声案内をON/OFFする・・・451
基本的な使いかた(ボイスコントロール)・・・・・802
詳しい地図を表示する・・・・・・・・・・・・・・023
提携している駐車場を探す・・・・・・・・・・・034
携帯電話を接続する・・・・・・・・・・・・・・・014
現在地図画面に戻る・・・・・・・・・・・・・・・035
現在地の地図の画面・・・・・・・・・・・・・・・021
現在地の地図を表示する・・・・・・・・・・・・031
現在地付近の施設を検索する・・・・・・・・・・108
現在地を補正する・・・・・・・・・・・・・・・・422
検索結果をエリアでさらに絞り込むときは・・・・104
検索結果をジャンルでさらに絞り込むときは・・・105
検索した地点を地図で確認する・・・・・・・・・117
広域の地図を表示する・・・・・・・・・・・・・・023
交差点拡大図の表示をON/OFFする・・・・・・408
高速道路をドライブ中の案内・・・・・・・・・・125

交通情報を聞く・・・・・・・・・・・・・・・・・・363
合流警告の表示をON/OFFする・・・・・・・・・408
ココセコムのサービス内容・・・・・・・・・・・・466
ココセコムの操作のながれ・・・・・・・・・・・・467

さ行

再生できる音楽ファイル・・・・・・・・・・・・・601
次案内交差点の表示をON/OFFする・・・・・・・408
システムの動作状態を確認する・・・・・・・・・420
システムを設定する・・・・・・・・・・・・・・・419
施設のジャンルと所在地(都道府県)で検索する・・107
施設名で検索する(ボイスコントロール)・・・・・804
自宅と同じプロバイダへの接続を設定する・・・・323
自宅の位置を登録する・・・・・・・・・・・・・・410
自宅へ帰るルートを探索する・・・・・・・・・・112
シティークルーズビューで表示する・・・・・・・026
シティークルーズビューの視点を調整する・・・・027
シティークルーズビューの俯角を調整する・・・・027
指定したアドレスのページを見る・・・・・・・・344
自動でセキュリティモードにする・・・・・・・・463
シミュレーションをオン/オフする・・・・・・・214
車速パルスの学習をリセットする・・・・・・・・421
車速パルスの種類(デジタル/アナログ)を
設定する・・・419
車両情報を設定する・・・・・・・・・・・・・・・424
住所(市区町村)と氏名で個人宅を検索する・・・・113
住所で検索する・・・・・・・・・・・・・・・・・106
住所で検索する(ボイスコントロール)・・・・・・805
受信した情報を表示する(VICS)・・・・・・・・305
受信した地図表示情報の
リアルタイム表示(VICS)・・・302
受信した文字情報または簡易図形情報の
リアルタイム表示(VICS)・・・303
手動でセキュリティモードにする・・・・・・・・464
ジョイスティックリモコンでの操作・・・・・・・904
使用するIC(入口/出口)を変更する・・・・・・・207
ショートカットメニューに登録できる機能・・・・402
ショートカットメニューを表示する・・・・・・・024
ショートカットを編集する・・・・・・・・・・・402
進行方向を上にして地図を表示する・・・・・・・022
スカイマップで表示する・・・・・・・・・・・・041
スカイマップの俯角を調整する・・・・・・041, 405
スクロール地図画面の地図の
表示方法を設定する・・・403
スクロール方法(ポイントスクロール/
8方向スクロール)を設定する・・・409
セキュリティコードを設定する・・・・・・・・・461
セキュリティ地点を設定する・・・・・・・・・・462
接続先を切り替える・・・・・・・・・・・・・・324
走行中の道路の名称の表示をON/OFFする・・・403

た行

タウンページから検索する
(ボイスコントロール)・・・807
タクシー機能を使う(ボイスコントロール)・・・・803
タッチゲームをする・・・・・・・・・・・・・・・386
タッチパネルTVの接続をON/OFFする・・・・・419
地図画面の表示を設定する・・・・・・・・・・・404
地図上に表示するVICS情報の種類
(高速道路/一般道)を設定する・・・426
地図で探す・・・・・・・・・・・・・・・・・・・111
地図に表示する最寄りのランドマークを
設定する・・・401
地図の1画面表示と2画面表示を切り替える・・・404
地図の2D/3D表示を切り替える・・・・・・・・404
地図の向きを変える・・・・・・・・・・・・022, 404

地図の文字の大きさを設定する・・・・・・・・・・403
地図を2Dで表示する・・・・・・・・・・・・・・025
地図を3Dで表示する・・・・・・・・・・・・・・025
地点情報を表示する・・・・・・・・・・・・・・033
着信履歴を見る・・・・・・・・・・・・・・・・371
駐車場を探すために車両のサイズを設定する・・・424
直接ダイアルして電話をかける・・・・・・・・・367
通過交差点案内の表示をON/OFFする・・・・・408
通過した通過点の削除方法を設定する・・・・・・409
通過点の位置を変更する・・・・・・・・・・・・208
通過点の順番を変更する・・・・・・・・・・・・209
通過点を消去する・・・・・・・・・・・・・・・211
通過点を設定する・・・・・・・・・・・・・・・118
通過点を追加する・・・・・・・・・・・・・・・210
通行料金を算出するために
車両の種別を設定する・・・424
通信モードを設定する・・・・・・・・・・・・・425
電源オン時のタクシーモードをON/OFFする・・・409
電源を入れる・・・・・・・・・・・・・・・・・012
電源を切る・・・・・・・・・・・・・・・・・・012
電話帳に電話番号を追加する・・・・・・・・・・442
電話帳に登録されている電話番号を削除する・・・444
電話帳に登録されている電話番号を修正する・・・443
電話帳を携帯電話から読み込む・・・・・・・・・441
電話帳を使って電話をかける・・・・・・・・・・365
電話の音量を調整する・・・・・・・・・・・・・423
電話番号で施設を検索する・・・・・・・・・・・114
電話番号と苗字で個人宅を検索する・・・・・・・115
電話番号またはマップコードで
検索する(ボイスコントロール)・・・806
電話をかける・・・・・・・・・・・・・・・・・361
電話を切る・・・・・・・・・・・・・・・・362〜372
到達した目的地の削除方法を設定する・・・・・・409
到着予測時刻の表示をON/OFFする・・・・・・408
登録されているメモリ地点のリストを見る・・・・432
登録したメモリ地点を削除する・・・・・・・・・440
時計の大きさを設定する・・・・・・・・・・・・403
ドライブガイドを利用する・・・・・・・・・・・381
ドライブシミュレーションを見る・・・・・・・・214

な行

ナビ・・・・・・・・・・・・・・・・・・321, 341
ナビゲーションシステムの機能を設定する・・・・409
ナビの音声のRCAピン端子への出力を
ON/OFFする・・・419
ナビの音量を調整する・・・・・・・・・・・・・423

は行

ハイウェイモードの表示をON/OFFする・・・・409
ハードディスク(HDD)から
メモリ地点を読み込む・・・434
ハードディスク(HDD)内でファイルを
移動/コピーする・・・414
ハードディスク(HDD)内にフォルダを作成する・・412
ハードディスク(HDD)内のファイルを削除する・・415
ハードディスク(HDD)にファイルを読み込む・・・413
ハンズフリーで電話を受ける・・・・・・・・・・372
ビジュアルクルーズ表示をON/OFFする・・・・403
ビープ音の音量を調整する・・・・・・・・・・・423
昼画面の地図の色を設定する・・・・・・・・・・403
昼と夜とで画面を切り替える
(切り替えない)ように設定する・・・403
ブックマークしてあるページを見る(iモード)・・・347
ブックマークしてあるページを
見る(インターネット)・・・330
ブックマークに登録する(iモード)・・・・・・・346

ブックマークに登録する(インターネット) ・・・・329
ブックマークの登録情報を変更する(iモード) ・・・348
ブックマークの登録情報を
変更する(インターネット) ・・・331
踏切警告の表示をON/OFFする ・・・・・・・・408
ブラウザ設定(iモード) ・・・・・・・・・・・・・341
ブラウザ設定(インターネット) ・・・・・・・321, 325
プリセットされていない一般情報局
(FM多重放送)を選局する ・・・313
プリセットされている一般情報局
(FM多重放送)を選局する ・・・312
平均車速を設定する ・・・・・・・・・・・・・・411
ボイスアドバイザをON/OFFする ・・・・・・・409
ボイスコントロールで電話をかける ・・366, 368, 370
ホーム(インターネット) ・・・・・・・・・・・・321
ホームページを見る(インターネット) ・・・・・・326

ま行

マイメニューに設定できる機能 ・・・・・・・・・501
マイメニューを設定する ・・・・・・・・・・・・501
マイメニューを使う ・・・・・・・・・・・・・・502
マークボタン ・・・・・・・・・・・・・・・・・031
マップコードで検索する ・・・・・・・・・・・・116
名称で会社や施設を検索する ・・・・・・・・・・103
メッセージを読む(iモード) ・・・・・・・・・・354
メニューの使いかた ・・・・・・・・・・・・・・051
メモリースティックに地点ファイルを保存する ・・416
メモリースティックをセットする ・・・・・・・・013
メモリースティックを取り出す ・・・・・・・・・013
メモリ地点から検索する ・・・・・・・・・・・・109
メモリ地点にサウンドをつける ・・・・・・・・・437
メモリ地点に電話番号を登録する ・・・・・・・・439
メモリ地点に電話をかける ・・・・・・・・・・・364
メモリ地点に名前を付ける ・・・・・・・・・・・438
メモリ地点にマークをつける ・・・・・・・・・・436
メモリ地点の位置を修正する ・・・・・・・・・・435
メモリ地点のマークシリーズを設定する ・・・・・407
メモリ地点名の表示をON/OFFする ・・・・・・・403
メモリ地点を登録する ・・・・・・・・・・・・・431
メモリ地点をハードディスク(HDD)に
保存する ・・・433
メール(インターネット) ・・・・・・・・・・・・321
メール・メッセージ(iモード) ・・・・・・・・・341
メール・メッセージメニュー(iモード) ・・・・・・349
メールの受信を確認する(インターネット) ・・・・334
メールメニュー(インターネット) ・・・・・・・・332
メールやメッセージを使う(iモード) ・・・・・・・349
メールを作成して送る(iモード) ・・・・・・・・・351
メールを作成して送る(インターネット) ・・・・・333
メールを受信する(iモード) ・・・・・・・・・・・350
メールを使う(インターネット) ・・・・・・・・・332
目的地付近の施設を検索する ・・・・・・・・・・108
目的地までの距離の表示をON/OFFする ・・・・・408
目的地を設定する ・・・・・・・・・・・・・・・119
文字を入力する ・・・・・・・・・・・・・・・・701
最寄りの施設を検索する ・・・・・・・・・・・・108

や行

夜画面の地図の色を設定する ・・・・・・・・・・403

ら行

リダイヤルする ・・・・・・・・・・・・・・・・369
履歴(iモード) ・・・・・・・・・・・・・・・・341
履歴(インターネット) ・・・・・・・・・・・・321
ルート確認メニュー画面 ・・・・・・・・・・・・201
ルートからはずれると ・・・・・・・・・・・・・128

ルート全体と通過点を表示する・・・・・・・・・・206
ルート全体を見る・・・・・・・・・・・・・・・・202
ルート沿いの施設を検索する・・・・・・・・・・・108
ルート探索時に、VICSの旅行時間情報の考慮を
ON/OFFする・・・409
ルート探索時に、季節や時間を限った
交通規制の考慮をON/OFFする・・・409
ルート探索時に、通過する信号の数の
考慮をON/OFFする・・・409
ルート探索する・・・・・・・・・・・・・・・・・119
ルートの確認と他のルートの探索・・・・・・・・・202
ルートの詳細情報を見る・・・・・・・・・・・・・122
ルートの詳細を見る・・・・・・・・・・・・・・・202
ルート編集・・・・・・・・・・・・・・・・・・・202
ルートを削除する・・・・・・・・・・・・・・・・212
ルートを選択する・・・・・・・・・・・・・・・・120
ルートを探索しなおす・・・・・・・・・・・・・・203
ルートを比較する・・・・・・・・・・・・・・・・121
レーン案内の表示をON/OFFする　・・・・・・・・408

004 目次

はじめに

001 ナビの入口
002 ナビのオペレーションフロー
003 やりたいことがきっと見つかるインデックス
004 目次
005 安全上のご注意
006 この取扱説明書の読みかた

共通操作

011 各部の名称とはたらき
012 電源を入れる/切る
013 メモリースティック(MS)をセットする/取り出す
014 携帯電話を接続する

現在地付近の地図の画面

021 現在地の地図の画面
022 地図の向きを変える
023 詳しい地図を表示する、広域の地図を表示する
024 ショートカットメニューを表示する
025 地図を3Dで表示する
026 シティークルーズビューで表示する
027 シティークルーズビューの俯角を調整する

いろいろな場所の地図の画面

031 いろいろな場所の地図を表示する
032 ウォークスルーモードで表示する
033 地点情報を表示する
034 提携している駐車場を探す
035 現在地図画面に戻る

航空写真で見ると

041 スカイマップで表示する

メニューの使いかた

051 メニューの使いかた
052 いろいろなメニュー

地点検索、ルート探索、そしてルートガイド

101 行きたい場所メニュー画面
102 いろいろな検索方法
103 名称で検索する
104 エリアで絞り込むときは
105 ジャンルで絞り込むときは
106 住所で検索する
107 ジャンルと所在地で検索する
108 最寄りの施設を検索する
109 メモリ地点から検索する
110 過去の目的地から検索する
111 地図で探す
112 自宅へ帰る
113 住所と氏名で個人宅を検索する
114 電話番号で施設を検索する
115 電話番号と苗字で個人宅を検索する
116 マップコードで検索する
117 地図で確認する
118 通過点として設定する
119 目的地として設定してルート探索する
120 ルートを選択する
121 ルートを比較する
122 ルートの詳細情報を見る
123 案内を開始する
124 一般道をドライブ中の案内
125 高速道路をドライブ中の案内
126 ガイドポイントに近づいたときの音声での案内
127 ガイドポイントに近づいたときの画面での案内
128 ルートからはずれると
129 ETC使用時のガイド

130 渋滞していたら
131 ルートに沿ってスクロールする

ルートの確認と編集

201 ルート確認メニュー画面
202 ルートの確認と他のルートの探索
203 ルートを探索しなおす
204 迂回ルートを探索する
205 一般道と高速道路を入れ替えたルートを探索する
206 ルート全体と通過点を表示する
207 使用するIC(入口/出口)を変更する
208 通過点の位置を変更する
209 通過点の順番を変更する
210 通過点を追加する
211 通過点を消去する
212 ルートを削除する
213 案内を中止する
214 シミュレーションをオン/オフする

VICS情報

301 VICS情報の種類
302 受信した地図表示情報のリアルタイム表示
303 受信した文字情報または簡易図形情報の
リアルタイム表示
304 VICS情報/一般情報を見る
305 受信した情報を見る
306 VICSや一般情報の番組を選択する
307 VICS局(FM多重放送)を自動選局する
308 VICS局(FM多重放送)を
エリア内の放送局に固定する
309 VICS局(FM多重放送)を手動選局する
310 一般情報局(FM多重放送)を
自動的にプリセットする
311 一般情報局(FM多重放送)手動でプリセットする
312 プリセットされている一般情報局
(FM多重放送)を選局する
313 プリセットされていない一般情報局
(FM多重放送)を選局する
314 VICSとは

インターネット

321 インターネットへの接続方法
322 簡単に接続を設定する
323 自宅と同じプロバイダへの接続を設定する
324 接続先を切り替える
325 ブラウザを設定する
326 ホームページを見る
327 URLで指定したページを見る
328 過去に見たページを見る
329 ブックマークに登録する
330 ブックマークしてあるページを見る
331 ブックマークの登録情報を変更する
332 メールを使う
333 メールを作成して送る
334 メールの受信を確認する
335 受け取ったメールを読む
336 アドレス帳に宛先を新しく登録する
337 アドレス帳に登録されている宛先を変更する

iナビリンク

341 iナビリンクとは
342 iモードで情報を見る
343 iモードブラウザを設定する
344 指定したアドレスのページを見る
345 過去に見たページを見る
346 ブックマークに登録する
347 ブックマークしてあるページを見る
348 ブックマークの登録情報を変更する
349 メールやメッセージを使う
350 メールを受信する
351 メールを作成して送る
352 アドレス帳に宛先を新しく登録する

353 アドレス帳に登録されている宛先を変更する
354 メッセージを読む
355 iモードとは

ナビからの電話

361 電話をかける
362 JAFに電話する
363 交通情報を聞く
364 メモリ地点に電話をかける
365 電話帳を使って電話をかける
366 ボイスコントロールで電話帳を使って電話をかける
367 直接ダイヤルして電話をかける
368 ボイスコントロールで直接ダイヤルして電話をかける
369 リダイヤルする
370 ボイスコントロールでリダイヤルする
371 着信履歴を見る
372 ハンズフリーで電話を受ける

その他の情報

381 ドライブガイドを利用する
382 ETCでの支払履歴を見る
383 画像を表示する
384 画像をスライド表示する
385 画像をサムネイル表示する
386 タッチゲームをする
387 スカイガイドを利用する

ナビの設定

401 地図に表示するランドマークを設定する
402 ショートカットを編集する
403 画面の表示を設定する
404 地図画面の表示を設定する
405 3D表示/スカイマップの俯角を設定する
406 オープニング画面やメニューの背景画像を設定する
407 メモリ地点のマークシリーズを設定する
408 案内を設定する
409 ナビゲーションシステムの機能を設定する
410 自宅の位置を登録する
411 平均車速を設定する
412 HDD内にフォルダを作成する
413 HDDにファイルを読み込む
414 HDD内でファイルを移動/コピーする
415 HDD内のファイルを削除する
416 メモリースティック(MS)に地点ファイルを保存する
417 Music Cellarをメモリースティック(MS)に書き出す
418 メモリースティック(MS)をフォーマットする
419 システムを設定する
420 システムの動作状態を確認する
421 車速パルスの学習をリセットする
422 現在地を補正する
423 各種の音量を調整する
424 車両情報を設定する
425 通信モードを設定する
426 VICSを設定する

メモリ地点の登録と編集

431 メモリ地点を登録する
432 登録されているメモリ地点のリストを見る
433 メモリ地点をHDDに保存する
434 HDDからメモリ地点を読み込む
435 メモリ地点の位置を修正する
436 メモリ地点のマークを変更する
437 メモリ地点にサウンドを付ける
438 メモリ地点に名前を付ける
439 メモリ地点に電話番号を登録する
440 登録したメモリ地点を削除する

電話帳の登録と編集

441 携帯電話の電話帳を読み込む
442 電話帳に電話番号を追加する
443 電話帳に登録されている電話番号を修正する
444 電話帳に登録されている電話番号を削除する

ETCの設定

451 ETCの機能を設定する

セキュリティの設定

461 セキュリティコードを設定する
462 セキュリティ地点を設定する
463 駐車時に自動でセキュリティモードにする
464 手動でセキュリティモードにする
465 運転時にセキュリティモードを解除する
466 ココセコムのサービス内容
467 ココセコムの操作のながれ

自分だけのメニュー

501 マイメニューを設定する
502 マイメニューを使う

音楽ファイル

601 音楽ファイルを再生する
602 いろいろな再生方法

文字の入力

701 文字を入力する

ボイスコントロール

801 ボイスコントロールとは
802 基本的な使いかた
803 タクシー機能を使う
804 施設名で検索する
805 住所で検索する
806 電話番号またはマップコードで検索する
807 タウンページから検索する
808 ボイスコマンド一覧

資料

901 こんなときは
902 用語の解説ページが見つかるインデックス
903 地図記号の凡例
904 ジョイスティックリモコンでの操作
905 VICS情報有料放送サービス契約約款
906 地図データベースについて
907 その他の資料
908 Music Cellar使用許諾契約書
909 Music Cellarについて
910 仕様一覧
911 保証とアフターサービス

005 安全上のご注意

製品を安全にご使用いただくため、「安全上のご注意」をご使用の前によくお読みください。

絵表示について

この取扱説明書では、製品を安全に正しくお使い頂き、あなたや他の人々への危害や財産への損害を未然に防止する為に、いろいろな絵表示をしています。
その表示と意味は次のようになっています。内容をよく理解してから本文をお読みください。

⚠ 警告	この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。
⚠ 注意	この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が傷害を負う可能性が想定される内容および物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。

絵表示の例

⚠ 記号は注意（警告を含む）を促す内容があることを告げるものです。近傍に具体的な禁止内容が描かれています。

⃠ 記号は禁止の行為であることを告げるものです。図の中や近傍に具体的な禁止内容（左図の場合は分解禁止）が描かれています。

❗ 記号は行為を強制したり指示する内容を告げるものです。近傍に具体的な指示内容が描かれています。

お客様または第三者が、この製品の誤使用、使用中に生じた故障、その他の不具合またはこの製品の使用によって受けられた損害については、法令上の賠償責任が認められる場合を除き、当社は一切その責任を負いませんので、あらかじめご了承ください。

⚠ 警告

本製品、または車両のヒューズが切れたときは、コードがショートしていないことを確認後、必ずヒューズに表示されている容量（アンペア数）の新しいヒューズと交換してください。規定容量以外のヒューズを使用しますと、火災の原因になります。

事故防止のため、電池やネジなどの小物類は幼児の手の届かないところに保管してください。万一飲み込んだ場合は、直ちに医師に相談してください。

運転中の音量は、車外の音が聞こえる程度でご使用ください。

運転者は、ナビゲーションの画面に気を取られないでください。交通事故などの原因になります。
走行中に画面を見るときは必要最小限とし、注視するのは避けてください。
また、本機の操作をするときは、必ず、安全な場所に車を停車させてから、行ってください。

画面が映らない、音が出ないなどの故障状態で使用しないでください。そのまま使用すると、事故・火災・感電の原因となります。

ナビゲーションシステムで探索された経路はあくまでも参考ルートで、道路状態や交通規則などと一致しない場合があります。実際の交通規則を守って走行してください。

万一、〈異物が入った・水がかかった・煙が出る・変な匂いがするなど〉異常が起こりましたら、直ちに使用を中止し、必ず〈お買い上げの販売店〉にご相談ください。
そのまま使用すると、事故・火災・感電の原因となります。

本製品の分解や改造はしないでください。火災その他の事故の原因となります。
また、ハードディスクは取り外さないでください。

修理は必ず〈お買い上げの販売店〉、ケンウッドサービスセンター、ケンウッドサポートセンター、または営業所にご依頼ください。

ココセコムのシステムは、車両のバッテリーを電源として利用しています。
車両に搭載しているバッテリーの容量や利用状態・その他の装備品の影響で、車両を運転していない状態が長時間継続すると、車両のバッテリー上がりの原因となることがあります。

⚠ 注意

本製品を、車載用としての用途以外では使用しないでください。

指定の電池以外や新しい電池と古い電池を混ぜて使用しないでください。また、電池の入れ替えは極性に注意し指示通りに入れてください。乾電池の破裂、液漏れなどにより、火災や怪我の原因となることがあります。

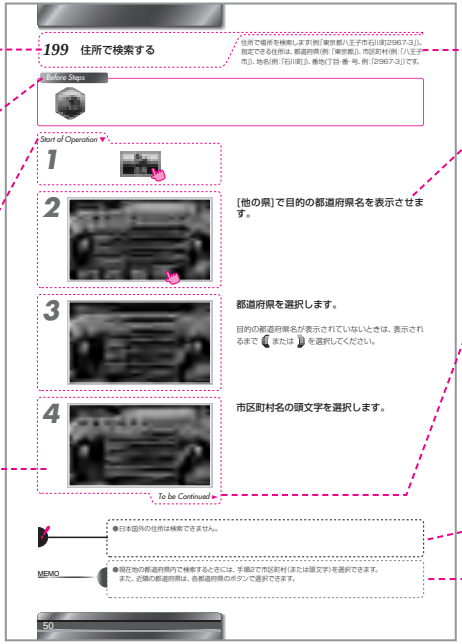
本製品の動作状態にかかわらず、万一車輌盗難等が発生しても当社は一切の責任を負いません。

006 この取扱説明書の読みかた

この取扱説明書で用いられている表記方法について説明します。

タッチパネルでの操作（タッチパネルコントロール）の表しかた

タッチパネルモニター（fz-7000、LZ-8300、LZ-7500、VD-01M、F-LZ77など）を組み合わせているときに使用できます。



- 本書中では、すべての項目はこの番号で参照されます。
- *Before steps*
  以下の手順1の前に行う操作です。
- *Start of Operation*
  手順の始まりです。
- *Continue from xxx*
  xxx番の項からの続きとして操作します。
- 慣れてきたら、ここの画面などを追いかけるだけでも操作できます。
- この項での説明内容が簡単に説明されています。
- 左の画面を見ながらここに書いてある操作を行います。その結果の画面は次のステップに記載されています。
- *To be continued*
  次ページに手順が続きます。
- *Complete*
  ここで操作完了です。
- *Continue to xxx*
  xxx番の項へ続きます。
- 操作上で特に気を付けていただきたいことが書いてあります。
- 補足説明、使いかたのヒント、参照していただきたいことが書いてあります。

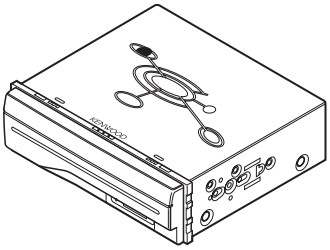
MEMO

●この取扱説明書の画面や操作例は操作説明用に作成したものです。実際の画面とは異なる場合や実際には行えない検索例が記載されている場合があります。

011 各部の名称とはたらき

ナビゲーション本体

ナビゲーションシステムの中核となる部分です。

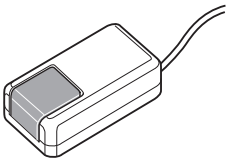


MEMO

- 地図などのデータは、本体内蔵のハードディスクに収録されています。

リモコン受光部

ケンウッド製TVモニターが接続されていないときに、ジョイスティックリモコンNA-R700と共に使用します。
ケンウッド製TVモニターにはリモコン受光部が内蔵されているため、リモコン受光部は不要です。



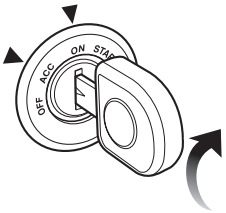
MEMO

- ジョイスティックリモコンNA-R700は別売品です。
- ケンウッド製TVモニターが接続されているときにリモコン受光部を使用すると、ジョイスティックリモコンが正しく動作しない場合があります。

012 電源を入れる/切る

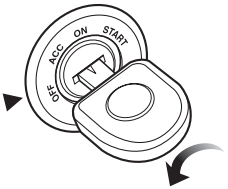
電源オン

イグニッションキーを"ACC"または"ON"にすると、ナビゲーションシステムの電源がオンになります。



電源オフ

イグニッションキーを"OFF"にすると、ナビゲーションシステムの電源もオフになります。

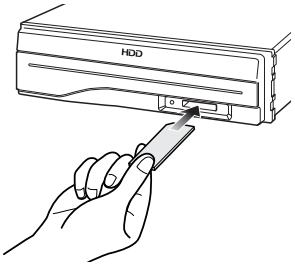


●データが破損する場合があるため、本機が次の処理を行っているときは電源をオフにしないでください。
- ·メモリ地点をハードディスクに保存処理中
- ·メモリ地点をハードディスクから読み込み処理中
- ·メモリースティックとハードディスク間でのファイルのコピー処理中
- ·メモリースティックへMusic Cellarを書き出し処理中
- ·メモリースティックのフォーマット処理中

013 メモリースティック（MS）をセットする/取り出す

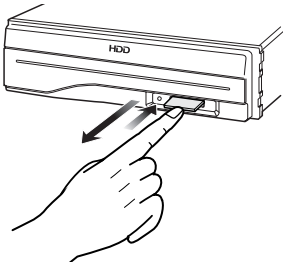
メモリースティックをセットする

図のように、メモリースティックを差し込み、突き当たるまで押し込みます。



メモリースティックを取り出す

メモリースティックをいったん突き当たるまで押し込んでから、つまんで取り出します。



●次の処理を行っているときには、メモリースティックを取り出さないでください。
データが破損する場合があります。
・メモリースティックとハードディスク間でのファイルのコピー処理中
・Music Cellarの書き出し処理中
・メモリースティックのフォーマット処理中

MEMO

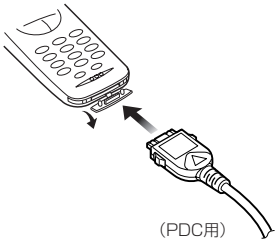
●本機にはメモリースティックは付属していません。メモリースティック規格に準拠したメモリースティックを別途お買い求めください（ソニー株式会社製を推奨）。
●メモリースティックは、端子面を下にしてセットしてください。
●マジックゲートメモリースティックは、メモリースティックとしては使用できますが、マジックゲート機能は使用できません。
●パソコンで初期化したメモリースティックはそのままでは使用できません。本機で初期化しなおしてから使用してください。*418*

014 携帯電話を接続する

本機に携帯電話を接続して、通信や通話に使うことができます。

携帯電話の接続

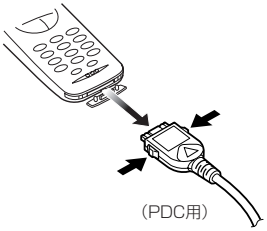
携帯電話の端子カバーをはずし、別売品の携帯電話接続ケーブルNA-400TL(PDC用)またはNA-420TL(cdmaOne用)を携帯電話に接続します。



(PDC用)

携帯電話の取りはずし

携帯電話を取りはずすときは、NA-400TL/NA-420TLのロックボタンを押しながら引き抜きます。



(PDC用)

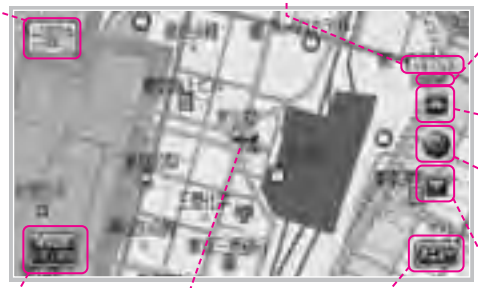
MEMO

- ご使用の携帯電話によっては、マナーモードの状態で本機に接続すると、電話の着信音が鳴らず、着信がわからない場合があります。携帯電話を接続するときには、必ずマナーモードを解除しておいてください。
- 携帯電話の電源は、本機と接続中はオフにできません。電源をオフにする操作をすると、次回の通信ができない場合があります。
  このような場合は、いったん携帯電話を接続ケーブルから取り外し、再び接続しなおしてください。
- 携帯電話を本機に接続して通信を行っている場合、本機の電源をオフにしても携帯電話の回線が自動的に切れない場合があります。切れていない場合は、携帯電話側で切断してください。
- 携帯電話を本機に接続したり、取りはずしたときなどに、携帯電話の操作や本機からの携帯電話のコントロールが正常にできない場合があります。このような場合は、携帯電話の電源をいったんオフにしてから再びオンにしてください。正常に使用できるようになります。
- 携帯電話を本機に接続しているときは、携帯電話側からダイヤルすることはできません。
- 本機に接続して使用できる携帯電話のモデル名についてはカタログを参照してください。本機が対応していない携帯電話を接続した場合、正常に動作しない場合があります。

021 現在地の地図の画面

ナビゲーションシステムでは、GPS衛星からの情報をもとに現在地が測位され、画面には現在地付近の地図が表示されます(現在地図画面)。走行すると、速度に応じて地図がスクロールされます。

現在地図画面



コンパスボタン 022
"北"の方向を示します。また、地図の縮尺も示します。
また、地図の向きを切り替えます。

時計
現在の時刻を示します。
時計の大きさを変えることもできます。 403

GPSマーク
GSP衛星からの電波を正常に受信しているときに表示されます。

広域ボタン 023
より広域の地図を表示します。

ショートカットメニューボタン 024
ショートカットメニューを表示します。

詳細ボタン 023
より詳細な地図を表示します。

自車マーク
現在地を示します。

VICS受信ボタン 130
VICS情報を最後に受信した時刻を示します。
また、渋滞情報を受信すると表示します。

メニューボタン 051
メニューを表示します。

MEMO

- 初めてナビゲーションシステムの電源をオンにしたときには、プログラム読み込み中の画面が表示されたのちに、GPS情報を受信すると現在の場所(現在地)付近の地図が表示されます。
  初めて使用するときはGPS情報を受信するのに時間がかかることがありますが、2回目以降はすぐに現在地が表示されます。
- 使用状況や電源電圧の変動によってプログラムが消去されてしまい、電源をオンにしたときにプログラムの読み込みから始まる場合があります。このような場合には、各種の設定も消去されている場合があります。
- プログラム読み込み後から現在地図画面が表示されるまでの間にナビゲーション本体を動かすと、自車位置が正しく表示されないことがあります。このようなときは、ナビゲーション本体の電源をオフ/オンしてください。
- GPSマークは、シミュレーション(デモモード)がオン中は常に表示されます。
- 表示される道路は地図の縮尺によって異なります。
- 細街路(幅員5.5m未満の道路)は、細街路以外の道路を走行中は表示されません。
- タッチパネルTVの接続時には、「○○ボタン」と呼ばれているアイコンにタッチすることによって操作できます。タッチパネルTVが接続されていないときには、リモコンNA-R700(別売品)の対応キーで操作してください。

022 地図の向きを変える

コンパスボタンにタッチすると、地図の向きを変えることができます。

ノースアップ

地図の"北"が画面の上になるように地図が表示されます。
地図と同じ感覚で見ることができます。

ヘディングアップ

進行方向が画面の上になるように地図が表示されます。
走行中に地図を見るときに便利です。

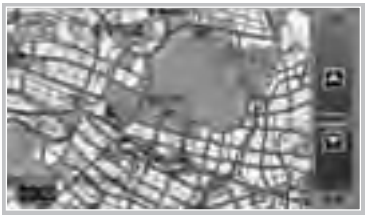
MEMO

- ヘディングアップ時には、自車マークは画面の下から約1/3の位置に表示され、進行方向の地図が広く表示されます。
- 地図を3D表示しているときには、地図の向きはヘディングアップに固定されます。

023 詳しい地図を表示する、広域の地図を表示する

必要に応じて、地図の縮尺を変えることができます。

400mスケール



100mスケール

10mスケール

MEMO

- ●または にタッチし続けると、無段階に連続して地図を拡大(詳細)/縮小(広域)できます。
- ●市街地図(25m、10mスケール)は場所によっては収録されていない場合があります。
- ●地図の縮尺によって表示される道路は異なります。
- ●地図を3D表示しているときに25mスケールよりも詳細にすると、シティークルーズビュー表示になります。
- ●スカイマップデータのある場所では、10mスケールよりも詳細にすると、スカイマップ表示に切り替わります。

024 ショートカットメニューを表示する

各種の機能を簡単に呼び出せるボタン(ショートカット)のメニューを表示します。
ショートカットメニューは、●にタッチすると表示されます。

MEMO

- ショートカットメニュー内に表示するショートカットボタンは、ナビ設定メニューで設定できます。402
- 通常のメニュー051は走行中には使用できませんが、ショートカットメニューの中には、走行中でも使用できる機能があります。
- 約3秒間何も操作しないと、ショートカットメニューは自動的に閉じます。

025 地図を3Dで表示する

地図を3D(鳥瞰図)で表示することもできます。

Start of Operation ▼

1

[SC]を選択します。

2

2D/3D切り替えボタンを選択します。

Complete ●

MEMO

●再度 を選択すると2D表示に戻せます。
●3D表示時の俯角を変えることもできます。405

026 シティークルーズビューで表示する

地図を3D表示している場合、市街地図をフロントガラス越しに見る景色と同じように表示することもできます(シティークルーズビュー)。

MEMO

- シティークルーズビューの俯角を調整することもできます。027
- シティークルーズビュー表示時には、または にタッチし続けても、地図のスケールは無段階には変化しません。

027 シティークルーズビューの俯角を調整する

シティークルーズビューの俯角(上下)を調整できます。

MEMO

●シティークルーズビューの視点は、ショートカットボタン で調整できます。

031 いろいろな場所の地図を表示する

地図をスクロールして、必要な場所の地図を表示することもできます。

Start of Operation

1

画面にタッチします。

スクロールボタン
8方向の矢印にタッチすると、その方向に地図がスクロールします(8方向スクロール)。
矢印以外のところにタッチすると、タッチした場所にカーソルが合うように地図がスクロールします(ポイントスクロール)。

カーソル
操作の対象となる位置を示します。

現在地ボタン
現在地図画面に戻ります。

[マーク]ボタン
地図上にランドマークやVICSマークが表示され、カーソルのそばにあるマークの情報を表示します。
同じ画面内にランドマークやVICSマークがある場合は、◀▶を押すたびに、マークの情報が順に切り替わります。

現在地までの距離
現在地までの距離を表示します。

[セット]ボタン *033*
カーソルのある位置に対する操作を選択します。

住所・情報表示
カーソルのある位置の住所またはマークの情報を表示します。

MEMO

- スクロール地図画面の地図の種類(2D/3D)は直前の現在地図画面と同じです。
  ただし、スクロール地図画面を常に2Dで表示するように設定することもできます。 *403*
- シティークルーズビュー表示時と2D/3D表示時では、スクロール量が異なる場合があります。
- スクロール方法は、8方向スクロール/ポイントスクロールのどちらかのみに設定することもできます。 *409*
  ただし、ポイントスクロールのみに設定すると、カーソルの周囲の8方向の矢印は表示されません。

032 ウォークスルーモードで表示する

ウォークスルーモードとは、歩いているときと同じような感覚でスクロール地図画面の地図をスクロールできるモードです。

Start of Operation ▼

1

3D表示に地図をスクロールします。

カーソルを合わせたい場所にタッチします。

2

ショートカットボタンを選択します。

Complete ●

MEMO

- ウォークスルーモードは、スクロール地図画面が3D表示のとき、またはシティークルーズビューのときに表示できます。
- ウォークスルーモードでは、ショートカットボタンで左右スクロールと左右回転を切り替えて使うことができます。
  はショートカットメニューに登録してご使用ください。 *402*

033 地点情報を表示する

カーソルの位置の地点情報を表示できます。

Start of Operation ▼

1

カーソル◌を地点情報を表示するランドマークや建物などに合わせます。

2

[セット]を選択します。

3

[詳細]を選択します。

テナントが複数ある場合は、テナントリストが表示されます。

Complete ●

MEMO

- ●[最寄り]を選択すると、ジャンルを指定して付近の施設を検索できます。*108*
- ●[詳細]がグレー表示されているときは、その地点には詳細情報はありません。
- ●テナントリストを表示できるのは、市街地図(25m、10mスケール)を表示しているときだけです。

034 提携している駐車場を探す

検索した施設の提携または専用駐車場を探します。

Start of Operation ▼

1

地点検索機能を使って駐車場を探す施設を探します。

2

[駐車場]を選択します。

3

駐車場のボタンを選択します。

検索結果から項目を選ぶ画面に戻り、選択した駐車場の地図が表示されます。

Complete ●

MEMO

- ●提携または専用駐車場を探せるのは、地点検索機能を使ってピンポイントで位置を検索できた場合だけです。
- ●手順2で[駐車場]がグレー表示されているときは、提携または専用駐車場はありません。
- ●車両情報を設定しておくと *424*、その車両で利用できない駐車場は手順3の画面には表示されません。

035 現在地図画面に戻る

どの画面からでも、ワンタッチで現在地(現在地図画面)に戻ることができます。

Start of Operation ▼

1

現在地ボタンを選択します。

Complete ●

MEMO

● はすべての画面に表示されており、タッチすると無条件に現在地図画面に戻ります。

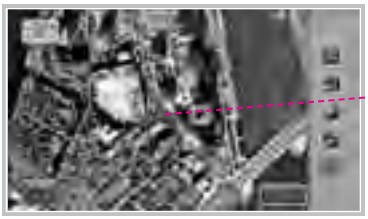
041 スカイマップで表示する

現在地図画面またはスクロール地図画面の地図を航空写真で表示することもできます。

Start of Operation ▼

1

ショートカットボタン を選択します。



▼ スクロール

MEMO

- 検索結果の画面で を選択したり、10mスケールよりさらに詳細表示にしてもスカイマップ表示にできます。
- スカイマップ表示のときに使用できる縮尺は、800～25mスケールです。
- スカイマップ表示時には、連続して無段階に地図のスケールを変えることはできません。
- スカイマップ表示をスクロールしているときには、ショートカットの で2D/3Dを切り替えることはできません。
- スカイマップの俯角とスケールを調整することもできます。*405*
  また、シティークルーズビューやウォークスルーモードと同様に視点調整や回転させることもできます。
- スカイマップをスクロールするときは、まず[スクロール]を選択してください。
  スクロール地図画面と同様にカーソルが表示されます。
- 撮影した日時の違いや航空写真の特性により、背景の色や建物が不連続になっている部分や、歪んで見える部分があります。
- 航空写真と道路データの差異により、自車マークやルートが道路からずれて表示される場合があります。

051 メニューの使いかた

本機の設定やいろいろな場所を探すときなど、多くの場合にメニューを使用します。

Start of Operation

1

[メニュー]を選択します。

2

使用するメニューのボタンを選択します。

Complete

MEMO

●マイメニューとしてユーザ独自のメニューを設定しておくこともできます。501
マイメニューを設定すると、[メニュー]にタッチしたときにマイメニューが表示されます。502
マイメニューからトップメニューを表示することもできます。

052 いろいろなメニュー

本機の設定やいろいろな場所を探すときなど、多くの場合にメニューを使用します。
本機には次の5種類のメニューがあります。

Before Steps

行きたい場所メニュー 101

行きたい場所などを探します。

ルート確認メニュー 201

ルートを探索しなおしたり、ルートを編集します。また、ルートに従った走行シミュレーションを見ることもできます。

情報表示メニュー 301

VICSやインターネットなどの情報を表示します。

ナビ設定メニュー 401

本機の表示や動作を設定します。

マイメニュー設定メニュー 501

ユーザ独自のメニューを設定します。

MEMO

●マイメニューが設定されているときには、トップメニュー画面のかわりにマイメニュー画面が表示されます。*502*

101 行きたい場所メニュー画面

行きたい場所は、行きたい場所メニュー画面から探せます。

Start of Operation ▼

1

トップメニューで[行きたい場所]を選択します。

Complete ●

102 いろいろな検索方法

本機では、次の11種類の方法で場所を探せます。

	名称検索	会社や施設を名前で探します(例:「東京ビッグサイト」)。名前が完全に分からなくても使用できます。指定した文字列を含む場所が探し出されます。 たとえば、「びっぐ」を指定すると、名前に「びっぐ」が含まれている場所が探し出されます。探し出された場所がたくさんある場合には、所在地や施設の種類(ジャンル)で絞り込むことができます。	103
	住所検索	住所で場所を探します(例:「東京都八王子市石川町2967-3」)。 知人宅など、住所の分かる個人宅を探す場合に便利です。 建物番号まで分かるとピンポイントで検索できます。	106
	施設検索	ジャンルと所在地(都道府県)で施設と場所を探します(例:「文化」→「城・城跡」→山口県)。	107
	最寄り施設検索	現在地、目的地付近、またはルート沿線にある施設を、ジャンルで検索します。 たとえば、現在地の近くの駅を探す場合などに便利です。	108
	メモリ地点検索	本機に登録したメモリ地点の中から場所を探します。	109
	過去目的地検索	過去の目的地(最近の20か所)の中から場所を探します。	110
	地図から	スクロール地図画面で場所を探します。	111
	自宅に帰る	現在地から自宅に帰るルートを探索します。 なお、自宅が登録されていない場合は登録画面が表示されます。	112
	訪問先検索	住所と氏名で個人宅を探します(例:「埼玉県東松山市」の「あんどうみのる」)。	113

	電話番号検索	電話番号で場所を探します(例:「0426-46-5111」)。 電話番号が収録されている個人宅、会社、施設などはピンポイントで検索できます。電話番号が収録されていない場合には、市内局番の該当する地域のほぼ中央が検索されます。	114
	マップコード検索	国内の特定の地点の位置を示すマップコードで場所を探します。 マップコードが設定されている場所はピンポイントで検索できます。	116

MEMO

●マップコードは、下記のURLで検索できます。
インターネット　http://search.e-mapcode.com/
i-mode　http://search.e-mapcode.com/i/
また、下記の書籍や雑誌等にも掲載されています。
昭文社　『家族でおでかけ』シリーズ(全9誌)
『スキーマップル』シリーズ(全4誌)
『オートキャンプ場ガイド』シリーズ
ブランニング秀功社『ユーブック　遊本九州』
『ポケちず　ふくおか2002』
名古屋流行発信　『パーフェクトランチ』
『ファミリーレジャーガイド』
『THE SHOP 10,153』
日本自動車連盟　『JAFメイト』

103 名称で検索する

会社や施設を名前で探します(例:「東京ビッグサイト」)。
探し出された場所がたくさんある場合には、エリアや施設の種類(ジャンル)で絞り込むことができます。

Before Steps

Start of Operation ▼

1

行きたい場所メニュー画面で[名称入力]を選択します。

2

施設名の読みを入力します。

名称は、ひらがな12文字まで入力できます。
文字の入力方法は *701* を参照してください。
文字を入力するたびに、右上に該当件数が表示されます。
また、収録されている施設名に一致する文字のみが入力可能になります。

3

[検索]を選択します。

To be Continued ►

4

Complete ●

目的の施設を選択します。

施設の数が多い場合には、エリア *104* およびジャンル *105* で絞り込むことができます。

MEMO

- ●多数の地点が検索された場合には、エリア *104* 、ジャンル *105* 、またはその両方で絞り込むことができます。
- ●検索した場所を通過点として登録する場合には[通過点]を選択します。*118*
  目的地として登録する場合には[目的地]を選択します。ルート探索が開始されます。*119*
  [地点]を選択すると、メモリ地点として登録できます。*431*
  [地図]を選択すると、検索した場所付近の地図(スクロール地図画面)が表示されます。*117*
  [最寄り]を選択すると、検索した場所付近で最寄り施設検索します。*108*
  を選択すると、検索した場所に接続されている携帯電話から電話をかけることができます。

104 エリアで絞り込むときは

名称で検索された地点が多数ある場合には、そのエリア(市区町村)で絞り込むことができます。

►Continue from 103

1

[エリア]を選択します。

2

都道府県名の頭文字のボタン（[あ]～[わ]）を選択します。

3

都道府県名のボタンを選択します。

目的の都道府県名が表示されていないときは、表示されるまで ◀ または ▶ を選択してください。

4

市区町村名の先頭の文字のボタン（[あ]～[わ]）を選択します。

To be Continued ►

5

Continue to 103 ►

市区町村名のボタンを選択します。

目的の市区町村名が表示されていないときは、表示されるまで ◀ または ▶ を選択してください。

MEMO

- 市区町村を選ぶ画面で[県全域]を選択すると、選択中の都道府県の全域での検索を行います。
- [エリア]を選択してインジケーターを消すと、エリアによる絞り込みはキャンセルされます。

105 ジャンルで絞り込むときは

名称で検索された地点が多数ある場合には、施設のジャンルで絞り込むことができます。

►Continue from 103

1

施設リスト画面で[ジャンル]を選択します。

2

ジャンルの大分類（たとえば[食]や[店]など）を選択します。

3

ジャンルの小分類を選択します。

目的の小分類が表示されていないときは、表示されるまで ◀ または ▶ を選択してください。

Continue to 103 ►

MEMO

●[ジャンル]を選択してインジケーターを消すと、ジャンルによる絞り込みはキャンセルされます。

106 住所で検索する

住所で場所を検索します(例:「東京都八王子市石川町2967-3」)。指定できる住所は、都道府県(例:「東京都」)、市区町村(例:「八王子市」)、地名(例:「石川町」)、番地(丁目·番·号、例:「2967-3」)です。

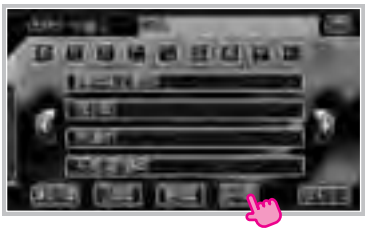
Before Steps

Start of Operation ▼

1

行きたい場所メニュー画面で[住所]を選択します。

2



[他の県]で目的の都道府県名を表示させます。

3

都道府県を選択します。

目的の都道府県名が表示されていないときは、表示されるまで ◀ または ▶ を選択してください。

4

市区町村名の頭文字のボタン（[あ]～[わ]）を選択します。

To be Continued ►

MEMO

●現在地の都道府県内で検索するときには、手順2で市区町村(または頭文字)を選択できます。
また、近隣の都道府県は、各都道府県のボタンで選択できます。

5

市区町村を選択します。

目的の市区町村名が表示されていないときは、表示されるまで ◀ または ▶ を選択してください。

6

地名の頭文字のボタン（[あ]～[わ]）を選択します。

7

地名を選択します。

目的の地名が表示されていないときは、表示されるまで ◀ または ▶ を選択してください。

To be Continued ►

8

Complete ●

画面に従って、番地(丁目)を選択します。

目的の番地が表示されていないときは、表示されるまで ◀ または ▶ を選択してください。

MEMO

- ●[○○主要部]を選択すると、それ以降の指定を省略して検索できます。この場合、主要施設(都道府県庁や市区町村の役所)または指定されている住所のほぼ中央が検索されます。
- ●地域によって指定できる番地は異なります。
- ●検索される場所は、指定した住所のほぼ中央が表示されます。
- ●検索した場所を通過点として登録する場合には[通過点]を選択します。118
  目的地として登録する場合には[目的地]を選択します。ルート探索が開始されます。119
  [地点]を選択すると、メモリ地点として登録できます。431
  [地図]を選択すると、検索した場所付近の地図(スクロール地図画面)が表示されます。117
  [最寄り]を選択すると、検索した場所付近で最寄り施設検索します。108
- ●郡の選択は省略されます。都道府県の選択に続けて郡以降の住所を指定して検索を行ってください。
- ●手順8で[番号入力]を選択すると、番地の数字をダイレクトに入力できます。

107 ジャンルと所在地で検索する

ジャンルと所在地(都道府県)で施設と場所を探します(例:「文化」→「城・城跡」→山口県)。

Before Steps

Start of Operation ▼

1

行きたい場所メニュー画面で[施設]を選択します。

2

ジャンルの大分類（たとえば[店]や[宿]など）を選択します。

3

ジャンルの小分類を選択します。

目的の小分類が表示されていないときは、表示されるまで ◀ または ▶ を選択してください。

4

都道府県名の頭文字のボタン（[あ]～[わ]）を選択します。

To be Continued ►

5

都道府県名のボタンを選択します。

目的の都道府県名が表示されていないときは、表示されるまで または を選択してください。

6

目的の場所を選択します。

Complete ●

MEMO

●検索した場所を通過点として登録する場合には[通過点]を選択します。***118***
目的地として登録する場合には[目的地]を選択します。ルート探索が開始されます。***119***
[地点]を選択すると、メモリ地点として登録できます。***431***
[地図]を選択すると、検索した場所付近の地図(スクロール地図画面)が表示されます。***117***
[最寄り]を選択すると、検索した場所付近で最寄り施設検索します。***108***
を選択すると、検索した場所に接続されている携帯電話から電話をかけることができます。

108 最寄りの施設を検索する

現在地、目的地付近、またはルート沿線にある施設を、ジャンルで検索します。

Before Steps

Start of Operation ▼

1

行きたい場所メニュー画面で[最寄り]を選択します。

2

最寄りの施設を検索する中心となる地点を選択します。

3

ジャンルの大分類（たとえば[食]や[店]など）を選択します。

4

ジャンルの小分類を選択します。

目的の小分類が表示されていないときは、表示されるまで または を選択してください。

To be Continued ►

5

[検索]を選択します。

6

目的の施設を選択します。

Complete ●

MEMO

●手順3と4を繰り返して、複数のジャンルを5種類まで選択することもできます。
また、すでに選択されているジャンルのボタンを再び選択すると、選択が解除されます。
すべての選択を解除するときは、[全解除]を選択します。
●検索した場所を通過点として登録する場合には[通過点]を選択します。*118*
目的地として登録する場合には[目的地]を選択します。ルート探索が開始されます。*119*
[地点]を選択すると、メモリ地点として登録できます。*431*
[地図]を選択すると、検索した場所付近の地図(スクロール地図画面)が表示されます。*117*
を選択すると、検索した場所に接続されている携帯電話から電話をかけることができます。
●手順6の施設を選ぶ画面で、[マーク順]を選択すると、施設がマークごとに分類されて表示されます。
また[距離順]を選択すると、距離の近い順に表示されます。

109 メモリ地点から検索する

登録したメモリ地点の中から場所を探します。

Before Steps

Start of Operation ▼

1

行きたい場所メニュー画面で[メモリ地点]を選択します。

2

[メモリ地点]を選択します。

3

検索するメモリ地点を選択します。

目的のメモリ地点が表示されていないときは、表示されるまで ◀ または ▶ を選択してください。

Complete ●

MEMO

●メモリ地点がまったく登録されていない場合には、[メモリ地点]は選択できません。
●ハードディスクに保存されているメモリ地点から探す場合には、あらかじめ本機に読み込んでおいてください。
本機には、100か所までのメモリ地点を登録できます。 ***434***
●手順3の地点から選ぶ画面で、[マーク順]を選択すると、施設マークごとに分類されて表示されます。また[距離順]を選択すると、距離の近い順に表示されます。
●検索した場所を通過点として登録する場合には[通過点]を選択します。 ***118***
目的地として登録する場合には[目的地]を選択します。ルート探索が開始されます。 ***119***
[地点]を選択すると、メモリ地点として登録できます。 ***431***
[地図]を選択すると、検索した場所付近の地図(スクロール地図画面)が表示されます。 ***117***
[最寄り]を選択すると、検索した場所付近で最寄り施設検索します。 ***108***
を選択すると、検索した場所に接続されている携帯電話から電話をかけることができます。

110 過去の目的地から検索する

過去の目的地の中から場所を探します。

Before Steps

Start of Operation ▼

1

行きたい場所メニュー画面で[メモリ地点]を選択します。

2

[過去目的地]を選択します。

3

検索する過去目的地を選択します。

目的の過去目的地が表示されていないときは、表示されるまで ◀ または ▶ を選択してください。

Complete ●

MEMO

●ルート探索して、実際に目的地に到達した場所が過去の目的地として記憶されます。ルート探索しただけでは過去目的地とはなりません。
●過去の目的地は、最新の20か所が記憶されています。
●検索した場所を通過点として登録する場合には[通過点]を選択します。*118*
目的地として登録する場合には[目的地]を選択します。ルート探索が開始されます。*119*
[地点]を選択すると、メモリ地点として登録できます。*431*
[地図]を選択すると、検索した場所付近の地図(スクロール地図画面)が表示されます。*117*
[最寄り]を選択すると、検索した場所付近で最寄り施設検索します。*108*
を選択すると、検索した場所に接続されている携帯電話から電話をかけることができます。

111 地図で探す

地図をスクロールしながら場所を探します。

Before Steps

Start of Operation▼

1

行きたい場所メニュー画面で[地図から]を選択します。

2

地図上で目的の場所にカーソル を合わせます。

3

[セット]を選択します。

Complete●

MEMO

●検索した場所を通過点として登録する場合には[通過点]を選択します。*118*
目的地として登録する場合には[目的地]を選択します。ルート探索が開始されます。*119*
[地点]を選択すると、メモリ地点として登録できます。*431*
[地図]を選択すると、検索した場所付近の地図(スクロール地図画面)が表示されます。*117*
[最寄り]を選択すると、検索した場所付近で最寄り施設検索します。*108*

112 自宅へ帰る

自宅へ帰るルートを探します。

Before Steps

Start of Operation ▼

1

行きたい場所メニュー画面で[自宅]を選択します。

Complete ●

MEMO

●自宅へ帰るルートを探索するには、自宅の位置を登録しておく必要があります。410

113 住所と氏名で個人宅を検索する

住所(市区町村)と氏名で個人宅の場所を探します(たとえば、「埼玉県東松山市のあんどうみのる」)。

Before Steps

Start of Operation ▼

1

行きたい場所メニュー画面で[訪問先]を選択します。

2

都道府県名の頭文字のボタン（[あ]～[わ]）を選択します。

3

都道府県を選択します。

目的の都道府県名が表示されていないときは、表示されるまで ◀ または ▶ を選択してください。

4

市区町村名の頭文字のボタン（[あ]～[わ]）を選択します。

To be Continued ►

5

市区町村を選択します。

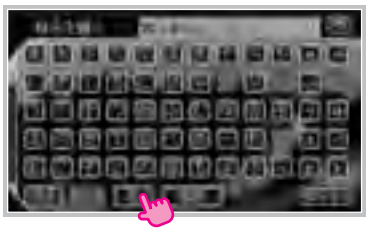
目的の市区町村名が表示されていないときは、表示されるまで ◀ または ▶ を選択してください。

6

姓の読みをひらがなで入力します。

文字の入力方法は *701* を参照してください。

7



[名]を選択します。

8

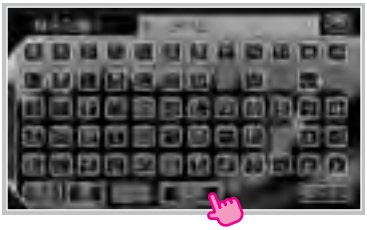
名前の読みをひらがなで入力します。

To be Continued ►

MEMO

●氏名の読みの入力を間違えた場合には、[消去]を選択してください。最後の文字(右端の文字)が1文字ずつ消去されます。

9



[検索]を選択します。

Complete

MEMO

- ●手順6または手順7と8を省略して、姓または名だけで検索することもできます。
- ●検索した結果が複数ある場合には訪問先を選ぶ画面が表示されます。その中から目的の訪問宅を選択してください。
- ●検索できる個人宅はハローページに掲載されているものだけです。
- ●収録されているデータによっては、ピンポイントで検索できない場合があります。
- ●収録されているデータで氏名の読みが実際と異なる場合があります。この場合、実際の読みを指定しても検索できません。
- ●検索した個人宅のデータに戸建番号まで収録されていない場合は、収録されているデータにしたがって地図表示されます。
- ●検索した場所を通過点として登録する場合には[通過点]を選択します。***118***
  目的地として登録する場合には[目的地]を選択します。ルート探索が開始されます。***119***
  [地点]を選択すると、メモリ地点として登録できます。***431***
  [地図]を選択すると、検索した場所付近の地図(スクロール地図画面)が表示されます。***117***
  [最寄り]を選択すると、検索した場所付近で最寄り施設検索します。***108***
- ●地点情報を表示する画面には、電話番号は表示されません。
- ●検索結果から電話をかけることはできません。

114 電話番号で施設を検索する

電話番号で施設の場所を探します。
本機に収録されている電話番号データと登録済みのメモリ地点の中から検索されます。

Before Steps

Start of Operation ▼

1

行きたい場所メニュー画面で[番号]を選択します。

2

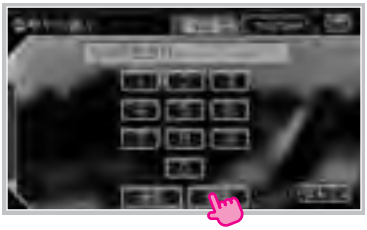
[電話番号]を選択します。

3

電話番号を市外局番から入力します。

To be Continued ►

4



[検索]を選択します。

Complete

MEMO

- 最低限、市外局番と市内局番を指定すると検索できます。
- 電話番号がデータに収録されていない場合は、指定した市内局番が使用されている地域の地図が表示されます。
- 電話番号がデータに収録されていても、ピンポイントで検索できない場合があります。
- 電話番号の入力をまちがえた場合には、[消去]で最後の数字を消去できます。
- 複数の施設が検索された場合には、そのリストが表示されます。その中から目的の施設を選択してください。
- 指定した電話番号と一致するデータがない場合、市内局番が使用されている地域の地図が表示されます。
- 検索した場所を通過点として登録する場合には[通過点]を選択します。***118***
  目的地として登録する場合には[目的地]を選択します。ルート探索が開始されます。***119***
  [地点]を選択すると、メモリ地点として登録できます。***431***
  [地図]を選択すると、検索した場所付近の地図(スクロール地図画面)が表示されます。***117***
  [最寄り]を選択すると、検索した場所付近で最寄り施設検索します。***108***
  を選択すると、検索した場所に接続されている携帯電話から電話をかけることができます。

115 電話番号と苗字で個人宅を検索する

電話番号と苗字で個人宅の場所を探します。
本機に収録されている電話番号データと登録済みのメモリ地点の中から検索されます。

Before Steps

Start of Operation ▼

1

行きたい場所メニュー画面で[番号]を選択します。

2

[電話番号]を選択します。

3

電話番号を市外局番から入力します。

4

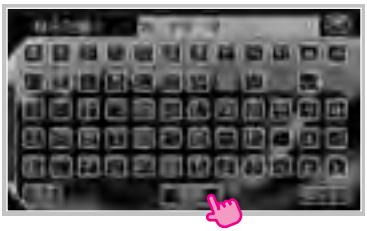
[検索]を選択します。

To be Continued ►

5

苗字をひらがなで入力します。

6



[検索]を選択します。

Complete

MEMO

- 最低限、市外局番と市内局番を指定すると検索できます。
- 電話番号がデータに収録されていない場合は、指定した市内局番が使用されている地域の地図が表示されます。
- 収録されている苗字のデータが、実際の苗字の読みと異なる場合があります。
- 電話番号がデータに収録されていても、ピンポイントで検索できない場合があります。
- 電話番号の入力を間違えた場合には、[消去]で最後の数字を消去できます。
- 指定した電話番号と一致するデータがない場合、市内局番が使用されている地域の地図が表示されます。
- 複数の地点が検索された場合は、姓名で選ぶ画面が表示されます。その中から目的の施設を選択してください。
- 検索した場所を通過点として登録する場合には[通過点]を選択します。118
  目的地として登録する場合には[目的地]を選択します。ルート探索が開始されます。119
  [地点]を選択すると、メモリ地点として登録できます。431
  [地図]を選択すると、検索した場所付近の地図(スクロール地図画面)が表示されます。117
  [最寄り]を選択すると、検索した場所付近で最寄り施設検索します。108
  を選択すると、検索した場所に接続されている携帯電話から電話をかけることができます。

116 マップコードで検索する

マップコードで場所を探します。

Before Steps

Start of Operation ▼

1

行きたい場所メニュー画面で[番号]を選択します。

2

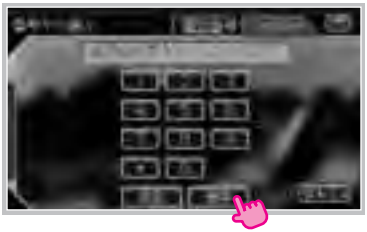
[マップコード]を選択します。

3

マップコードを入力します。

To be Continued ►

4



[検索]を選択します。

Complete●

MEMO

●マップコードを入力する画面が表示されたときには、現在地またはカーソル位置のマップコードが表示されています。検索するときは、表示されているコードを消してから入力してください。
●マップコードの入力を間違えた場合には[消去]で最後の数字を消去できます。
●検索した場所を通過点として登録する場合には[通過点]を選択します。***118***
目的地として登録する場合には[目的地]を選択します。ルート探索が開始されます。***119***
[地点]を選択すると、メモリ地点として登録できます。***431***
[地図]を選択すると、検索した場所付近の地図(スクロール地図画面)が表示されます。***117***
[最寄り]を選択すると、検索した場所付近で最寄り施設検索します。***108***
●マップコードに関するお問合せは、株式会社デンソーへお願いします。
インターネット　URL=http://www.e-mapcode.com
電話　0566-61-4210（MCプロジェクト）

117 地図で確認する

検索した施設などの場所をスクロール地図画面で確認します。
必要に応じて、位置を微調整することもできます。

Start of Operation ▼

1

検索結果から項目を選ぶ画面で[地図]を選択します。

2

検索結果から項目を選ぶ画面に戻るときは、[セット]を選択します。

Complete ●

MEMO

●スクロール地図画面が表示されているときにカーソルの位置を変える(微調整する)と、目的地などとしてセットする場所を変更できます。

118 通過点として設定する

通過点とはドライブの途中で立ち寄りたい場所や通りたい場所などです。たとえば、東京駅で友人を乗せて東京ビッグサイトに行くときは、通過点として東京駅を設定します。

Start of Operation ▼

1

検索結果から項目を選ぶ画面で[通過点]を選択します。

登録確認のメッセージが表示されて通過点が設定されたあと、地点情報を表示する画面に戻ります。

Complete ●

MEMO

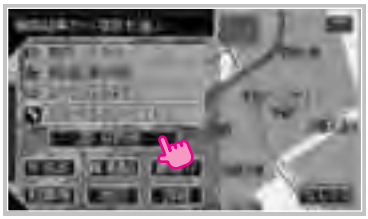
- ●通過点は5か所まで登録できます。
- ●ルート探索は、目的地を設定したときに行われます。
  すでに目的地が設定されているときに通過点を設定すると、その時点で自動的にルートが探索しなおされます。
- ●登録した順に通過点1 1 ～通過点5 5 となり、ルート探索時にはその順に通過するルートが探索されます。
- ●通過点の順番はあとから変更できます。*209*また、通過点の場所を変更したり*208*、消去することもできます。*211*

119 目的地として設定してルート探索する

目的地とはドライブの行き先で、ルート探索の終点となります。たとえば、東京駅で友人を乗せて東京ビッグサイトに行くときは、目的地として東京ビッグサイトを設定します。

Start of Operation ▼

1



検索結果から項目を選ぶ画面で[目的地]を選択します。

登録確認のメッセージが表示されて目的地が設定されたあと、自動的にルート探索が開始されます。
ルート探索が終了すると、ルートを選ぶ画面が表示されます。

Complete ●

MEMO

- ●目的地が設定されていないときにはルート探索できません。
- ●目的地として設定できる場所は1か所だけです。すでに目的地が設定されているときにさらに目的地を設定すると、先に設定した目的地は消去され、後から設定した目的地が有効になります。
- ●目的地を設定するとルート探索が自動的に開始されるため、通過点と目的地を設定する場合には通過点を先に設定することをお勧めします。
- ●目的地を設定してルートを探索するときに、先に設定された通過点の処理方法(通過点を通る/通過点を削除して通らない)を設定しておくことができます。***409***
- ●ルート探索が完了したあとで通過点を追加するときは、[編集]を選択してください。ルートを編集する画面が表示されます。***210***
- ●案内を開始した後で通過点を編集(位置の変更、追加、消去、順番の変更)するときは、ルート確認メニューのルート編集を使ってください。***208*** ～ ***211***

120 ルートを選択する

ルート探索時には5種類のルートが探索されます。この中から実際に使用するルートを選択して、案内を開始します。

►Continue from 119

1

ルートを選ぶ画面でルートを選択します。

- 所要時間の短いルートです。
- 距離の短いルートです。
- 標準ルートと異なるルートです。
- 有料道路を優先して使用するルートです。
- 一般道を優先して使用するルートです。

選択したルートの情報が表示され、ルート全体が表示されます。

Continue to 123 ►

MEMO

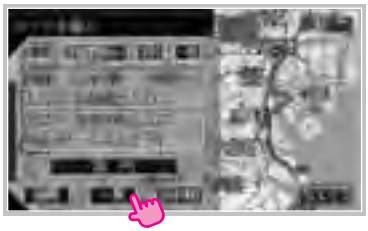
- [一覧]を選択すると、各ルートの比較表を表示できます。121ただし、通過点が設定されている場合には一覧表示できません。
- 出発地(現在地)と目的地の位置関係によっては、5種類のルートが異なるものにならない場合があります。
- ドライブガイドのコースは、標準ルートのみが探索されます。
- 案内を開始した後でルートの種類を変更するときは、ルート確認メニューの案内中止213で案内を中止し(ルートは消去されます)てから、ルートを探索しなおしてください。
- 通過点が設定されている場合には、ルートを選ぶたびに1ルートずつ探索されます。
- 幅員が5.5m未満の道路(細街路)はルートとして探索されませんが、現在地から探索対象道路までと、探索対象道路から目的地までの細街路はルート探索の対象になります。
  ただし、細街路では交通規制が考慮されていません。走行時は実際の交通規制に従って運転してください。
- 正しい通行料金を表示するために、車両情報を設定しておいてください。424

121 ルートを比較する

各ルートの距離、所要時間(予測)、通行料金の一覧表を表示して、各ルートを比較できます。

►Continue from 119

1



ルートを選ぶ画面で[一覧]を選択します。

2

見終わったら、[もどる]を選択します。

ルートを選ぶ画面に戻ります。

Continue to 123 ►

MEMO

- 所要時間は予測です。実際に要する時間は、交通事情等によって変化します。
- 正しい通行料金を表示するために、車両情報を設定しておいてください。424
- 手順2のルートの一覧を見る画面でも、各ルートのボタンを選択してルートを選択することができます。
- 予想到着時刻の算出には設定した平均車速が使用されます。411

122 ルートの詳細情報を見る

ルートの詳細な情報(道路名、距離、乗降インターチェンジ等)を見ることができます。

►Continue from 119

1

ルートを選ぶ画面で[詳細情報]を選択します。

2

見終わったら、[もどる]を選択します。

ルートを選ぶ画面に戻ります。

Continue to 123 ►

MEMO

- 詳細情報は、手順1のルートを選ぶ画面で選択されているルートのものです。
- 探索ルートでの走行をシミュレーションすることもできます。214

123 案内を開始する

ルート探索が完了したら、ルート案内を開始します。

Continue from 119

1

ルートを選ぶ画面で[案内]を選択します。

画像表示と音声による案内が開始されます。

Complete ●

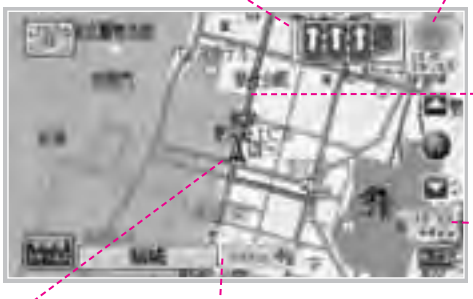
MEMO

- ●[案内]を選択する前に、[もどる]を選択したりナビゲーションシステムの電源をオフにすると、探索されたルートは消去されます(登録した通過点や目的地は記憶されています)。このような場合は、ルート確認メニュー画面からもう一度ルート探索してください。203
- ●目的地周辺に近づくと、「目的地周辺です。音声案内を終了します。」というガイドとともに、ルートが消えてルート案内は終了します。

124 一般道をドライブ中の案内

ルート上の一般道を走行しているときには、次の各種の情報が画面上に表示されます。

次交差点案内



レーン案内
次のガイドポイントの通行区分(通行方向のみ)が表示されます。

道路名称
走行中の道路の名称または注意標識が表示されます。

ガイドルート（青色）

距離時刻表示
目的地までの距離と予想到着時刻が表示されます。

自車マーク

次交差点案内
次のガイドポイントの名称、そこまでの距離、そこでの進行方向が表示されます。

- ●画面表示や音声で案内されるルートや進行方向は、実際の道路の状況や交通規制等と異なる場合があります。これは、収録された時点の地図データ、交差点情報、交通規制情報などと現在のものとで差異が生じていることによります。
  走行時には、実際の道路や交通規制などに従って運転してください。
- ●ルート探索時には、細街路(幅員5.5m未満)での交通規制は考慮されていません。
  このため、探索ルートで目的地に到達できない場合があります。

MEMO

- ●交差点情報に交差点名のない交差点は、次交差点案内では単に「交差点」と表示されます。
- ●次案内交差点、距離時刻表示をオフにすることもできます。408
- ●距離時刻表示は、通常は道のり距離を表示しますが、ルートからはずれているときは直線距離を表示します。
- ●予想到着時刻の算出には設定した平均車速が使用されます。411

通過交差点案内

自車マーク

レーン案内
通過交差点の通行区分（進行方向のみ）が表示されます。

レーン案内では、推奨レーンに白い矢印が表示されます。
また、レーン案内がオンのときには、「左端にお寄りください」などと音声でガイドされます。

通過交差点案内
通過する交差点の名称が表示されます。

MEMO

- ●通過交差点案内、レーン案内をオフにすることもできます。*408*
- ●レーン案内される交差点に信号機がない場合には[　]が表示されます。
- ●交差点情報に交差点名のない交差点では、通過交差点案内は表示されません。また、ルート案内中に次交差点案内がオンのときは表示されません。

カーブ警告

先に急カーブがある場合、その手前で表示されます。
また、同時にボイスガイドされます。

合流警告

左右からの合流がある場合、その手前で表示されます。
また、同時にボイスガイドされます。

踏切警告

踏切がある場合、その手前で表示されます。
また、同時にボイスガイドされます。

MEMO

- ●カーブ警告、合流案内、または踏み切り案内がガイドポイント等のガイドと重なった場合には、ガイドポイント等のガイドが優先されます。

125 高速道路をドライブ中の案内

ルート上の高速道路（有料道路）を走行しているときには、次の各種の情報が画面上に表示されます（ハイウェイモード）。

次施設案内
次の施設の名称、そこまでの距離、予想通過時刻が表示されます。表示されている施設（SA、PA）内に設備がある場合は、マークが表示されます。

スクロールボタン
施設案内をスクロールします。

距離時刻表示
目的地までの距離と予想到着時刻が表示されます。

ハイウェイモードオフボタン
ハイウェイモードをオフにします。
を選択すると、ハイウェイモードをオンにできます。

次ガイドポイントまでの距離
次のガイドポイントまでの距離と、そこでの進行方向が表示されます。

MEMO

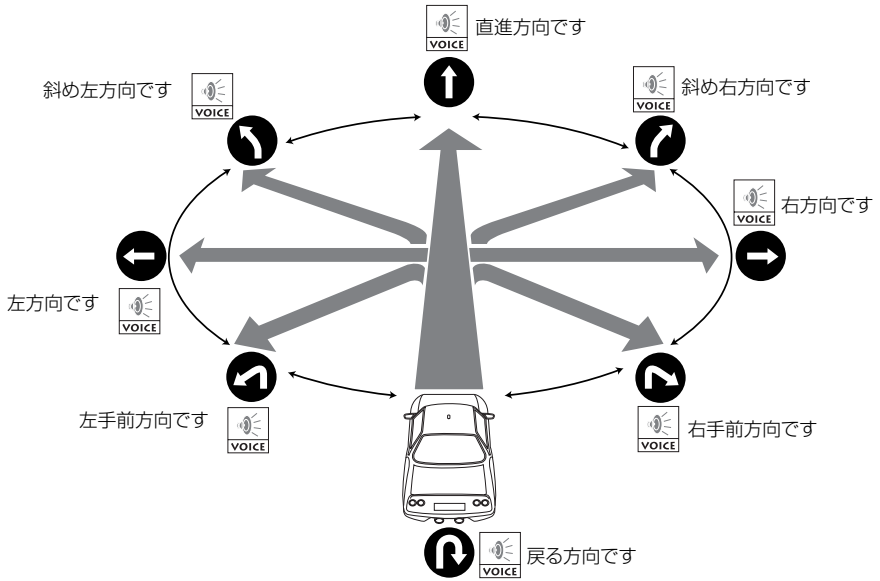
- ハイウェイモードのオン／オフは、*409* で切り替えることもできます。
- 予想到着時刻の算出には設定した平均車速が使用されます。*411*

126 ガイドポイントに近づいたときの音声での案内

ボイスガイド

ガイドポイントに近づくと、音声によるガイドが行われます。

例



127 ガイドポイントに近づいたときの画面での案内

画面表示

交差点拡大図

一般道では、ガイドポイントの約300m手前に近づくと交差点拡大図が表示され、ガイドポイントでの進行方向が表示されます。

IC/JCT拡大図

高速道路では、約1km手前に近づくとIC/JCT拡大図が表示され、ガイドポイントでの進行方向が表示されます。

入口拡大図

東京・大阪・名古屋の都市高速道路の入口では、入口付近の3D拡大図が表示されます（ハイウェイエントランスガイド）。

MEMO

- 交差点拡大図やIC／JCT拡大図は、ガイドポイントを通過すると自動的に消えます。ガイドポイントの通過前にそれらを消すときは、表示されている交差点拡大図またはIC／JCT拡大図にタッチします。
- 本線を直進するときでも、左(または右)に分岐路がある場合には「斜め右(または左)方向です」とガイドされる場合があります。
- 交差点情報に交差点名のない場合は、次交差点案内では単に「交差点」と表示されます。また交差点とは認識されない十字路もあります。
- 交差点拡大図を2Dで表示することもできます。*408*

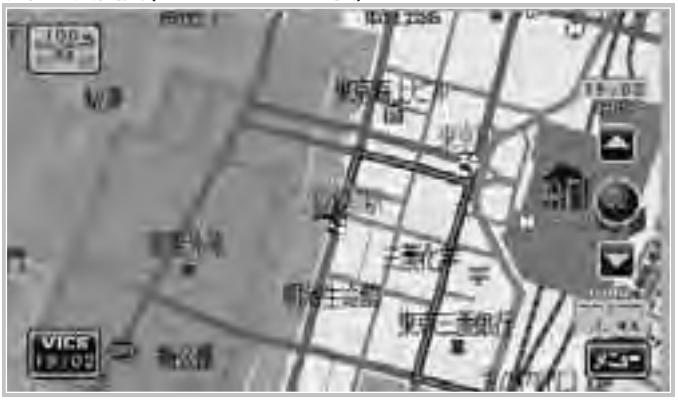
128 ルートからはずれると

ルートからはずれたまましばらく走行すると、もとのルートに戻る道筋が自動的に探索されて表示されます。

現在地図画面(オートリルート前)

▼

現在地図画面(オートリルート後)



MEMO

- ●オートリルートはオフにすることもできます。409
- ●オートリルートがオンのときにルートからはずれたまま走行を続けると、ルート探索が繰り返し行われます。意図的にルートをはずれる場合は、オートリルートをオフにしてください。
- ●ルートガイド中に、いつも同じ場所でルートからはずれて同じ場所でルートに復帰することが繰り返されると、ルートからはずれて走行した道筋が学習されてルート探索に反映されるようになります。
  学習が反映されたガイドルートの道筋は水色で表示されます。
  ただし、本来のルートの目的地に到達していない場合、または目的地に到達する前に本来のルートに復帰しない場合は学習されません。

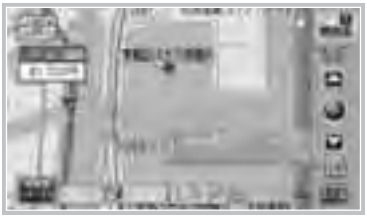
129 ETC使用時のガイド

ETCユニットETC-2200（別売品）が接続されているときには、料金所付近でETC用のガイドがあります。

レーン予告ガイド表示

料金所に近づくと、レーン予告ガイドが表示されます。

料金徴収表示



料金所を通過すると、徴収された料金が表示されます。

●地図データの作成時期との関係により、ETCガイドが実際と異なる場合があります。料金所のゲートを通過する際には、ゲートの表示に従って通過してください。

MEMO

●ACCオン時警告表示／警告音声割込や音声案内をオフに設定している場合 *451* は、ACCをオンにしてもカード挿入を促すガイドはありません。
●カード抜忘れ警告をオフに設定している場合 *451* は、ACCをオフにしてもカードの抜き取りを促す警告はありません。
●ETCガイドの割込表示や音声案内をオフに設定している場合 *451* は、料金所に近づいてもガイドされません。
●レーン予告ガイドは、料金所に予告アンテナが設置されている場合に表示されます。

130 渋滞していたら

VICS情報によってルート上の渋滞や通行規制などが発見されると渋滞回避を自動または手動で行えます。

自動渋滞回避がONのとき

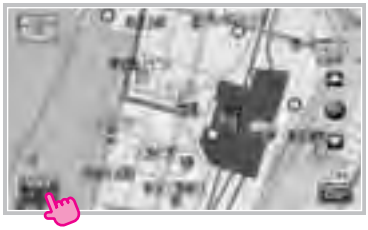
ルート上に渋滞や通行規制があると、その旨が音声で案内されます。
同時に、できるだけ渋滞を回避できるようにルートが探索されるか、VICS受信ボタンが選択可能になります。
自動的にルートが探索されない場合は、自動渋滞回避をOFFにしているときと同様に、VICS受信ボタンを選択してルートを探索しなおすことができます。

自動渋滞回避がOFFのとき

ルート上に渋滞や通行規制があると、その旨が音声で案内されます。
また、VICS受信ボタンが選択可能になります。

Start of Operation ▼

1



VICS受信ボタンを選択します。

渋滞情報が表示されます。

2

ルートの再探索が必要なときには[再探索]を選択します。

渋滞などを回避できるルートが探索されます。

Complete ●

131 ルートに沿ってスクロールする

ルートが探索されているときには、ルートに沿って地図をスクロールすることができます(オンルートスクロール)。

Start of Operation ▼

1

現在地図画面のどこかにタッチします。

2

スクロールを進めるときは▲、スクロールを戻すときは▼、スクロールを止めるときは❚❚を選択します。

Complete ●

MEMO

- ●オンルートスクロールができるスケールは800mまでです。
- ●オンルートスクロールは、2画面表示中や3D画面表示中は使用できません。

201 ルート確認メニュー画面

探索されたルートは、ルート確認メニュー画面から編集できます。
また、ルートを探索しなおすこともできます。

Start of Operation ▼

1

トップメニューで[ルート確認]を選択します。

Complete ●

202 ルートの確認と他のルートの探索

ルート確認メニュー画面では、ルートの確認・編集や再探索などを行えます。

	全探索	現在地からまだ通過していない通過点を通って目的地に至るルートを探索しなおします。 ルートの種類は、前回と同じになります。 予定外の寄り道などによってルートから大きくそれたときなどに使うと便利です。	203
	迂回路探索	現在地から、今のルートと違う道を通るルートを探索します。 工事や臨時の交通規制などでルートどおりに通行できないときに使うと便利な機能です。	204
	別道路探索	現在地付近の一般道と高速道路を入れ替えてルートを探索しなおします。	205
	ルート詳細	現在のルートの詳細な経路を表示します。	122
	ルート全体	現在のルートの全体を表示します。 地図の縮尺は、ルート全体を表示できる大きさに変わります。	206
	ルート編集	通過点の位置変更・追加・消去、乗降ICの変更、およびルートの消去を行います。	207 〜 212
	案内中止	ルートガイドを中止します。	213
	シミュレーション	現在のルートの走行シミュレーションを行います。	214

203 ルートを探索しなおす

ルートから大きくそれたときなど、現在地から残りの通過点を通って目的地までのルートを探索しなおすことができます。

Before Steps

Start of Operation ▼

1

ルート確認メニュー画面で[全探索]を選択します。

再探索が終了すると、現在地図画面に新しいルートが表示され、ルート案内が再開されます。

Complete ●

●ルートを探索しなおすと、すでに探索されているルートは消去され、探索しなおしたルートが現在のルートとなります。

MEMO

●再探索時には、ルートの種類(標準ルート、距離優先ルートなど)は選択できません。探索されるルートの種類は、元のルートと同じ種類です。

●ルートの種類を変更したいときは、[案内中止]を選択してルートを消去してから[全探索]を選択して検索しなおしてください。213

204 迂回ルートを探索する

工事や臨時の交通規制等で通れない場所があるときに、そこを迂回するルートを探索できます。

Before Steps

Start of Operation ▼

1

ルート確認メニュー画面で[迂回路探索]を選択します。

迂回ルート探索が終了すると、現在地図画面に新しいルートが表示され、ルート案内が再開されます。

Complete ●

●ルートを探索しなおすと、すでに探索されているルートは消去され、探索しなおしたルートが現在のルートとなります。

MEMO

●迂回路探索時には、ルートの種類(標準ルート、距離優先ルートなど)は選択できません。探索されるルートの種類は、元のルートと同じ種類です。
●ルートの種類を変更したいときは、[案内中止]を選択してルートを消去してから[全探索]を選択して検索しなおしてください。213
●ルートからはずれているときには、迂回路探索は行えません。

205 一般道と高速道路を入れ替えたルートを探索する

ルート探索のスタート地点を、付近の異なる道路（たとえば、一般道のときは高速道路）上に変えてルートを探索しなおします。

Before Steps

Start of Operation ▼

1

ルート確認メニュー画面で[別道路探索]を選択します。

別道路探索が終了すると、現在地図画面に新しいルートが表示され、ルート案内が再開されます。

Complete ●

●ルートを探索しなおすと、すでに探索されているルートは消去され、探索しなおしたルートが現在のルートとなります。

MEMO

●別道路探索時には、ルートの種類(標準ルート、距離優先ルートなど)は選択できません。探索されるルートの種類は、元のルートと同じ種類です。
●ルートの種類を変更したいときは、[案内中止]を選択してルートを消去してから[全探索]を選択して検索しなおしてください。*213*
●ルートからはずれているときや高速道路と一般道が離れているときには、別道路探索は行えません。

206 ルート全体と通過点を表示する

1画面上に、ルート全体を表示することができます。地図の縮尺は、ルート全体を表示できる大きさに自動的に調整されます。

Before Steps

Start of Operation ▼

1

ルート確認メニュー画面で[ルート全体]を選択します。

2

通過点のリストを見るときには、[通過点確認]を選択します。

3

通過点の位置を確認するときには、確認する通過点を選択します。

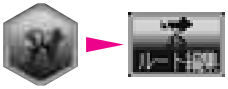
スクロール地図画面の地図上に表示されます。

Complete ●

207 使用するIC(入口/出口)を変更する

探索されたルートが高速道路を使用する場合、高速道路に入るインターチェンジ(入口IC)や高速道路から出るインターチェンジ(出口IC)を変更できる場合があります。

Before Steps



Start of Operation

1

[入口IC変更]または[出口IC変更]を選択します。

2

使用する入口ICまたは出口ICを選択します。

使用したいICが表示されていない場合は、表示されるまで▲、▼、◀、または▶を選択してください。

3

[OK]を選択します。

自動的にルート探索しなおされます。

Continue to 123

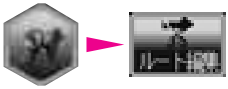
MEMO

- 手順3で[指定解除]を選択すると、上記の操作による変更を元に戻すことができます。
- 探索されたルートにより、インターチェンジの変更ができない場合があります。その場合は、使用したいインターチェンジを通過点として設定してください。
- 選択できるインターチェンジは、探索されたインターチェンジの前後3か所です。
- 手順2で[入口IC]、[出口IC]を選択すると、入口IC、出口ICを設定する画面に切り替えられます。

208 通過点の位置を変更する

通過点の位置を変更することができます。

Before Steps



Start of Operation ▼

1

[通過点編集]を選択します。

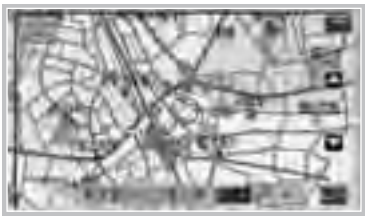
2

位置を変更する通過点を選択します。

3

[場所変更]を選択します。

4



新しい位置にカーソルを合わせます。

To be Continued ►

5

[セット]を選択します。

Continue to 123 ►

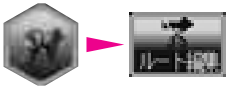
MEMO

●通過点の位置を変更すると、[入口IC変更]や[出口IC変更]で変更した乗降ICの設定が解除されます。必要に応じて、設定しなおしてください。 ***207***

209 通過点の順番を変更する

通過点の順番を変えることもできます。

Before Steps



Start of Operation ▼

1

[通過点編集]を選択します。

2

順番を変更する通過点を選択します。

3

[▲]または[▼]を選択します。

To be Continued ►

4

[OK]を選択します。

Continue to 123 ►

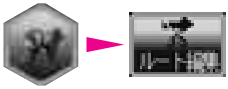
MEMO

●通過点の順番を変更すると、[入口IC変更]や[出口IC変更]で変更した乗降ICの設定が解除されます。必要に応じて、設定しなおしてください。 ***207***

210 通過点を追加する

探索済みのルートに、通過点を後から追加することができます。

Before Steps



Start of Operation ▼

1

[通過点編集]を選択します。

2

[通過点追加]を選択します。

3

場所の探しかたを選択し、通過点とする場所を表示します。

To be Continued ►

4

[通過点]を選択します。

通過点が追加されます。

目的地が設定されている場合は、自動的にルートが探索しなおされます。

Continue to 123 ►

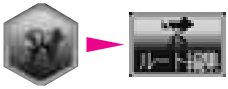
MEMO

●通過点を追加すると、[入口IC変更]や[出口IC変更]で変更した乗降ICの設定が解除されます。必要に応じて、設定しなおしてください。 *207*

211 通過点を消去する

通過点を消去します。

Before Steps



Start of Operation ▼

1

[通過点編集]を選択します。

2

消去する通過点を選択します。

3

[削除]を選択します。

To be Continued ►

4

確認画面で[はい]を選択します。

目的地が設定されている場合は、自動的にルートが探索しなおされます。

Continue to 123 ►

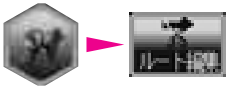
MEMO

- 消去した通過点を元に戻す方法はありません。慎重に操作してください。
- 通過点を消去すると、[入口IC変更]や[出口IC変更]で変更した乗降ICの設定が解除されます。必要に応じて、設定しなおしてください。*207*

212 ルートを削除する

現在の案内中のルートを削除します。

Before Steps



Start of Operation

1

[ルート削除]を選択します。

2

確認画面で[はい]を選択します。

ルート確認メニュー画面に戻ります。

Complete

MEMO

●削除したルートを元に戻す方法はありません。間違いのないように慎重に操作してください。

213 案内を中止する

ドライブの予定を変更したときや、ルートの種類を変更するときなどに、案内を中止します。

Before Steps

Start of Operation ▼

1

ルート確認メニュー画面で[案内中止]を選択します。

2

確認の画面で[はい]を選択します。

案内が中止され、現在のルートは消去されます。

Complete ●

MEMO

- ●[案内中止]を選択すると、「ルート案内を中止します。よろしいですか」という確認画面が表示されます。間違えて操作してしまった場合はここで[いいえ]を選択してください。ルート確認メニュー画面に戻ります。
- ●案内を中止すると、探索されたルートは消去されますが、通過点(未通過)と目的地の設定は消去されません。このとき[全探索]でルートを探索しなおすことができます。また、この場合には、ルートの種類を選択できます。

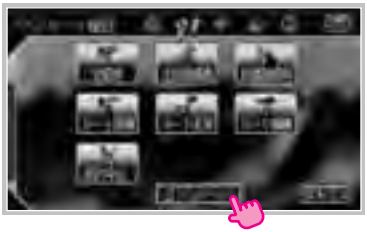
214 シミュレーションをオン/オフする

ルートに沿ったドライブのシミュレーションをオン/オフします。

Before Steps

Start of Operation ▼

1



ルート確認メニュー画面で[シミュレーション]を選択します。

2

確認の画面で[はい]を選択します。

ドライブシミュレーションが開始されます。

3

ドライブシミュレーションを中止するときは、[もどる]を選択します。

トップメニュー画面に戻ります。

Complete ●

MEMO

- ●このシミュレーションを使うためには、本機のお買い上げ後に、画面の[パルス学習中]の表示が消えるまで走行する必要があります。
- ●上記の操作で開始されたドライブシミュレーションには、現在のルートが使用されます。
- ●ドライブシミュレーションを実行すると、シミュレーションはオンになります。
- ●走行すると、シミュレーションは自動的にオフに切り替わります。

301 VICS情報の種類

FM多重放送および電波/光ビーコンを通じて、VICS情報と一般情報を受信して表示します。

VICS情報表示画面（一般情報）

一般情報には、ニュースや天気予報などの文字情報があります(番組は放送局によって異なります)。これは、FM多重放送(民放)を通じて受信されます。

VICS情報表示画面(文字表示)

VICS情報が文字で表示されます(レベル1)。

VICS情報表示画面(簡易図形表示)

VICS情報が簡易図形(模式化された道路地図)で表示されます(レベル2)。

VICS情報表示画面(地図表示)

VICS情報がナビゲーションの地図画面上に表示されます(レベル3)。

MEMO

●音楽ファイルの再生中には、VICS情報の表示ができない場合があります。

302 受信した地図表示情報のリアルタイム表示

地図表示型(レベル3)のVICS情報を受信すると、地図画面上に表示されます。

渋滞情報
赤：渋滞
橙：混雑
緑：渋滞・混雑なし
黒（夜画面時は白）：不明

現在地図画面

駐車場情報
赤：満車
橙：混雑
青：空車
黒：不明

VICS情報受信ボタン
表示されている地図表示情報の取得時刻が表示されます。
ルート上に渋滞情報があるときにこのボタンを選択すると、渋滞場所を確認できます。

MEMO

- FM多重放送による情報は、受信状態が悪いときに表示されないことがあります。
- 規制情報および駐車場情報の表示はオン/オフできます。426
- 規制情報および駐車場情報に使用されている主要なマークは次のとおりです。

イベント	チェーン規制	火災	故障車	工事	作業	事故	車線規制	路上障害	渋滞

出口制限	徐行	進入禁止	速度規制	対面通行	大型通行止め	注意	通行止め/閉鎖	凍結	入り口制限

入り口閉鎖	片側交互通行	駐車場空き	駐車場満車	駐車場不明	駐車場閉鎖	SA/PA空き	SA/PA満車	SA/PA不明
		背景青色	背景赤色	背景黒色		背景青色	背景赤色	背景黒色

マークの形状が変更されていたり、マークが追加になっている場合があります。

303 受信した文字情報または簡易図形情報のリアルタイム表示

電波/光ビーコンで文字表示型(レベル1)または簡易図形表示型(レベル2)のVICS情報を受信すると、VICS割込画面に表示されます。

簡易図形
簡易図形情報を表示します。

文字
文字情報を表示します。

地図
直前の地図の画面に戻ります。

ページ
受信したVICS情報が複数ページある場合に、表示するページを選択します。

MEMO

- 文字情報または簡易図形情報を表示しないように設定しておくこともできます。426
  ただし、緊急情報を受信すると、上記の設定に関係なく、VICS割込画面が表示されてその情報が表示されます。
- VICS割込画面の表示時間は変更できます。426
- VICS割込画面にタッチすると、元の地図の画面に戻ります。
- メニューや交差点拡大図、IC／JCT拡大図、スクロール地図画面が表示されているときには、VICS割込画面は表示されません。

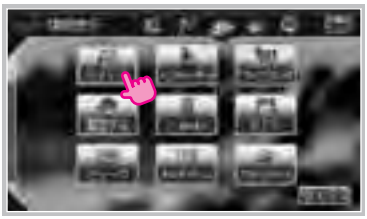
304 VICS情報/一般情報を見る

VICS情報や一般情報を表示するVICS情報表示画面を表示します。

Before Steps

Start of Operation ▼

1



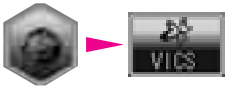
[VICS]を選択します。

To be Continued ►

305 受信した情報を見る

VICS情報表示画面に表示する情報(一般情報、VICS文字情報、VICS簡易図形情報)を選択します。

Before Steps



Start of Operation

1

VICS情報表示画面で情報の種別メディアを選択します。

一般情報を表示するときには[redacted]、VICS情報を表示するときには[redacted]または[redacted]を選択します。

2

VICS情報を表示するときには、情報の分類を選択します。

文字情報を表示するときには、[文字]のインジケーターを点灯させます。また、簡易図形情報を表示するときには[文字]のインジケーターを消灯させます。

Complete

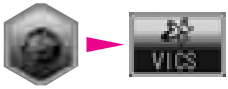
MEMO

- FM多重放送による情報は、受信状態が悪いときには表示されない場合があります。
- VICS地図表示情報は(レベル3)は、地図上に表示されます。
- ◀または▶で表示する情報のページを選択できます。

306 VICSや一般情報の番組を選択する

VICSや一般情報の番組を選択します。

Before Steps



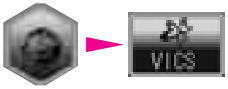
MEMO

- [redacted]は、光ビーコンまたは電波ビーコンを受信したときのみに選択できます。

307 VICS局(FM多重放送)を自動選局する

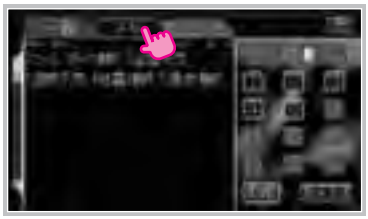
FM多重放送のVICS局を、どこにいても、現在地に合わせて適切なVICS局が選局されるように設定します。

Before Steps



Start of Operation ▼

1



VICS情報表示画面で[FM]を選択します。

2

[周波数]ボタンを選択します。

3

[自動]を選択します。

4

[もどる]を選択します。

VICS情報表示画面に戻ります。

Complete ●

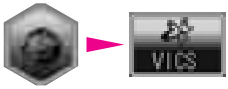
MEMO

- ●自動選局時に、VICS局以外の放送局が一時的に選局される場合があります。
- ●VICS局の開局時期により、VICS局を選択できない県や地域があります。
  未開局地域や開局予定については、下記のホームページをご覧ください。
  URL=http://www.vics.or.jp/
- ●自動選局で受信できない場合は手動で選局してください。*309* 受信できる場合があります。

308 VICS局(FM多重放送)をエリア内の放送局に固定する

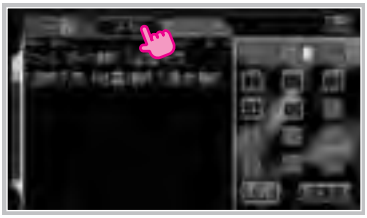
FM多重放送のVICS局を、指定したエリアのVICS局に固定されるように設定します。

Before Steps



Start of Operation

1



VICS情報表示画面で[FM]を選択します。

2

[周波数]ボタンを選択します。

3

[エリア固定]を選択します。

4

エリアのボタンを選択します。

目的のエリアが表示されていないときは、◀または▶を選択して表示してください。

To be Continued ▶

5

Complete ●

[もどる]を選択します。

VICS情報表示画面に戻ります。

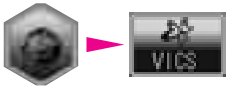
MEMO

●VICS局の開局時期により、エリアとして選択できない県や地域があります。
未開局地域や開局予定については、下記のホームページをご覧ください。
URL=http://www.vics.or.jp/
●エリア固定時には、手順4で選択したエリア外では、VICS情報を受信できなくなる場合があります。

309 VICS局(FM多重放送)を手動選局する

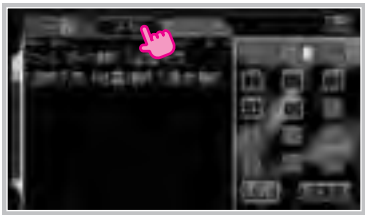
FM多重放送のVICS局を手動で選局します。

Before Steps



Start of Operation

1



VICS情報表示画面で[FM]を選択します。

2

[周波数]ボタンを選択します。

3

[手動]を選択します。

4

◀ または ▶ で周波数を指定します。

To be Continued ▶

5

Complete ●

[もどる]を選択します。

VICS情報表示画面に戻ります。

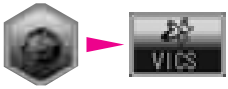
MEMO

- ●VICS局の開局時期により、VICS局のない県や地域があります。未開局地域や開局予定については、下記のホームページをご覧ください。
  URL=http://www.vics.or.jp/service/
- ●指定したVICS局からの電波を距離や地形の関係で受信できなくなると、VICS情報を受信できなくなる場合があります。

310 一般情報局(FM多重放送)を自動的にプリセットする

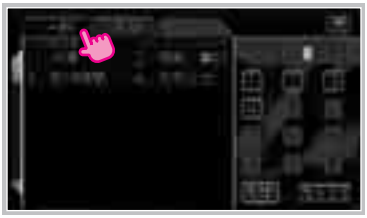
一般情報の放送局を自動的にプリセットしておくことができます(オートメモリ)。

Before Steps



Start of Operation ▼

1



VICS情報表示画面で[一般]を選択します。

2

[周波数]を選択します。

3

[オートメモリ]を選択します。

4

オートメモリが終了したら[もどる]を選択します。

VICS情報表示画面に戻ります。

Complete ●

●オートメモリでプリセットすると、それまでにプリセットされていた放送局が消去される場合があります。

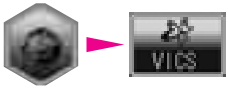
MEMO

●通常はオートメモリでプリセットする方法が便利です。
●一般情報局がプリセットされたボタンには、現在地を参考にして放送局名が表示されます。放送局名のデータがない場合は周波数が表示されます。

311 一般情報局(FM多重放送)手動でプリセットする

一般情報の放送局を手動でプリセットしておくことができます。

Before Steps



Start of Operation

1

VICS情報表示画面で[一般]を選択します。

2

[周波数]を選択します。

3

◧ または ◨ を選択して、周波数を選択します。

To be Continued ►

4

[メモリ]を選択します。

5

プリセット先のボタンを選択します。

6

[もどる]を選択します。

VICS情報表示画面に戻ります。

Complete ●

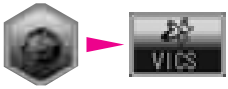
MEMO

- ●手動でプリセットする方法は、受信状態不良などの理由でオートメモリでプリセットされなかった放送局をプリセットするときに便利です。
- ●一般情報局をプリセットしたボタンには、現在地を参考にして放送局名が表示されます。放送局名のデータがない場合は周波数が表示されます。

312 プリセットされている一般情報局(FM多重放送)を選局する

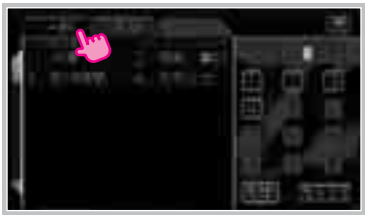
プリセットされている一般情報局はワンタッチで選局できます。

Before Steps



Start of Operation

1



VICS情報表示画面で[一般]を選択します。

2

[周波数]を選択します。

3

受信する一般情報局のボタンを選択します。

4

[もどる]を選択します。

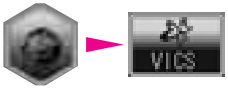
VICS情報表示画面に戻ります。

Complete

313 プリセットされていない一般情報局(FM多重放送)を選局する

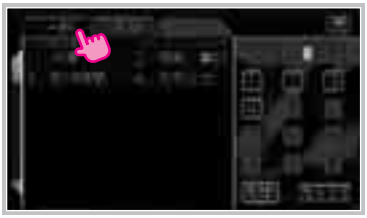
プリセットされていない放送局を選局することもできます。

Before Steps



Start of Operation

1



VICS情報表示画面で[一般]を選択します。

2

[周波数]を選択します。

3

◧ または ◨ を選択して、周波数を選択します。

4

[もどる]を選択します。

VICS情報表示画面に戻ります。

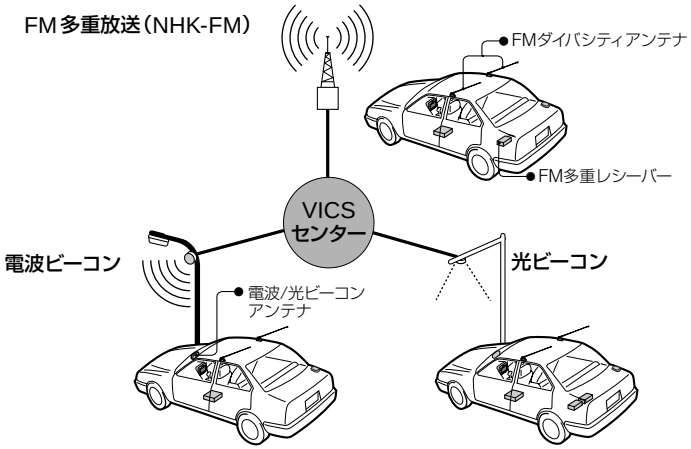
Complete ●

MEMO

●通常はプリセットボタンで選局する方法が便利です。
手動で選局する方法は、プリセットされていない放送局を一時的に受信するときに使用すると便利です。

314 VICSとは

VICSとは、財団法人道路交通情報通信システムセンターが円滑かつ安全な道路交通などのために、交通情報をリアルタイムで走行中の車両に提供するためのシステムです。



提供される情報の内容

渋滞情報、事故情報、臨時交通規制情報、旅行時間情報、駐車場情報、その他（緊急放送）の情報が提供されます。これにより、運転者は一番早く目的地に到着するための道路を発見したり、空いている道路を選んだりすることができます。

提供される情報レベル

VICS情報は次の3つのレベルで提供されます。

レベル1（文字表示）：
情報が文字で表示されます。

レベル2（簡易図形表示）：
模式された道路地図上で表示されます。

レベル3（地図上表示）：
ナビゲーション画面の地図上に情報が表示されます。

VICS情報ご利用上の注意

- 提供される情報はあくまで参考情報です。実際の交通規制に従ってください。
- 提供される情報は最新でない場合があります。実際の交通規制に従ってください。
- 安全のため走行中は操作できない機能があります。

FM多重放送ご利用時のご注意

受信困難な場合：サービスエリア外やトンネル内、外来雑音、マルチパス等により電波環境が良くないとき。

情報蓄積時間：情報は一定周期で更新しています。更新中は情報を蓄積するまで、時間がかかります。（情報によっては最大5分周期でデータを更新する場合があります。）

夜間休止：放送サービス時間外はご利用になれません。

電波ビーコンご利用時のご注意

受信困難な場合：通信エリア外や外来雑音、大型車並走等で走行環境が良くないとき。ビーコンアンテナ付近に電波を遮断するものがあるとき。法定速度以上で走行しているとき。

電波漏れ：高速道路の高架下で電波ビーコンが受かる場合があります。

光ビーコンご利用時のご注意

受信困難な場合：通信エリア外や雨、雪などの影響、大型車並走等で光がとどきにくいとき。ビーコンアンテナ付近に光をさえぎるものがあるとき。アンテナ受光面が汚れているとき。直射日光が当たっているとき。法定速度以上で走行しているとき。

FM多重VICSキー局一覧

地域名	局名	周波数
札幌地区	VICS札幌	85.2 MHz
旭川地区	VICS旭川	85.8 MHz
函館地区	VICS函館	88.0 MHz
宮城県	VICS仙台	82.5 MHz
福島県	VICS福島	85.3 MHz
茨城県	VICS水戸	83.2 MHz
栃木県	VICS宇都宮	80.3 MHz
群馬県	VICS前橋	81.6 MHz
埼玉県	VICSさいたま	85.1 MHz
千葉県	VICS千葉	80.7 MHz
東京都	VICS東京	82.5 MHz
神奈川県	VICS横浜	81.9 MHz
新潟県	VICS新潟	82.3 MHz
石川県	VICS金沢	82.2 MHz
山梨県	VICS甲府	85.6 MHz
長野県	VICS長野	84.0 MHz
岐阜県	VICS岐阜	83.6 MHz
静岡県	VICS静岡	88.8 MHz
愛知県	VICS名古屋	82.5 MHz
三重県	VICS津	81.8 MHz
滋賀県	VICS大津	84.0 MHz
福井県	VICS福井	83.4 MHz
京都府	VICS京都	82.8 MHz
大阪府	VICS大阪	88.1 MHz
兵庫県	VICS神戸	86.5 MHz
奈良県	VICS奈良	87.4 MHz
和歌山県	VICS和歌山	84.7 MHz
岡山県	VICS岡山	88.7 MHz
広島県	VICS広島	88.3 MHz
山口県	VICS山口	85.3 MHz
香川県	VICS高松	86.0 MHz
愛媛県	VICS松山	87.7 MHz
徳島県	VICS徳島	83.4 MHz
高知県	VICS高知	87.5 MHz
福岡県	VICS福岡	84.8 MHz
佐賀県	VICS佐賀	81.6 MHz
長崎県	VICS長崎	84.5 MHz
熊本県	VICS熊本	85.4 MHz
大分県	VICS大分	88.9 MHz
宮崎県	VICS宮崎	86.2 MHz
鹿児島県	VICS鹿児島	85.6 MHz
沖縄県	VICS沖縄	88.1 MHz

（2002年6月現在）

VICSリンクの削除に関してのお知らせ

本機は(財)道路交通通信システム(以降VICSセンター)より送られてくる「主要交差点で区切った道路の単位」(これをVICSリンクといいます)のデータをリアルタイムに受信し、道路の渋滞情報を地図画面上で表示(赤、オレンジ、緑の矢印)する機能(レベル3)があります。

VICSセンターは道路の変化(道路の新設や改築、信号機の設置など)に伴い、VICSリンクのデータの追加や変更を行います。変更前のVICSリンクのデータも変更後3年間は、情報を提供する仕組みになっています。

このためナビゲーションを購入して3年程度経過すると、VICSセンターからの変更前の情報の提供が打ち切られ、一部の道路の交通状況(地図表示型のみ)が表示できなくなります。(文字表示型や簡易図形表示型は従来どおり表示されます。)

VICSサービスの問い合わせ先

VICSサービスに関する問い合わせ先は、内容により次のようにさせて頂きますのでご了承ください。

●VICSの概念やサービスエリア、今後の計画に関する問い合わせ
●文字情報(レベル1)／簡易図形表示(レベル2)の情報表示に関する問い合わせ

(財)VICSセンター(東京センター)

電話受付	9:30 ～ 17:45
	(土曜、日曜、祝祭日は除く)
番号	(東京)03-3592-2033
	(大阪)06-6209-2033
FAX受付	24時間
番号	03-3592-5494

●当社VICS関連商品の機能や使用方法の問い合わせ
●サービスエリア内の受信可否の問い合わせ
●地図表示(レベル3)の情報表示に関する問い合わせ

(株)ケンウッド・カスタマーサポートセンター

受付時間	9:00～18:00
受付時間	(土曜･日曜･祝祭日および当社休日は除く)
東京	
電話番号	03-3477-2801
FAX番号	03-3477-5334
大阪	
電話番号	06-6394-8085
FAX番号	06-6394-8308

VICSの最新情報については

中継局や最新のVICS局情報は下記ホームページをご覧ください。
URL=http://www.vics.or.jp/

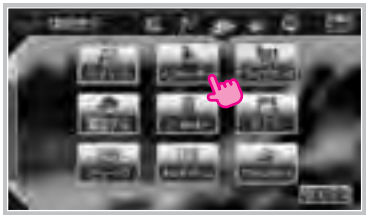
321 インターネットへの接続方法

本機に携帯電話が接続されているときには、インターネットに接続してホームページを見たり、電子メールを送受信することができます。

Before Steps

Start of Operation ▼

1 [インターネット]を選択します。



To be Continued ►

MEMO

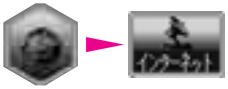
- インターネットに接続するためには、携帯電話が必要です。 014
- 接続時間表示やパケット数表示は目安であり、実際とは異なる場合があります。

	Bookmark	ブックマークに登録したページを表示します。 また、ブックマークを編集/削除します。	330 331
	ホーム	ホームページを表示します。	326
	メール	メールの作成および送受信を行います。	332
	ブラウザ設定	ブラウザを設定します。	325
	接続設定	インターネットの接続に必要およびメールに関する設定を行います。	322
	ナビ	ナビゲーションの画面に戻ります。	
	履歴	今までに表示したページのタイトルを表示します。 また、履歴を消去します。	328
	URL入力	ホームページのURL(アドレス)を指定してホームページを表示します。	327

322 簡単に接続を設定する

NTTドコモ、au、またはJ-PHONEをご使用の場合は、簡単に接続を設定できます。

Before Steps

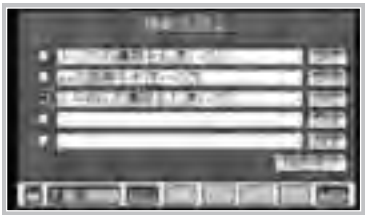


Start of Operation ▼

1

[接続設定]を選択します。

2



ご使用の事業者を選択します。

3

[設定完了]を選択します。

Complete ●

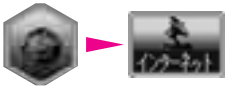
MEMO

●各事業者の接続サービスの詳細は、以下のホームページをご覧ください。
NTTドコモ：http://www.nttdocomo.co.jp/
au：　　http://www.au.kddi.com/
J-PHONE：http://www.j-phone.com/
●上記の接続ではメール機能は提供されていません。メールを使用するときには、別途プロバイダと契約し、必要な設定を行ってください。*323*

323 自宅と同じプロバイダへの接続を設定する

ユーザが独自に契約しているプロバイダと接続するときには、以下の手順で必要な設定を行います。

Before Steps



Start of Operation ▼

1

[接続設定]を選択します。

2

使用する事業者の[設定]を選択します。

3

入力するボックスを選択します。

4

各情報を入力します。

To be Continued ►

5

[完了]を選択します。

6

[次へ]を選択します。

7

入力する画面は7画面あります。
各画面で必要な項目を入力したら、[次へ]を選択します。

8

「はい」を選択します。

9

[設定完了]を選択します。

接続先画面に戻ります。

Complete ●

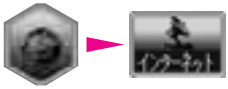
MEMO

●設定には次の情報が必要になります。
・アクセスポイントの電話番号
・ユーザIDおよびパスワード
・DNS1サーバ(プライマリ)およびDNS2サーバ(セカンダリ)のIPアドレス
・プロキシサーバ名およびポート番号(プロキシサーバを使用する場合のみ)
・メールアカウント、メールパスワード、およびメールアドレス
・POPサーバおよびSMTPサーバ
これらの情報については、ご契約のプロバイダからの資料をご覧ください。
●プロバイダ名には任意の文字列を入力できます。
●プロキシサーバ名とポート番号は、プロキシサーバを使用する場合のみ入力してください。
●文字入力画面で〔削除〕を選択すると、カーソルの左側の文字を削除できます。
●通常、ユーザID、パスワード、およびメールパスワードは大文字／小文字が区別されます。またプロキシサーバ名、メールアカウント名、メールアドレス、POPサーバ名、およびSMTPサーバ名では、大文字／小文字は区別されません。詳しくはプロバイダからの資料でお確かめください。
●プロバイダ設定画面で設定を変更した場合には、[設定完了]を選択してください。[設定完了]を選択しないまま画面を変えると、操作は無効になって設定は変更されません。
●「半角カナ表示」(5/7画面)は、通常は「しない」を選択してください。
●3/7画面および4/7画面を設定しないと、インターネットメニュー画面の[メール]は使用できません。
●5/7画面で登録したURL(アドレス)のページが、インターネットメニュー画面の[ホーム]を選択したときに表示されるホームページとなります。

324 接続先を切り替える

電話がかかりにくいときやアクセスポイントが遠いときなどは、接続先のプロバイダを変更することができます。

Before Steps



Start of Operation ▼

1

[接続設定]を選択します。

2

接続するプロバイダを選択します。

3

[設定完了]を選択します。

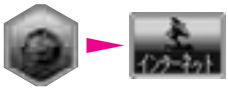
Complete ●

325 ブラウザを設定する

ブラウザでの表示に関する項目を設定します。

項目	内容
表示	ページに貼り付けられている画像の表示の有無を設定します。文字のみを表示するように設定すると、ページの読み込みは速くなります。
配色	ページの色（文字/背景）の表示方法を設定します。基本配色で表示するように設定すると、表示スピードは速くなり、メモリ消費も少なくなります。
文字コード	通常は「自動」に設定しておいてください。文字が正しく表示されない場合のみ、設定を変更してください。
自動切断	データの送受信がなくなってから回線を自動的に切断するまでの時間を設定します。
メールをサーバに残す	ナビで読んだメールは他のパソコン等で受信する必要のないときには、メールをサーバに残さないように設定します。

Before Steps



Start of Operation ▼

1

[ブラウザ設定]を選択します。

2

必要な項目(「表示」、「配色」、または「文字コード」)を設定します。

3

[次へ]を選択します。

4

各項目を設定します。

To be Continued ►

5

Complete ●

[完了]を選択します。

インターネットメニュー画面に戻ります。

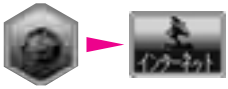
MEMO

- ●ブラウザの設定画面で設定を変更した場合には、最後に必ず[完了]を選択してください。[完了]を選択しないまま画面を変えると、操作は無効になって設定は変更されません。
- ●ブラウザの設定画面の[初期化]を選択すると、ブラウザの設定を購入時の設定に戻すことができます。また、ブラウザの表示に使用しているメモリの内容も消去されます。

326 ホームページを見る

ホームページとして登録したページをワンタッチで表示します。

Before Steps



Start of Operation ▼

1

[ホーム]を選択します。

2

[はい]を選択します。

Complete ●

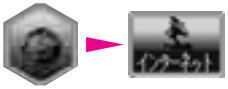
MEMO

- ホームページの登録方法は *323* を参照してください。
- リモコンNA-R700(別売品)でブラウザ画面下部のボタンを操作するときには、まず広域/詳細キーを広域側に動かしてからジョイスティックを動かしてください。

327 URLで指定したページを見る

URL(アドレス)を指定すると、インターネット上の任意のページを表示できます。

Before Steps



Start of Operation ▼

1

[URL入力]を選択します。

2

ページのURL(アドレス)を入力します。

3

[完了]を選択します。

接続の確認メッセージが表示されます。

4

確認画面で[はい]を選択します。

指定したURLのページが表示されます。

Complete ●

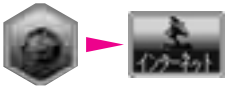
MEMO

- URLの「゛」(チルダ)にはを使用してください。
- ページのURLでは大文字と小文字は区別されます。正確に指定してください。なお、大文字と小文字はまたはで切り替えられます。
- 文字入力画面で[削除]を選択すると、カーソルの左側の文字を削除できます。
- 現在表示されているページをブックマークに登録できます。*329* 登録したページの表示方法については *330* を参照してください。

328 過去に見たページを見る

見たページは、自動的に履歴として記録されています。
履歴のリストから選択するだけで、簡単に同じページを表示できます。

Before Steps



Start of Operation

1

[履歴]を選択します。

2

表示するページを選択します。

接続の確認メッセージが表示されます。

3

[はい]を選択します。

Complete

MEMO

●ページ履歴画面で、[前へ]または[次へ]を選択すると、ブックマークのリストをスクロールできます。
また、[TOP]を選択すると、ブックマークのリストを先頭から表示できます。
●ブラウザ画面にページが表示されているときに[登録]を選択すると、そのページがブックマークに登録されます。
●ページ履歴画面で[全消去]を選択すると、すべての履歴が削除されます。

329 ブックマークに登録する

ブックマーク(しおり)に登録しておくと、後からそのページを簡単に呼び出すことができます。

Start of Operation ▼

1

[登録]を選択します。

確認のメッセージが表示されます。

2

確認画面で[はい]を選択します。

Complete ●

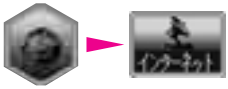
MEMO

- ブックマークへの登録が完了しても、画面は何も変化しません。
- ブックマークに登録されているページを呼び出すときには *330*を参照してください。

330 ブックマークしてあるページを見る

アドレスがブックマーク(Bookmark)に登録されているページは、リストから選択するだけで表示できます。

Before Steps



Start of Operation ▼

1

[Bookmark]を選択します。

2

表示するページを選択します。

接続の確認メッセージが表示されます。

3

接続の確認メッセージ画面で、[はい]を選択します。

Complete ●

MEMO

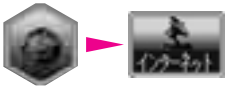
●ブックマーク画面で、[前へ]または[次へ]を選択すると、ブックマークのリストをスクロールできます。また、[TOP]を選択すると、ブックマークのリストを先頭から表示できます。

●ブックマークに登録されているページの情報を変更することもできます。331

331 ブックマークの登録情報を変更する

ブックマークに登録されているページの情報(タイトル、URL)を変更できます。

Before Steps



Start of Operation ▼

1

[Bookmark]を選択します。

2

[編集]を選択します。

3

編集するページを選択します。

4

「タイトル」または「URL」ボックスを選択します。

To be Continued ►

5

文字を入力します。

6

[完了]を選択します。

7

[完了]を選択します。

ブックマーク画面に戻ります。

Complete

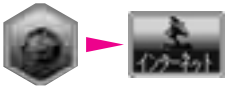
MEMO

- 手順5の文字入力画面で[削除]を選択すると、最後の1文字を削除できます。
- 手順3のブックマークの編集画面で[全消去]を選択すると、すべての登録ページが消去されます。
- 手順4のブックマークの編集画面で[削除]を選択すると、選択している登録ページが消去されます。
- ブックマークを編集した場合には、[完了]を選択してください。[完了]を選択しないまま画面を変えると、操作は無効になってブックマークの内容は変更されません。

332 メールを使う

メール(e-mail)の作成、送受信、およびアドレス帳の編集を行うことができます。

Before Steps



Start of Operation

1

[メール]を選択します。

To be Continued

MEMO

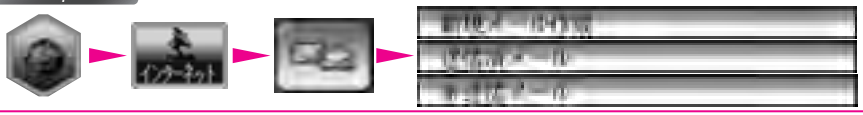
●メールアカウント、メールパスワード、メールアドレス、POPサーバ/SMTPサーバの設定がされていない場合は、メッセージが表示されてメール機能は使用できません。正しく設定してください。*323*

[redacted]	新規メール作成	新しいメールを作成して送信します。	333
[redacted]	受信メール	メールの着信を確認し、着信したメールを読みます。	334 335
[redacted]	送信済メール	送信したメールを確認します。	333
[redacted]	未送信メール	未送信メールを送信します。	333
[redacted]	アドレス帳	アドレス帳を編集します。	336 337

333 メールを作成して送る

メール(e-mail)を作成して送信します。

Before Steps



Start of Operation

1

「To」、「タイトル」、または「本文」のボックスを選択します。

2

各ボックスに送信先のメールアドレス(To)、タイトル、または本文を入力します。

3

[完了]を選択します。

4

[送信]を選択します。

送信の確認メッセージが表示されます。

To be Continued

5

[はい]を選択します。

接続の確認メッセージが表示されます。

6

[はい]を選択します。

メールが送信され、メールメニュー画面に戻ります。

Complete

MEMO

- 未送信メールがあるときに[新規メール作成]を選択すると、未送信メールの削除の確認メッセージが表示されます。未送信メールを削除してかまわないときは[はい]を選択します。未送信メールを削除したくないときは[いいえ]を選択し、メールメニュー画面で[未送信メール]を選択して未送信メールを送信してから新しいメールを作成してください。
- メール送信画面で[アドレス]を選択すると、アドレス帳から送信先を選択できます。
- メール送信画面で[位置を添付]を選択すると、現在地、目的地、または地点検索した場所の位置情報をメールに添付できます。
- 受信メールに返信するときには、「To」(宛先)には受信メールの送信者が自動的に入力されます。
- 文字入力画面の[定型]を選択すると定型句の一覧が表示されます。「おはようございます」などのよく使う文章は、ここで選択すると入力が簡単になります。
- 画面をスクロールするときには、画面上の矢印にタッチします。
- メールを送信した後も、プロバイダとは接続状態のままです。必要に応じて[切る]を選択して、接続を切断してください。
- 送信したメールは、メールメニュー画面で[送信済みメール]を選択すると確認できます。
- 送信が完了する前にプロバイダとの接続が切れたときは、メールの送信は正常に完了せず、未送信メールになります。

334 メールの受信を確認する

メールの着信を確認します。

Before Steps

Start of Operation

1

[問い合わせ]を選択します。

接続の確認メッセージが表示されます。

2

確認画面で[はい]を選択します。

Complete

MEMO

●メール受信の問い合わせ後も、プロバイダとは接続状態のままです。
必要に応じて[切る]を選択して、接続を切断してください。

335 受け取ったメールを読む

受け取ったメール(e-mail)を読みます。

Before Steps

Start of Operation

1

読むメールを選択します。

メールの内容が表示されます。

2

読み終わったら、[もどる]を選択します。

受信メールリスト画面に戻ります。

3

[もどる]を選択します。

メールメニュー画面に戻ります。

Complete

●受信したメールは、車を安全な場所に停車してから読んでください。

MEMO

●受信メールリスト画面で、[前へ]または[次へ]を選択すると、受信メールの一覧をスクロールできます。
また、[TOP]を選択すると、受信メールの一覧の先頭から表示できます。
●メール受信画面で[アドレス帳に追加]を選択すると、表示されているメールの発信者のメールアドレスがアドレス帳に登録されます。
●受信したメールは、メール受信画面の[削除]を選択したあとに表示される削除確認画面で[はい]を選択すると削除できます。
ただし、削除操作が完了する前にプロバイダとの接続が切れたときは、受信メールが削除されない場合があります。
●メール受信画面で、[返信]を選択すると受信したメールに返信できます。また、[転送]を選択すると受信したメールを他に転送できます。どちらの場合もメール送信画面が表示されます。*333*
●メール受信画面で、 またはを選択すると、受信メールリスト画面に戻らなくても、前または次のメールを表示できます。

336 アドレス帳に宛先を新しく登録する

メールの宛先を簡単に指定するために、あらかじめ宛先をアドレス帳に登録しておきます。

Before Steps

Start of Operation

1

[新規登録]を選択します。

2

「名前」または「アドレス」ボックスを選択します。

3

文字を入力します。

4

[完了]を選択します。

アドレス帳の登録・修正・消去画面に戻ります。

To be Continued

5

Complete

[完了]を選択します。

メールメニュー画面に戻ります。

MEMO

- 文字入力画面で[削除]を選択すると、右端の1文字を削除できます。
- アドレス帳に新しい宛先を登録した場合は、必ず[完了]を選択してください。
  [完了]を選択しないまま画面を変えると、登録は無効になってアドレス帳は変更されません。
- アドレス帳に登録した宛先をメールで指定する方法については*333* を参照してください。

337 アドレス帳に登録されている宛先を変更する

メールの宛先を簡単に指定するために、あらかじめ宛先をアドレス帳に登録しておきます。

Before Steps

Start of Operation ▼

1

編集する宛先を選択します。

2

編集するデータ(「名前」または「アドレス」)のボックスを選択します。

3

文字を入力します。

文字の入力方法については *701* を参照してください。

4

[完了]を選択します。

アドレス帳の登録・修正・消去画面に戻ります。

To be Continued ►

5

Complete

[完了]を選択します。

メールメニュー画面に戻ります。

MEMO

- 文字入力画面で[削除]を選択すると、右端の1文字を削除できます。
- アドレス帳の登録・修正・消去画面で[削除]を選択すると、選択している宛先が消去されます。
- アドレス帳に登録した宛先をメールで指定する方法については*333*を参照してください。

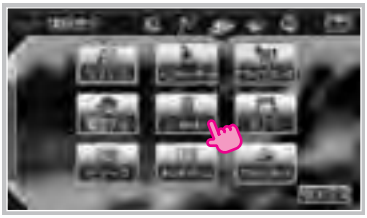
341 iナビリンクとは

iモードのサービスをナビゲーションシステムから使用することをiナビリンクといいます。

Before Steps

Start of Operation ▼

1



[iモード]を選択します。

Complete ●

MEMO

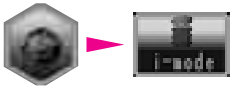
- ●本機でiモードを利用する際には、iナビリンク対応の携帯電話およびドコモグループ各社のいずれかとの800Mデジタル携帯・自動車電話の契約、パケット通信サービス契約、およびiモード契約が必要です。iナビリンク対応の携帯電話や各種契約等、詳しくはNTTドコモの商品カタログやNTTドコモのホームページ(URL=http://www.nttdocomo.co.jp)をご覧になるか、ドコモ取扱店までお問い合わせください。
- ●本機でiモードを利用する場合は、携帯電話に付属の取扱説明書もあわせてお読みください。
- ●iモードを利用する際には、携帯電話のロックを必ず解除しておいてください。携帯電話がロックされていると通信できません。
- ●iモードは、自動車のエンジンの始動後に利用してください。iモードの利用中にエンジンを始動すると、通信が切れてしまう場合があります。
- ●iモードは、携帯電話の電波の届くところで使用してください。

	iMenu	iモードのメニューを表示します。	342
	Bookmark	ブックマークに登録されているサイトを表示します。 また、ブックマークを編集／削除します。	347 348
	Internet	インターネットのサイトを表示します。	344
	履歴	過去に見たサイトの一覧を表示します。	345
	メール･メッセージ	メールやメッセージを送受信します。	349
	ブラウザ設定	ブラウザを設定します。	343
	ナビ	ナビゲーションの画面に戻ります。	

342 iモードで情報を見る

情報サービス提供者(IP)が提供するサイトに接続して、各種のオンラインサービスを利用できます。

Before Steps



Start of Operation

1

[iMenu]を選択します。

2

見る項目を選択します。

Complete

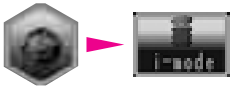
MEMO

●[Bookmark] *347* や[履歴] *345* を使って、接続するサイトを指定することもできます。
●本機でiモードサイトを見る場合、表示内容等がiモード携帯電話機で見る場合と異なる場合があります。また、一部サイトが表示できない場合もあります。
●本機は、iアプリやiメロディ等には対応していません。
●iモードの操作については、携帯電話に付属のiモード取扱説明書を参照してください。
●サイトによっては、電話を直接かけることのできるものがあります。このようなサイトには、「すぐに電話」などのリンクが用意されています。この場合、リンクを選択すると確認のメッセージが表示され、[OK]を選択すると電話をかけます。
なお、サイトによっては、リンクの表現が異なる場合があります。
●サイトによっては、メールを送信することのできるサイトもあります。このようなサイトには、「すぐにメール」などのリンクが用意されています。この場合、リンクを選択すると、送信メール画面が表示されます。*351*
なお、サイトによっては、リンクの表現が異なる場合があります。
●サイトによっては、地図上に位置を表示できるサイト(iモード検索)もあります。このようなサイトには、「カーナビ地図に表示」などのリンクが用意されています。この場合、リンクを選択すると、地図上にそのサイトの施設の位置が表示されます。

343 iモードブラウザを設定する

iモードの情報が正しく表示されない場合や、本機でメールやメッセージを受信したくない場合など、必要に応じてiモードブラウザの設定を変更します。

Before Steps



Start of Operation

1

[ブラウザ設定]を選択します。

2

必要な項目(「表示」、「配色」、または「文字コード」)を設定します。

3

[次へ]を選択します。

4

必要に応じて「メール・メッセージの受信」を設定します。

To be Continued

5

Complete

[完了]を選択します。

iモードメニュー画面に戻ります。

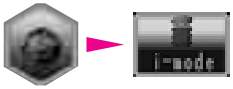
MEMO

- 文字コードは、通常は「自動」でお使いください。「自動」で正しく文字が表示されない場合のみ、「EUC」または「SJIS」に変更してください。
- ナビゲーションシステムで受信したメールやメッセージは、携帯電話単独では表示できません。携帯電話でそれらを表示したい場合は、「メール・メッセージの受信」を「しない」に設定してください。
- 手順4で[初期化]を選択すると、ブラウザの設定をお買い上げ時の状態に戻すことができます。

344 指定したアドレスのページを見る

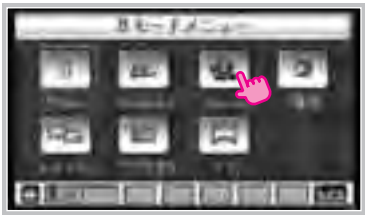
iモード経由でインターネットに接続してホームページを見ることができます。

Before Steps



Start of Operation

1



[Internet]を選択します。

2

見るホームページのアドレスを入力します。

3

[完了]を選択します。

Complete

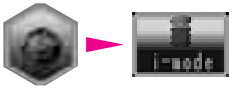
MEMO

●手順2でアドレスを入力するかわりに、[Bookmark] *347* や[履歴] *345* を使って接続するサイトを指定することもできます。

345 過去に見たページを見る

見たページは、自動的に履歴として記録されています。
履歴のリストから選択するだけで、簡単に同じページを表示できます。

Before Steps



Start of Operation ▼

1

[履歴]を選択します。

2

表示するページを選択します。

Complete ●

MEMO

- ページ履歴画面で、[前へ]または[次へ]を選択すると、ブックマークのリストをスクロールできます。また、[TOP]を選択すると、ブックマークのリストを先頭から表示できます。
- ブラウザ画面にページが表示されているときに[登録]を選択すると、そのページがブックマークに登録されます。
- ページ履歴画面で[全消去]を選択すると、すべての履歴が削除されます。

346 ブックマークに登録する

サイト(番組)の選択やホームページのアドレスの指定を簡単にするために、表示されているサイトをBookmark(しおり)に登録することができます。

Start of Operation ▼

1

[登録]を選択します。

確認のメッセージが表示されます。

2

[はい]を選択します。

Complete ●

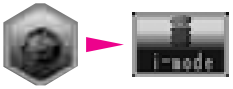
MEMO

- ブックマークには、iモードのサイトとインターネットのホームページを合わせて50件までのサイトを登録できます。
- 登録されているサイトの呼び出しかたについては *347* ページを参照してください。

347 ブックマークしてあるページを見る

Bookmark(しおり)に登録されているiモードのサイトやホームページは、簡単な操作で呼び出すことができます。

Before Steps



Start of Operation ▼

1

[Bookmark]を選択します。

2

表示するページを選択します。

Complete ●

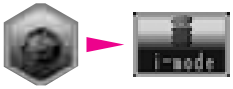
MEMO

●ブックマーク画面で、[前へ]または[次へ]を選択すると、ブックマークのリストをスクロールできます。
また、[TOP]を選択すると、ブックマークのリストを先頭から表示できます。
●ブックマークに登録されているページの情報を変更することもできます。348

348 ブックマークの登録情報を変更する

Bookmark(しおり)に登録されているタイトルやアドレス(URL)を修正することができます。

Before Steps



Start of Operation ▼

1

[Bookmark]を選択します。

2

[編集]を選択します。

3

編集するページを選択します。

4

「タイトル」または「URL」ボックスを選択します。

To be Continued ►

5

文字を入力します。

文字の入力方法については *701* を参照してください。

6

[完了]を選択します。

7

[完了]を選択します。

ブックマーク画面に戻ります。

Complete

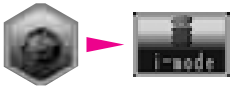
MEMO

- 手順5の文字入力画面で[削除]を選択すると、最後の1文字を削除できます。
- 手順3のブックマークの編集画面で[全消去]を選択すると、すべての登録ページが消去されます。
- 手順4のブックマークの編集画面で[削除]を選択すると、選択している登録ページが消去されます。
- ブックマークを編集した場合には、[完了]を選択してください。[完了]を選択しないまま画面を変えると、操作は無効になってブックマークの内容は変更されません。

349 メールやメッセージを使う

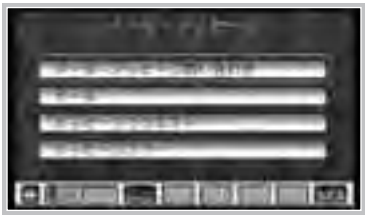
iモードでは、iモードの携帯電話間のメール(iモードメール)、インターネットを経由するメール(e-mail)、および各サイトから送られてくるメッセージを利用できます。

Before Steps



Start of Operation ▼

1 [メール・メッセージ]を選択します。



Complete ●

[redacted]	メール・メッセージ問い合わせ	メールやメッセージの着信を確認します。	
[redacted]	メール	iモードメールやe-mailを送受信します。	350 〜 352
[redacted]	メッセージ	メッセージを受信します。	354
[redacted]	メッセージフリー	フリーメッセージを受信します。	354

350 メールを受信する

メール(iモードメールまたはインターネットメール)を読みます。

メールを受信すると、画面表示と音声で案内があります。

Before Steps

Start of Operation ▼

1

[受信メール]を選択します。

2

読むメールを選択します。

To be Continued ►

3

読み終わったら、[もどる]を選択します。

受信メールリスト画面に戻ります。

4

[もどる]を選択します。

メールメニュー画面に戻ります。

Complete

●受信したメールは、車を安全な場所に停車してから読んでください。

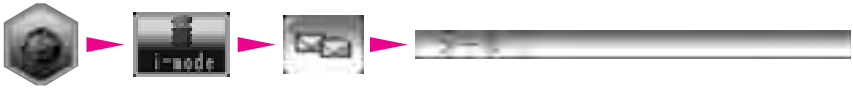
MEMO

●本機で受信(保存)できるメール(メッセージを含む)は20件までです。
合計件数が20件を超えたときには、既読のメールが古い順に削除されます。未読のものしかない場合には、新しいメールは受信できません。不要なものを削除してください。
●本機で受信したメールは、携帯電話単独で再び受信することはできません。携帯電話でメールを受信したいときは、本機でメールを受信しないように設定してください。*343*
●位置情報が添付されたメールを受信したときにリンク(経緯度)を選択すると、地図上にその位置が表示されます。
●受信メール画面で[問い合わせ]を選択すると、受信メールの一覧を最新状態に更新できます。
●受信メール画面で、[前へ]または[次へ]を選択すると、受信メールの一覧をスクロールできます。
また、[TOP]を選択すると、受信メールの一覧の先頭から表示できます。
●受信メール表示信画面で[アドレス帳に追加]を選択すると、表示されているメールの発信者のメールアドレスがアドレス帳に登録されます。
●受信したメールは、受信メール表示画面の[削除]を選択したあとに表示される削除確認画面で[はい]を選択すると削除できます。
●受信メール表示画面で、[返信]を選択すると受信したメールに返信できます。また、[転送]を選択すると受信したメールを他に転送できます。どちらの場合もメール送信画面が表示されます。*351*
●受信メール表示画面で、[◀前]または[次▶]を選択すると、受信メール画面に戻らなくても、前または次のメールを表示できます。

351 メールを作成して送る

メール(iモードメールまたはインターネットメール)を作成して送信できます。

Before Steps



Start of Operation ▼

1

[新規メール作成]を選択します。

2

「To」、「タイトル」、または「本文」のボックスを選択します。

3

各ボックスに送信先のメールアドレス(To)、タイトル、または本文を入力します。

文字の入力方法については *701* を参照してください。

4

[完了]を選択します。

To be Continued ►

5

[送信]を選択します。

送信の確認メッセージが表示されます。

6

[はい]を選択します。

メールが送信され、メールメニュー画面に戻ります。

Complete ●

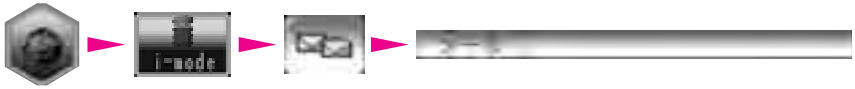
MEMO

- ●未送信メールがあるときに[新規メール作成]を選択すると、未送信メールの削除の確認メッセージが表示されます。未送信メールを削除してかまわないときは[はい]を選択します。未送信メールを削除したくないときは[いいえ]を選択し、メールメニュー画面で[未送信メール]を選択して未送信メールを送信してから新しいメールを作成してください。
- ●メール送信画面で[アドレス]を選択すると、アドレス帳から送信先を選択できます。
- ●メール送信画面で[位置を添付]を選択すると、現在地、目的地、または地点検索した場所の位置情報をメールに添付できます。
- ●受信メールに返信するときには、「To」(宛先)には受信メールの送信者が自動的に入力されます。
- ●文字入力画面の[定型]を選択すると定型句の一覧が表示されます。「おはようございます」などのよく使う文章は、ここで選択すると入力が簡単になります。
- ●画面をスクロールするときには、画面上の矢印にタッチします。
- ●送信したメールは、メールメニュー画面で[送信済みメール]を選択すると確認できます。
- ●メールが正常に送信できなかった場合、送信しようとしたメールは未送信メールになります。
- ●本機から送信したメールは古い順に削除され、最後の5件までが本機に保存されます。
- ●本機から送信したメールは、携帯電話では表示できません。

352 アドレス帳に宛先を新しく登録する

メールの宛先を簡単に指定するために、あらかじめ宛先をアドレス帳に登録しておきます。

Before Steps



Start of Operation ▼

1

[アドレス帳]を選択します。

2

[新規登録]を選択します。

3

「名前」または「アドレス」のボックスを選択します。

4

文字を入力します。

文字の入力方法については 701 を参照してください。

To be Continued ►

5

[完了]を選択します。

手順3のアドレス帳画面に戻ります。

6

Complete

[完了]を選択します。

メールメニュー画面に戻ります。

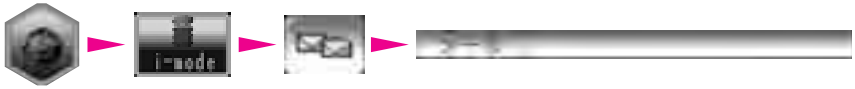
MEMO

- 手順4の文字入力画面で[削除]を選択すると、右端の1文字を削除できます。
- アドレス帳に新しい宛先を登録した場合は、必ず[完了]を選択してください。
  [完了]を選択しないまま画面を変えると、登録は無効になってアドレス帳は変更されません。
- アドレス帳に登録した宛先をメールで指定する方法については ***351***を参照してください。

353 アドレス帳に登録されている宛先を変更する

メールの宛先を簡単に指定するために、あらかじめ宛先をアドレス帳に登録しておきます。

Before Steps



Start of Operation ▼

1

[アドレス帳]を選択します。

2

編集する宛先を選択します。

3

編集するデータ(「名前」または「アドレス」)のボックスを選択します。

4

文字を入力します。

文字の入力方法については 701 を参照してください。

To be Continued ►

5

[完了]を選択します。

手順3のアドレス帳画面に戻ります。

6

Complete

[完了]を選択します。

メールメニュー画面に戻ります。

MEMO

- 手順4の文字入力画面で[削除]を選択すると、右端の1文字を削除できます。
- アドレス帳に新しい宛先を登録した場合は、必ず[完了]を選択してください。
  [完了]を選択しないまま画面を変えると、登録は無効になってアドレス帳は変更されません。
- 手順3のアドレス帳画面で[削除]を選択すると、選択している宛先が削除されます。
- アドレス帳に登録した宛先をメールで指定する方法については*351*を参照してください。

354 メッセージを読む

メッセージを読みます。

メッセージが届くと、画面表示と音声で案内があります。

Before Steps

Start of Operation

1

[メッセージリクエスト]または[メッセージフリー]を選択します。

2

読むメッセージを選択します。

メッセージ表示画面が表示されます。

To be Continued

3

読み終わったら、[もどる]を選択します。

メッセージリクエスト着信画面に戻ります。

4

[もどる]を選択します。

メール･メッセージメニュー画面に戻ります。

Complete

●受信したメールは、車を安全な場所に停車してから読んでください。

MEMO

●本機で受信(保存)できるメッセージ(メールを含む)は20件までです。
合計件数が20件を超えたときには、既読のメッセージが古い順に削除されます。未読のものしかない場合には、新しいメッセージは受信できません。不要なものを削除してください。
●本機で受信したメッセージは、携帯電話単独で再び受信することはできません。携帯電話でメッセージを受信したいときは、本機でメッセージを受信しないように設定してください。*343*
●メッセージリクエスト画面で[問い合わせ]を選択すると、受信メッセージの一覧を最新状態に更新できます。
●メッセージリクエスト画面で、[前へ]または[次へ]を選択すると、受信メッセージの一覧をスクロールできます。
また、[TOP]を選択すると、受信メッセージの一覧の先頭から表示できます。
●受信したメッセージは、メッセージ表示画面の[削除]を選択したあとに表示される削除確認画面で[はい]を選択すると削除できます。
●メッセージ表示画面で、[◀前]または[次▶]を選択すると、メッセージリクエスト画面に戻らなくても、前または次のメッセージを表示できます。

355 iモードとは

iモードとは、株式会社NTTドコモがデジタル携帯電話を使って提供するオンラインサービスです。

サービスの主な内容

サイト（番組）接続サービス

銀行の残高照会やタウンページの電話番号検索など、情報サービス提供者(IP)が提供する各種のオンラインサービスを利用できます。

メッセージサービス

各サイト(番組)で申し込みをしておくと、情報(天気予報やニュース速報など)を自動的に受け取れます。

ｉモードメール

iモードメール(iモード対応の携帯電話間のメール)やe-mail(インターネットを経由するメール)を送受信できます。

インターネット接続

インターネットに接続して、いろいろなホームページを見ることができます。

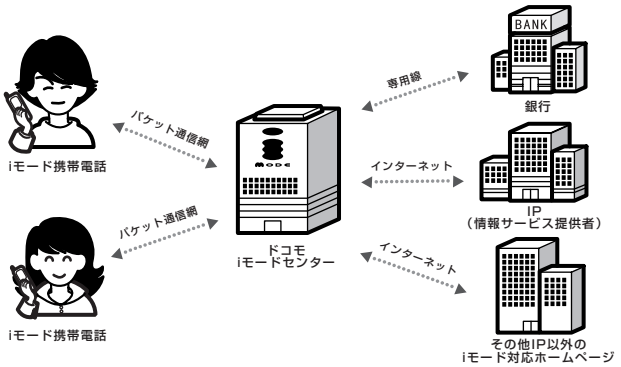
ｉモード検索

iモードのサイトを利用して検索した施設を地図上に表示できます。

MEMO

- ●カーナビゲーションシステムでiモードを利用した場合には、携帯電話単独で利用した場合と内容が異なったり、一部のサイトを利用できない場合があります（iアプリやiメロディ等）。
- ●iモードサイトを見たり、iモードメールの送受信には、月額基本使用料のほかに、利用したデータ量に応じて、別途パケット通信料がかかります。受信状況および受信したデータにより正しく受信されない場合でも、パケット通信料がかかる場合があります。
- ●iモードのサイトには一部有料のものがあります。有料サイトのご利用には、iモード情報料が必要になります。

i モードの仕組み



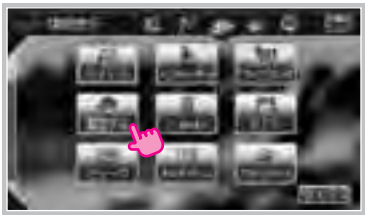
361 電話をかける

本機に携帯電話とボイスコントロールマイクKNA-VM2300(別売品)が接続されているときは、本機から電話をかけることができ、相手が応答すればそのままハンズフリー通話ができます。

Before Steps

Start of Operation ▼

1



[電話する]を選択します。

To be Continued ►

MEMO

- 本機と携帯電話の接続には携帯電話接続インターフェースケーブルNA-400TLまたはNA-420TL(ともに別売品)が必要です。
- 相手の声が聞こえにくい場合は、システムを設定する画面で音量調整をしてください*423*

	JAF	日本自動車連盟(JAF)のロードサービス救援コールに電話をかけます。	362
	交通情報	日本道路交通情報センター(JARTIC)に電話をかけます。	363
	リダイヤル	本機から直前にかけた10件の番号に再び電話をかけます。	369 370
	着信履歴	本機に着信した過去10件を表示します。	371
	メモリ	メモリに登録されている番号に電話をかけます。	364
	電話帳	電話帳で指定して電話をかけます。	365 366
	番号入力	電話番号を直接指定して電話をかけます。	367 368

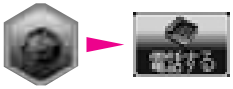
MEMO

- 携帯電話とボイスコントロールマイクKNA-VM2300(別売品)が接続されているときは、電話をかけたあとそのままハンズフリー通話ができます。
  ハンズフリー通話は、ボイスコントロールマイクKNA-VM2300のトークスイッチを押し続けると切ることができます。
- 携帯電話が接続されていてもボイスコントロールマイクKNA-VM2300(別売品)が接続されていないときは、電話をかけることは可能でも通話できません。ボイスコントロールマイクKNA-VM2300が接続されていないときは、本機から電話をかける機能は使用しないでください。

362 JAFに電話する

日本自動車連盟(JAF)のロードサービス救援コールに電話をかけます。

Before Steps



Start of Operation

1

[JAF]を選択します。

2

都道府県名の頭文字のボタン（[あ]～[わ]）を選択します。

3

都道府県名のボタンを選択します。

目的の都道府県名が表示されていないときは、表示されるまで または を選択してください。

To be Continued

4

施設(JAFの支部)を選択します。

目的の施設が表示されていないときは、表示されるまで または を選択してください。

5

確認画面で[はい]を選択します。

6

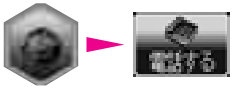
電話を切るときには、トークスイッチを押し続けます。

Complete ●

363 交通情報を聞く

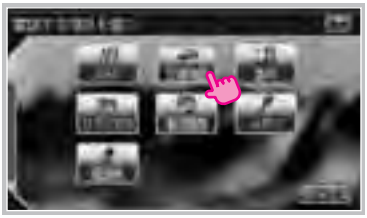
日本道路交通情報センター(JARTIC)に電話をかけます。

Before Steps



Start of Operation

1



[交通情報]を選択します。

2

都道府県名の頭文字のボタン（[あ]～[わ]）を選択します。

3

都道府県名のボタンを選択します。

目的の都道府県名が表示されていないときは、表示されるまで または を選択してください。

To be Continued

4

各地のセンターを選択します。

目的のセンターが表示されていないときは、表示されるまで ◀ または ▶ を選択してください。

5

確認画面で[はい]を選択します。

6

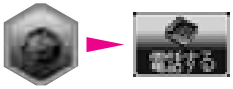
電話を切るときには、トークスイッチを押し続けます。

Complete ●

364 メモリ地点に電話をかける

メモリ地点に登録されている電話番号に電話をかけます。

Before Steps



Start of Operation ▼

1

[メモリ]を選択します。

2

電話をかけるメモリ地点を選択します。

目的のメモリ地点が表示されていないときは、表示されるまで ◀ または ▶ を選択してください。

3

確認画面で[はい]を選択します。

4

電話を切るときには、トークスイッチを押し続けます。

Complete ●

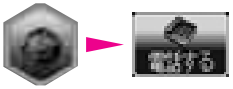
MEMO

●電話番号が登録されていないメモリ地点には電話はかけられません。電話番号の登録方法については 439 を参照してください。

365 電話帳を使って電話をかける

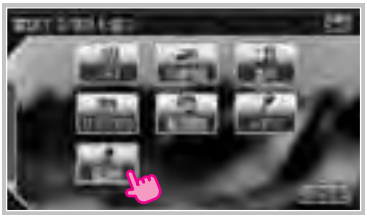
電話帳に登録されている相手に電話をかけることもできます。

Before Steps



Start of Operation ▼

1



[電話帳]を選択します。

2

電話をかける相手のボタンを選択します。

目的の相手が表示されていないときは、表示されるまで ◀ または ▶ を選択してください。

3

確認画面で[はい]を選択します。

4

電話を切るときには、トークスイッチを押し続けます。

Complete ●

MEMO

- ●携帯電話に登録されている電話帳をナビゲーションシステムの電話帳に読み込むことができます。 *441*
- ●電話帳の編集方法については *443* を参照してください。

366 ボイスコントロールで電話帳を使って電話をかける

ボイスコントロールを使用して、電話帳に登録してある相手にハンズフリーで電話をかけることができます。

Start of Operation

1

トークスイッチを押します。

2

“ピッ”という音がしたら「メモリーダイヤル」と言います。

3

「メモリーダイヤルの名前をお話しください」とアナウンスされたら、トークスイッチを押して発信先の相手の読みを言います。

相手が応答すると、ハンズフリー通話ができます。

4

電話を切るときには、トークスイッチを押し続けます。

Complete

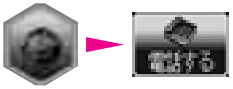
MEMO

- ハンズフリー通話するためには、ボイスコントロールマイクKNA-VM2300(別売品)が必要です。
- 電話を切るときは、ボイスコントロールマイクKNA-VM2300のトークスイッチを押し続けます。
- 電話帳に「読み」が登録されている必要があります。
- 電話の音量は、ボイスガイドなどと独立して調整できます。***423***
- ボイスコントロールマイクの使いかたについては***801***を参照してください。

367 直接ダイヤルして電話をかける

テンキーでダイヤルして電話をかけます。

Before Steps



Start of Operation ▼

1

[番号]を選択します。

2

テンキーで電話番号を入力します。

3

[ダイヤル]を選択します。

4

確認画面で[はい]を選択します。

5

電話を切るときには、トークスイッチを押し続けます。

Complete ●

MEMO

●手順2で、番号をまちがえたときは、[消去]を選択してください。最後の1文字が消去されます。

368 ボイスコントロールで直接ダイヤルして電話をかける

ボイスコントロールを使用して、ハンズフリーで電話をかけることができます。

Start of Operation ▼

1

トークスイッチを押します。

2

“ピッ”という音がしたら「電話をかける」と言います。

3

「電話番号をお話しください」とアナウンスされたら、トークスイッチを押して電話番号を言い、言い終えたら再びトークスイッチを押して「発信」と言います。

相手が応答すると、ハンズフリー通話ができます。

4

電話を切るときには、トークスイッチを押し続けます。

Complete ●

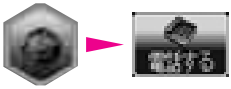
MEMO

- ハンズフリー通話するためには、ボイスコントロールマイクKNA-VM2300(別売品)が必要です。
- 電話を切るときは、ボイスコントロールマイクKNA-VM2300のトークスイッチを押し続けます。
- 手順3で、電話番号を言いまちがえたときは「消去」と言います。最後の1文字が消去されます。
- 電話の音量は、ボイスガイドなどと独立して調整できます。*423*
- ボイスコントロールマイクの使いかたについては*801*を参照してください。

369 リダイヤルする

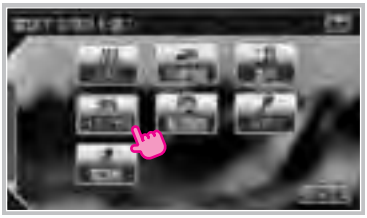
本機から過去に電話した電話番号に電話をかけます。

Before Steps



Start of Operation ▼

1



[リダイヤル]を選択します。

2

リダイヤルする相手のボタンを選択します。

目的の相手が表示されていないときは、表示されるまで ◀ または ▶ を選択してください。

3

[はい]を選択します。

4

電話を切るときには、トークスイッチを押し続けます。

Complete ●

MEMO

- ●リダイヤルできるのは、直近の通話先10件までです。
- ●携帯電話の発信履歴先にはリダイヤルできません。

370 ボイスコントロールでリダイヤルする

ボイスコントロールを使用して、直前に通話した番号にハンズフリーで電話をかけることができます。

Start of Operation ▼

1

トークスイッチを押します。

2

“ピッ”という音がしたら「リダイヤル」と言います。

相手が応答すると、ハンズフリー通話ができます。

3

電話を切るときには、トークスイッチを押し続けます。

Complete ●

MEMO

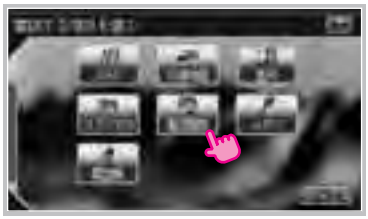
- リダイヤルできるのは、直前の通話先1件だけです。
- ハンズフリー通話するためには、ボイスコントロールマイクKNA-VM2300(別売品)が必要です。
- 電話の音量は、ボイスガイドなどと独立して調整できます。***423***
- ボイスコントロールマイクの使いかたについては***801***を参照してください。

371 着信履歴を見る

過去10件の本機への着信履歴を表示します。
表示されている発信元へ電話をかけることもできます。

Start of Operation ▼

1



[着信履歴]を選択します。

2

電話をかけるときは、発信元のボタンを選択します。

3

確認画面で[はい]を選択します。

4

電話を切るときには、トークスイッチを押し続けます。

Complete ●

372 ハンズフリーで電話を受ける

ハンズフリー通話機能が使用可能なときは、かかってきた電話にもハンズフリーで応答することができます。

Start of Operation ▼

1

電話がかかってきたときに、トークスイッチを押します。

着信に応答して、ハンズフリー通話が可能となります。

2

電話を切るときは、トークスイッチを押し続けます。

Complete ●

MEMO

- ●ハンズフリー通話するためには、ボイスコントロールマイクKNA-VM2300(別売品)が必要です。
- ●電話帳に登録されている相手から電話がかかってきたときには、着信を知らせる画面に相手の登録名称が表示されます。登録されていない相手からの着信時には相手の電話番号が表示されます(発番号通知時のみ)。
- ●ナビゲーション以外の画面を表示しているときは、接続されているモニターがタッチパネルTVであれば画面がナビゲーション画面に切り替わります。
  タッチパネルTV以外のモニターが接続されている場合は、音声がナビゲーション以外の音声に切り替わっているためハンズフリー機能は使用できません。
  テレビを見ているときなどは、携帯電話をインターフェースケーブルNA-400TL/420TL(いずれも別売品)から抜いて、ハンズフリー機能を解除してください。
  または、アクティブスピーカーKNA-SP200(別売品)をナビゲーションに接続すると、テレビを見ながらハンズフリー通話できるようになります。
- ●電話がかかってきたときにトークスイッチを約2秒以上押しつづけると、応答保留となります。
- ●電話を切るときは、ボイスコントロールマイクKNA-VM2300のトークスイッチを押し続けます。
- ●電話の音量は、ボイスガイドなどと独立して調整できます。*423*

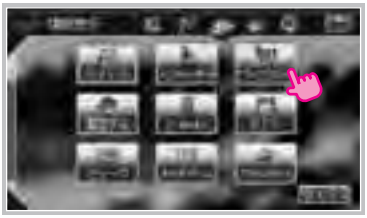
381 ドライブガイドを利用する

地図データに収録されている観光案内などからドライブコースを探します。

Before Steps

Start of Operation ▼

1



[ドライブガイド]を選択します。

2

これ以降は、画面の表示に従って操作してください。

3

目的の場所を選択します。

Complete ●

MEMO

- ●画面に上下向きの矢印が表示されているときには、画面に表示しきれない情報があります。それらにタッチして、画面をスクロールしてください。
- ●「おすすめドライブコース」を使用してコースを設定すると、自動的にルート探索が開始されます。

382 ETCでの支払履歴を見る

ETC(Electronic Toll Collection)ユニットETC-2200(別売品)が接続されているときには、ETCで支払った通行料金の履歴を見ることができます。

Before Steps

Start of Operation▼

1

[ETC]を選択します。

ETCの課金履歴が表示されます。

2

課金の詳しい情報を見るときには、そのボタンを選択します。

Complete●

MEMO

- ●ETCユニットETC-2200(別売品)が接続されていないと、情報表示画面に[ETC]は表示されません。
- ●手順2で[最新の情報]を選択すると、直近5件の使用履歴が表示されます。
- ●手順2で[登録情報]を選択すると、ETCの登録番号や有効期限などの詳細情報を表示できます。
- ●ETCカードの挿入や取り出し、その他のETC車載器の操作やETCユニットのディスプレイに表示されるメッセージなどについては、ETCユニットに付属の取扱説明書を参照してください。
- ●本機では、ETCカードのカード情報は表示できません。

383 画像を表示する

ハードディスクに保存されている画像を表示します。

Before Steps

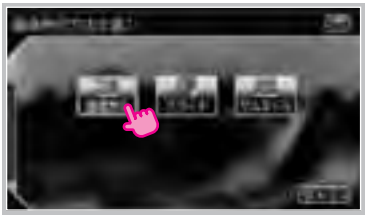
- 画像が保存されているメモリースティックを本機にセットする。 013
- 本機で表示する画像をHDDに読み込む。 413

Start of Operation ▼

1

[ビューワ]を選択します。

2



[画像表示]を選択します。

3

表示する画像ファイルのボタンを選択します。

目的の画像ファイルが表示されていないときは、 または を選択して表示してください。

4

画像を見終ったら、[もどる]ボタンを選択します。

参照するファイルを選ぶ画面に戻ります。

Complete ●

MEMO

●DCF（Exit拡張）フォーマットの画像を表示中に[地図表示]を選択すると、画像に記録されている位置情報にもとづいて地図画面を表示します。
●表示できる画像はJPEGフォーマットのみです。また、表示されるのは200ファイルまでです。201ファイル目以降の画像を表示したいときは、不要なファイルを削除するなどしてください。
なお、パソコンなどで編集した画像やJIS第1、第2水準以外の文字を使用したファイルは表示できない場合があります。

384 画像をスライド表示する

画像フォルダ内のすべての画像を次々と一定時間表示できます。

Before Steps

●画像が保存されているメモリースティックを本機にセットする。 013

●本機で表示する画像をHDDに読み込む。 413

Start of Operation ▼

1

[ビューワ]を選択します。

2

[スライド]を選択します。

画像のフォルダ内の画像ファイルが自動的に次々と表示されます。

3

スライド表示を終了するときは、[もどる]ボタンを選択します。

画像表示方法を選ぶ画面に戻ります。

Complete ●

MEMO

●1つの画面表示時間や、全画像ファイルを表示し終わったときの処理(終了／ループ)は、403で設定できます。

●次の画像を表示するときは[次ページ]、前の画像を表示するときは[前ページ]を選択します。

●DCF(Exif拡張)フォーマットの画像を表示中に[地図表示]を選択すると、画像に記録されている位置情報にもとづいて地図画面を表示します。

●表示できる画像はJPEGフォーマットのみです。また、表示されるのは200ファイルまでです。201ファイル目以降の画像を表示したいときは、不要なファイルを削除するなどしてください。
なお、パソコンなどで編集した画像やJIS第1、第2水準以外の文字を使用したファイルは表示できない場合があります。

385 画像をサムネイル表示する

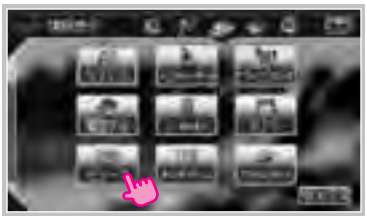
画像フォルダ内のすべての画像を小さく表示できます。

Before Steps

- 画像が保存されているメモリースティックを本機にセットする。013
- 本機で表示する画像をHDDに読み込む。413

Start of Operation ▼

1



[ビューワ]を選択します。

2

[サムネイル]を選択します。

画像フォルダ内の画像ファイルが8点ずつ小さく表示されます。

3

見終ったら、[もどる]ボタンを選択します。

画像表示方法を選ぶ画面に戻ります。

Complete ●

MEMO

- 手順3で、1画面にすべての画像を表示できないときには、[前ページ]と[次ページ]とが表示されます。これらを選択すると前または次のサムネイル表示画面を表示できます。
- サムネイル表示されている画像を選択すると、その画像を大きく表示できます。
- 表示できる画像はJPEGフォーマットのみです。また、表示されるのは200ファイルまでです。201ファイル目以降の画像を表示したいときは、不要なファイルを削除するなどしてください。
  なお、パソコンなどで編集した画像やJIS第1、第2水準以外の文字を使用したファイルは表示できない場合があります。
- サムネイル画像が記録されていない画像やファイルの保存状態によっては、ファイル名のみが表示されます。

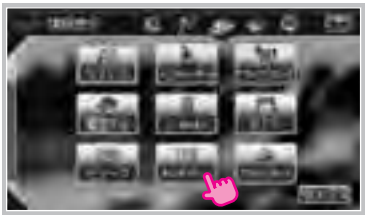
386 タッチゲームをする

タッチ操作の練習を兼ねて、ゲームで遊ぶこともできます。

Before Steps

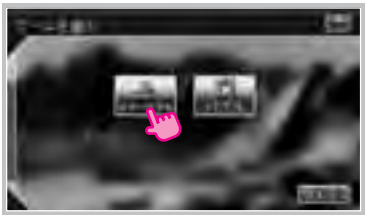
Start of Operation ▼

1



[ゲーム]を選択します。

2



使うゲームのボタンを選択します。

Complete ●

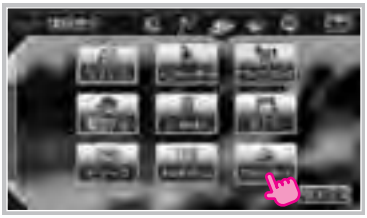
387 スカイガイドを利用する

航空写真によるスポットガイドなどからドライブコースを探します。

Before Steps

Start of Operation ▼

1



[スカイガイド]を選択します。

2

これ以降は、画面の表示に従って操作してください。

Complete ●

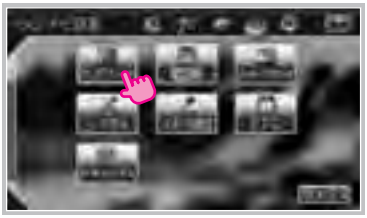
401 地図に表示する ランドマークを設定する

現在地周辺を最寄り検索して、指定したジャンルの施設をランドマークとして表示します。

Before Steps

Start of Operation ▼

1



[ランドマーク]を選択します。

2

目的のランドマークのジャンルの大分類（[食]、[店]、[車]など）を選択します。

3

ジャンルの小分類を選択します。

目的の小分類が表示されていないときは、表示されるまで または を選択してください。

4

[OK]を選択します。

Complete ●

MEMO

- ●手順2と3を繰り返して、複数のジャンルを5種類まで選択できます。
- ●選択を解除するときには、解除するジャンルのボタンを選択して、緑色のインジケーターを消灯してください。すべて解除するときには[全解除]を選択します。
- ●ジャンルを選択したら、メニューの画面や現在地図画面に戻る前に必ず[OK]を選択してください。[OK]を選択せずに戻ると、ジャンルの選択は無効になります。

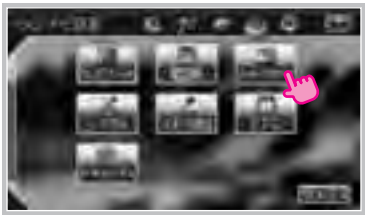
402 ショートカットを編集する

よく使う機能を簡単に呼び出せるように、ショートカットに6種類まで設定しておくことができます。

Before Steps

Start of Operation ▼

1



[ショートカット]を選択します。

2

設定先のボタンを選択します。

3

設定するショートカットのボタンを選択します。

目的の機能が表示されていないときは、表示されるまで ◀ または ▶ を選択してください。

4

[OK]を選択します。

Complete ●

MEMO

●手順2と3を繰り返して、複数の機能を設定できます。
●ショートカットの設定をお買い上げ時の状態に戻すときには、手順4で[デフォルト]を選択します。
●ショートカットを選択したら、メニューの画面や現在地図画面に戻る前に必ず[OK]を選択してください。[OK]を選択せずに戻ると、ショートカットの選択は無効になります。
●ショートカットメニューに追加できる機能は次のとおりです。

機能名称	アイコン	お買い上げ時の設定	走行中の操作
2D/3D切換		○	●
画面分割切換		○	●
スカイマップ切換		○	
ウォークスルー切換		○	
視点切換			
スクロール切換			●
メモリ地点を登録			●
案内音声発声			●
渋滞表示切換			●
フォントサイズ変更			●
VICS事例音声案内			●
再探索			●
迂回路探索			●
VICS駐車場表示			●
VICS情報			●
ワンタッチセキュリティ			●
未登録			

403 画面の表示を設定する

画面表示に関する各種の設定を行います。

機能	選択肢	内容
地図スクロール	2D	現在地図画面の地図とは無関係に、スクロール地図画面では常に2Dで表示します。
	自動*	スクロール地図画面で、現在地図画面と同じ表示方法で地図を表示します。
地図フォント	小	地名などの表示に使用する文字の大きさを設定します。
	中*	
	大	
地図昼夜切換	自動*	ライトの点灯に連動して、自動的に昼画面と夜画面が切り替わります。
	昼固定	常に昼画面が表示されます。
昼地図色	モダン*	昼画面での地図の色を設定します。
	クラシック	
夜地図色	モダン*	夜画面での地図の色を設定します。
	クラシック	
ビジュアルクルーズ	ON*	道路を縁取りし、施設の地図記号に色を付けて表現します(50mスケールよりも広域表示時)。
	OFF	表現しません。
画面設定		地図の表示に関する設定を行います。*404*
メモリ地点名表示	ON*	メモリ地点に設定した名称を地図上に表示します。
	OFF	表現しません。
道路名称	ON*	走行中の道路の名称を現在地図画面に表示します。
	OFF	表示しません。
3Dランドマーク	ON*	3Dランドマークを地図上に表示します。
	OFF	表示しません。
iマーク表示	ON*	iモードサイト(番組)やメールに添付されている位置情報(iマーク)を地図上に表示します。
	OFF	表示しません。
軌跡表示	ON*	走行した道の印を地図上に表示します。
	OFF	表示しません。
時計表示	無	現在地図画面/スクロール地図画面上での時計の表示の有無と、表示する際の大きさを設定します。
	小*	
	大	
オープニング設定		本機の電源オン時の画面に表示する画像を設定します。*406*
スライドショー：ループ	する	画像をスライド表示する際にループ表示(先頭に戻って繰り返し)します。
	しない*	ループ表示しません。
スライドショー：間隔	短い	画像をスライド表示する際の画像の表示時間を設定します。
	長い*	
メニュー背景設定		メニュー画面の背景に表示する画像を設定します。*406*
地図マーク設定		メモリ地点のマークの色やデザインを5つのシリーズから選択します。*407*

*はお買い上げ時の設定状態

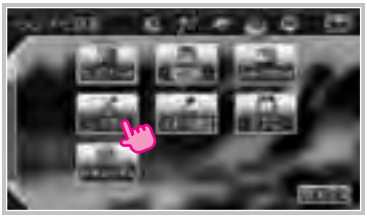
MEMO

- 軌跡表示をOFFに設定すると、その時点までに記憶された軌跡はすべて消去され、次にONに設定されるまで記憶されません。なお、軌跡を記憶できる距離は約50kmまでです。
- パルスの学習中には[パルス学習中]の表示が優先されるため、時計表示を「大」に設定しても「小」のサイズで表示されます。
  なお、パルス学習が終了すると、時計は「大」のサイズで表示されます。

Before Steps

Start of Operation ▼

1



[システム]を選択します。

2

[表示]を選択します。

3

目的の項目を設定します。

項目を選択するたびに、ON/OFFなどの選択が切り替わります。
選択されている方のインジケーターが点灯します。
目的の項目が表示されていないときは、表示されるまで ◀ または ▶ を選択してください。

4

[OK]を選択します。

ナビ設定メニュー画面に戻ります。

Complete ●

MEMO

●システムを設定する画面では、必要な項目だけを設定できます。
●各項目を選択し終ったら、手順4で必ず[OK]を選択してください。[OK]を選択せずに戻ると、各項目の選択は無効になります。

404 地図画面の表示を設定する

1画面/2画面の切り替えや、地図の表示方法を設定します。

Before Steps

Start of Operation ▼

1

[画面設定]を選択します。

[画面設定]が表示されていないときは、表示されるまで ◀ または ▶ を選択してください。

2

[1画面]または[2画面]を選択します。

3

[2画面]選択時に、アクティブ画面を切り替えるときには、[アクティブ切替]を選択します。

[アクティブ]を選択するたびにアクティブ画面が切り替わり、アクティブになる側が緑色の枠で表示されます。

4

地図を平面で表示するときは「2D」、鳥瞰で表示するときには「3D」を選択します。

To be Continued ▶

5

地図の向きをノースアップで表示するときには「北上」、ヘディングアップで表示するときには「進行」を選択します(手順4で「2D」を選択した場合のみ)。

6

[OK]を選択します。

システムを設定する画面に戻ります。

Complete

MEMO

- 2画面表示時のアクティブ画面は、地図の画面を表示しているときに画面にタッチして切り替えることもできます。
- ノースアップ/ヘディングアップは、現在地図画面でコンパスボタンにタッチして切り替えることもできます。
- 1画面/2画面表示の切り替え、2D/3Dの切り替えはショートカットに登録しておくこともできます。
- 手順6で必ず[OK]を選択してください。[OK]を選択せずに戻ると、各項目の選択は無効になります。

405 3D表示/スカイマップの俯角を設定する

3D表示地図またはスカイマップの俯角やスケールを調整します。

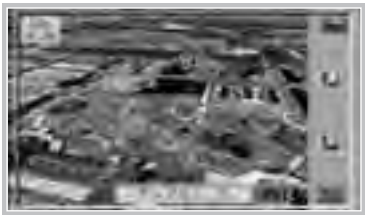
Before Steps

Start of Operation

1

[俯角調整](3D表示地図)または[スカイ設定](スカイマップ)を選択します。

2



俯角などを調整します。

俯角は▲または▼で調整します。
視点は◀または▶で調整します(3D表示)。
スカイマップでは、＋または－でスケールを調整できます。

3

[セット]を選択します。

地図を設定する画面に戻ります。

Complete

406 オープニング画面やメニューの背景画像を設定する

本機の電源オン時の背景に表示する画像(オープニング画像)やメニュー画面の背景の画像(メニュー背景)を設定します。

Before Steps

●使用する画像をHDDに読み込む。413
●オープニング画像は、画像フォルダからオープニングフォルダに移動/コピーする。414

Start of Operation

1

[オープニング設定]または[メニュー背景設定]を選択します。

2

画像ファイルのボタンを選択します。

目的の画像ファイルが表示されていないときは、表示されるまで ◀ または ▶ を選択してください。

3

[OK]を選択します。

システムを設定する画面に戻ります。

Complete

MEMO

●手順3で必ず[OK]を選択してください。[OK]を選択せずに戻ると、選択は無効になります。
●オープニングを選ぶ画面で、[何の日]を選択してインジケーターを点灯させると、本機の電源をオンにしたときに、たとえば「子供の日」(5月5日)などの記念日を音声と表示でお知らせします。
[イベント]を選択してインジケーターを点灯させると、各月ごとにオープニング画面を変えたり、「クリスマス」などのイベントの日にはその日用のオープニング画面が表示されます。
●オープニング画面に使用する画像は、オープニング用のフォルダに保存しておいてください。414
●表示できる画像はJPEGフォーマットのみです。また、表示されるのは200ファイルまでです。201ファイル目以降の画像を表示したいときは、不要なファイルを削除するなどしてください。
なお、パソコンなどで編集した画像やJIS第1、第2水準以外の文字を使用したファイルは表示できない場合があります。

407 メモリ地点のマークシリーズを設定する

メモリ地点のマークシリーズを設定します。

Before Steps

Start of Operation

1

[地図マーク設定]を選択します。

2

パターンのボタンを選択します。

3

[OK]を選択します。

システムを設定する画面に戻ります。

Complete

MEMO

●手順3で必ず[OK]を選択してください。[OK]を選択せずに戻ると、選択は無効になります。

408 案内を設定する

ルートガイド時の画面や音声でガイドを設定します。

機能	選択肢	内容
通過交差点案内	ON*	通過する交差点名を現在地図画面に表示します。124
	OFF	表示しません。
次案内交差点	ON*	次のガイドポイントの交差点の名称、そこまでの距離、そこでの進行方向を現在地図画面に表示します。124
	OFF	表示しません。
交差点拡大図	2D	ガイドポイントの交差点に近づいたときに、交差点拡大図を2Dで表示します。
	3D*	ガイドポイントの交差点に近づいたときに、交差点拡大図を3Dで表示します。127
レーン案内	ON*	通過交差点での通行区分と推奨レーンを、画面表示と音声でガイドします。124
	OFF	ガイドしません。
距離時刻表示	ON*	目的地までの距離と予測到着時刻を現在地図画面に表示します。
	OFF	表示しません。
警告お知らせ	ON*	急カーブ、踏み切り、または合流があるときに、その手前で画面表示と音声でガイドします。124
	OFF	ガイドしません。
TV割込	ON	他の画面の表示中であっても、ガイドポイントが近づくとナビゲーションシステムの画面に自動的に切り替わります。
	OFF*	切り替わりません。
TV音声割込	ON	他の音声を聞いているときであっても、ガイドポイントが近づくとナビゲーションシステムの音声ガイドに自動的に切り替わります。
	OFF*	切り替わりません。

＊はお買い上げ時の設定状態

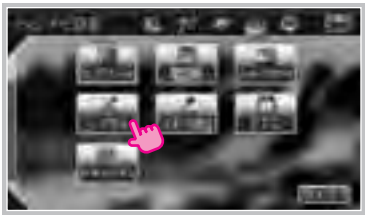
MEMO

- TV割込機能とTV音声割込機能は、タッチパネルTVが接続されているときにのみ設定できます。
- TV割込機能によってナビゲーションシステムの画面に切り替わっても、ガイドポイントを通り過ぎると、自動的に元のソース画面に戻ります。

Before Steps

Start of Operation ▼

1



[システム]を選択します。

2

[案内]を選択します。

3

目的の項目を設定します。

項目を選択するたびにON/OFFなどの選択が切り替わります。
選択されている方のインジケーターが点灯します。
目的の項目が表示されていないときは、表示されるまで ◀ または ▶ を選択してください。

4

[OK]を選択します。

ナビ設定メニュー画面に戻ります。

Complete ●

MEMO

●システムを設定する画面では、必要な項目だけを設定できます。
●各項目を選択し終ったら、手順4で必ず[OK]を選択してください。[OK]を選択せずに戻ると、各項目の選択は無効になります。

409 ナビゲーションシステムの機能を設定する

ナビゲーションシステムの機能を設定します。

機能	選択肢	内容
自宅登録		自宅の位置を登録/変更します。410
最適時間考慮探索	ON	VICSセンターから送られてくる旅行時間を考慮してルート探索します。
	OFF*	考慮しません。
信号考慮探索	ON	ルート探索時に、信号の通過が少なくなるように考慮します。
	OFF*	考慮しません。
季節時間考慮探索	ON	ルート探索時に、季節を限った交通規制(冬季閉鎖など)のある道路を使わないルートを探索します。
	OFF*	考慮しません。
オートリルート	ON*	ルートからはずれたときに、元のルートに戻る道筋を自動的に探索します。
	OFF	オートリルートしません。
ハイウェイモード	ON*	高速道路を通行中に、インターチェンジ(IC)、ジャンクション(JCT)、サービスエリア(SA)/パーキングエリア(PA)を模式図で表示します。
	OFF	表示しません。
ボイスアドバイザ	ON*	表示されている画面の操作を音声でガイドします。
	OFF	ガイドしません。
タクシーモード	ON	電源をオンにしたときに、自動的にタクシー機能803を作動させます。
	OFF*	タクシー機能を作動させません。
DGPS	ON	DGPS(Differential GPS)による補正機能をオンにします。
	OFF*	オフにします。
目的地：通過点削除	無	目的地を設定してもそれまでに設定した通過点は削除されず、探索されたルートはそれらの通過点を通ります。
	確認*	目的地を設定したときに、通過点の処理方法を選択できます。
	有	目的地を設定したときにすべての通過点が削除され、探索されたルートは通過点を通りません。
スクロール切換	8方向	スクロール地図画面に8方向の矢印を表示し、矢印にタッチするとその方向に地図がスクロールされます。
	ポイント	スクロール地図画面で、タッチした位置にカーソルが合うように地図がスクロールされます。8方向の矢印は表示されません。
オートセキュリティ	両方*	上記2方法のスクロールを可能にします。
	ON	セキュリティ地点に駐車したときに、自動的にセキュリティモードになります。
平均車速設定	OFF*	セキュリティ地点に駐車しても、自動的にセキュリティモードになりません。
ファイル編集		予想到着時刻を算出するための平均速度を設定します。411
Music Cellar書出し		ハードディスク内およびハードディスクとメモリスティック間でファイルのコピーなどを行います。412〜416
MSフォーマット		KENWOOD Sound Formatの音楽ファイルを作成するパソコン用のプログラムを、メモリースティックに書き出します。417
		パソコンでフォーマットしたメモリースティック(MS)を本機で使えるようにフォーマットしなおします。418

*はお買い上げ時の設定状態

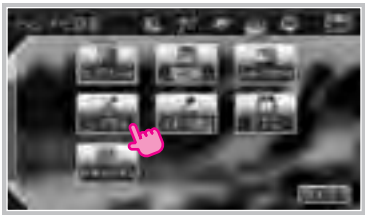
MEMO

- タクシーモードは、ボイスコントロールが可能なときにのみ使用できます。801
- Music Cellarのパソコンへのインストール方法については、909を参照してください。

Before Steps

Start of Operation ▼

1



[システム]を選択します。

2

[機能]を選択します。

3

目的の項目を設定します。

項目を選択するたびにON/OFFなどの選択が切り替わります。
選択されている方のインジケーターが点灯します。
目的の項目が表示されていないときは、表示されるまで ◀ または ▶ を選択してください。

4

[OK]を選択します。

ナビ設定メニュー画面に戻ります。

Complete ●

MEMO

●システムを設定する画面では、必要な項目だけを設定できます。
●各項目を選択し終ったら、手順4で必ず[OK]を選択してください。[OK]を選択せずに戻ると、各項目の選択は無効になります。

410 自宅の位置を登録する

自宅の位置を登録/変更します。

Before Steps

Start of Operation ▼

1

[自宅登録]を選択します。

[自宅登録]が表示されていないときは、表示されるまで ◀ または ▶ を選択してください。

2

自宅の位置を検索する方法を選択します。

3

各々の方法で、自宅の場所を探します。

4

[セット]を選択します。

自宅の場所が登録され、システムを設定する画面に戻ります。

Complete ●

MEMO

●すでに自宅が登録されている場合に[自宅登録]を選択すると、自宅登録を修正する画面が表示されます。この画面で[変更]を選択すると自宅の位置を変更できます。また、[消去]を選択すると、自宅の登録を消去できます。

411 平均車速を設定する

到着予想時刻を算出するために使用する平均車速を道路の種類ごとに設定します。

Before Steps

Start of Operation

1

[平均車速設定]を選択します。

[平均車速設定]が表示されていないときは、表示されるまで ◀ または ▶ を選択してください。

2

◀ または ▶ を選択して、各道路ごとの平均速度を設定します。

3

[OK]を選択します。

平均車速が設定されて、システムを設定する画面に戻ります。

Complete ●

MEMO

- ●手順3で必ず[OK]を選択してください。[OK]を選択せずに戻ると、選択は無効になります。
- ●手順2で、[デフォルト]を選択すると、お買い上げ時の状態に戻せます。
- ●平均速度には法定速度以上のスピードを設定できますが、実際の走行時には交通法令や規則を守って運転してください。

412 HDD内にフォルダを作成する

本機のハードディスク(HDD)に、音楽ファイルまたは画像ファイルを保存するフォルダを作成します。

Before Steps

Start of Operation

1

[ファイル編集]を選択します。

[ファイル編集]が表示されていないときは、表示されるまで ◀ または ▶ を選択してください。

2

[音楽ファイル]または[画像ファイル]を選択します。

3

フォルダのボタンを選択します。

新しく作成するフォルダを入れるフォルダ(親フォルダ)を選択してください。

4

[編集]を選択します。

To be Continued ▶

5

[フォルダを作る]を選択します。

6

フォルダ名を入力します。

7

[OK]を選択します。

新しいフォルダが作成され、ファイルを編集する画面に戻ります。

Complete

MEMO

- 手順3で、[■■]を選択すると、1階層上のフォルダがカレントフォルダになります。
  また、フォルダを選択すると、そのフォルダがカレントフォルダになり、フォルダ名が最上段に表示されます。
  なお、カレントフォルダとは、操作対象とするフォルダです。
- 手順7で、コピー中の画面が表示されているときに、[中止]を選択するとフォルダの作成は中止され、[地図]を選択するとフォルダの作成は中止されて直前の地図の画面に戻ります。
- 作成できるフォルダの階層は、音楽ファイル用は3階層まで、画像ファイル用は1階層までです。

413 HDDにファイルを読み込む

メモリースティック(MS)に保存されているファイルを本機のハードディスク(HDD)に読み込みます。

Before Steps

Start of Operation

1

[ファイル編集]を選択します。

[ファイル編集]が表示されていないときは、表示されるまで ◀ または ▶ を選択してください。

2

[MSからHDDに読込]を選択します。

3

ハードディスクに読み込むファイルの種類のボタンを選択します。

4

確認画面で[OK]を選択します。

指定した種類のファイルがメモリースティックからハードディスクに読み込まれ、ファイルを編集する画面に戻ります。

Complete ●

●ファイルの読み込み中にメモリースティックを抜いたり、本機の電源を切らないでください。データが破損する場合があります。

MEMO

●メモリースティックからハードディスクに音楽ファイルを読み込むと、メモリースティック上から削除されます。
●ハードディスク上に同名のフォルダ／ファイルがある場合、それらはメモリースティックからは読み込まれません。
●他のカーナビゲーションシステムやパソコン用のナビゲーションプログラムで作成したメモリ地点（poiファイル）を、メモリースティック経由で読み込むこともできます。
●振動により、走行中はハードディスクへ読み込めない場合があります。安全な場所に車を停車させてから読み込んでください。
●メモリースティックから1度に読み込めるファイル数は、1ディレクトリにつき100ファイル（フォルダを含む）までです。
●デジタルカメラやパソコンのアプリケーションソフトなどでメモリースティックに保存したファイルは、パソコンなどでディレクトリを変えないでください。
各ファイルは以下のディレクトリにないと正しく読み込まれません。
・画像ファイル：root¥DCIM
・音楽ファイル：root¥MS_KWD¥KSF
・地点ファイル：root¥POSITION¥POI
また、JIS第1、第2水準以外の文字を使用したファイルは読み込めない場合があります。

414 HDD内でファイルを移動/コピーする

本機のハードディスク(HDD)に保存されている音楽ファイル、画像ファイルを移動またはコピーします。

Before Steps

Start of Operation

1

[ファイル編集]を選択します。

[ファイル編集]が表示されていないときは、表示されるまで ◀ または ▶ を選択してください。

2

[音楽ファイル]、[画像ファイル] を選択します。

オープニング用の画像をコピーするときは、[画像ファイル]を選択します。

3

インジケーターを選択して、編集するファイルのインジケーターを点灯させます。

移動またはコピーするファイルが表示されていないときは、表示されるまで ◀ または ▶ を選択してください。
複数のファイルを選択することもできます。

4

[編集]を選択します。

To be Continued ▶

5

[移動する]または[コピーする]を選択します。また、オープニング画像にコピーしたいときは[オープニングにコピーする]を選択します。

6

移動先またはコピー先のフォルダを選択します。

移動先またはコピー先のフォルダが表示されていないときは、表示されるまで ◀ または ▶ を選択してください。

7

[OK]を選択します。

ファイルを編集する画面に戻ります。

Complete

●ファイルの操作中に本機の電源を切らないでください。データが破損する場合があります。

MEMO

●手順3または6で、[..]を選択すると、1階層上のフォルダがカレントフォルダになります。
また、フォルダを選択すると、そのフォルダがカレントフォルダになり、フォルダ名が最上段に表示されます。
なお、カレントフォルダとは、操作対象とするフォルダです。
●ハードディスクに保存されている音楽ファイルをメモリースティックに移動またはコピーすることはできません。
●オープニング画面に使用する画像ファイルは、上記の手順で画像フォルダからオープニング用フォルダにコピーしておいてください。
●ハードディスク上に同名のフォルダ／ファイルがある場合は、それらは読み込まれません。
●手順7で、コピー中の画面が表示されているときに、[中止]を選択するとファイルの移動/コピーは中止され、[地図]を選択するとファイルの移動/コピーを中止して現在地図画面を表示します。

●振動により、走行中はハードディスクへ読み込めない場合があります。安全な場所に車を停車させてから読み込んでください。

415 HDD内のファイルを削除する

本機のハードディスク(HDD)に保存されているファイルを削除します。

Before Steps

Start of Operation

1

[ファイル編集]を選択します。

[ファイル編集]が表示されていないときは、表示されるまで ◀ または ▶ を選択してください。

2

削除するファイルの種類のボタンを選択します。

3

インジケーターを選択して、削除するファイルのインジケーターを点灯させます。

削除するファイルが表示されていないときは、表示されるまで ◀ または ▶ を選択してください。
複数のファイルを選択することもできます。

4

[編集]を選択します。

To be Continued ▶

5

[削除する]を選択します。

6

[はい]を選択します。

ファイルを編集する画面に戻ります。

Complete●

●ファイルの削除中に本機の電源をオフにしないでください。データが破損する場合があります。

MEMO

●手順3で、[■]を選択すると、1階層上のフォルダがカレントフォルダになります。
また、フォルダを選択すると、そのフォルダがカレントフォルダになり、フォルダ名が最上段に表示されます。
なお、カレントフォルダとは、操作対象とするフォルダです。
●削除したファイルを元に戻す方法はありません。間違いのないように、慎重に操作してください。
●オープニング画面に使用する画像の中には削除できないものもあります。
削除できないファイルは以下のとおりです。
・アニーサファイア(オープニング)
・アクアシーン(オープニング)
●削除中の画面が表示されているときに、[中止]を選択するとファイルの削除は中止され、[地図]を選択するとファイルの削除を中止して現在地図画面を表示します。

416 メモリースティック(MS)に地点ファイルを保存する

本機のハードディスク(HDD)に保存されている地点ファイルをメモリースティック(MS)へコピーします。

Before Steps

Start of Operation

1

[ファイル編集]を選択します。

[ファイル編集]が表示されていないときは、表示されるまで ◀ または ▶ を選択してください。

2

コピーするファイルの種類のボタンを選択します。

3

インジケーターを選択して、コピーするファイルのインジケーターを点灯させます。

バックアップするファイルが表示されていないときは、表示されるまで ◀ または ▶ を選択してください。
複数のファイルを選択することもできます。

4

[編集]を選択します。

To be Continued ▶

5

[HDDからMSに保存]を選択します。

Complete

●メモリースティックにファイルを保存中にメモリースティックを抜いたり、本機の電源をオフにしたりしないでください。データが破損する場合があります。

MEMO

●手順3で、[■■]を選択すると、1階層上のフォルダがカレントフォルダになります。
また、フォルダを選択すると、そのフォルダがカレントフォルダになり、フォルダ名が最上段に表示されます。
なお、カレントフォルダとは、操作対象とするフォルダです。
●ハードディスクに保存されている音楽ファイルまたは画像ファイルをメモリースティックに移動またはコピーすることはできません。
●メモリースティック上に同名のフォルダ／ファイルがある場合、それらはメモリースティックには書き込まれません。

417 Music Cellarをメモリースティック(MS)に書き出す

KENWOOD Sound Format 形式の音楽ファイルを作成するプログラム(Music Cellar)をメモリースティック(MS)に書き出します。

Before Steps

Start of Operation

1

[Music Cellar書出し]を選択します。

2

確認画面で[はい]を選択します。

Music Cellarがメモリースティックにコピーされます。

Complete

●メモリースティックにMusic Cellarをコピー中にメモリースティックを抜いたり、本機の電源をオフにしたりしないでください。データが破損する場合があります。

MEMO

●本機で再生する音楽ファイルは、Music Cellarで作成してメモリースティックに保存してください。
●メモリースティックには約5MBの空き容量が必要です。
●Music Cellar のメモリースティックへのコピーが開始されると、[中止]を選択する以外の操作はできません。コピーが終了するまでお待ちください。
●Music Cellar をメモリースティックに書き出しているときには、他の画面に移動できません。
●Music Cellar のインストール方法については *909* を参照してください。
●Music Cellar の使いかたについては、オンラインヘルプを参照してください。

418 メモリースティック(MS)をフォーマットする

メモリースティックを本機で使用できるようにフォーマットしなおします。

Before Steps

Start of Operation

1

[MSフォーマット]を選択します。

2

確認画面で[はい]を選択します。

メモリースティックがフォーマットされます。

Complete

●フォーマット処理中には、メモリースティックを取り出したり、本機の電源をオフにしたりしないでください。データが破損する場合があります。

MEMO

●メモリースティックはお買い上げの状態ですでにフォーマットされており、フォーマットする必要はありません。上記の操作は、パソコンでフォーマットしたメモリースティックを本機で使用する際に行ってください。
●メモリースティックをフォーマットすると、記録されているすべてのデータは消去されます。必要なデータは、パソコンなどに保存しておいてください。
●消去されたデータを元に戻す方法はありません。間違いのないように慎重に操作してください。

419 システムを設定する

システムに関する各種の設定を行います。

機能	選択肢	内容
接続確認		本機の各コードや別売品の接続状況を確認します。420〜422
音量調整		ガイドの音声や携帯電話の受話音量などを調整します。423
ナビ音声:RCA出力	ON*	ナビの音声をRCAピン端子に出力します。
	OFF	出力しません。
HDD音楽:TV出力	ON*	本機で再生するKenwood Sound Format (.ksf)ファイルの音声をTVのスピーカーに出力します。
	OFF	出力しません。
オーディオATT	ON	音声ガイド時や音声認識時に、カーオーディオの音量を一時的に下げます。
	OFF*	アッティネートしません。
タッチパネル対応TV	ON*	タッチパネル用のボタンを表示します。
	OFF	表示しません。
車速パルス	アナログ	アナログの車速パルスを使用します。
	デジタル*	デジタルの車速パルスを使用します。
車両情報設定		現車の各種の情報を設定します。424
通信モード		通信するときの接続先(インターネットまたはi-mode)を設定します。425

*はお買い上げ時の設定状態

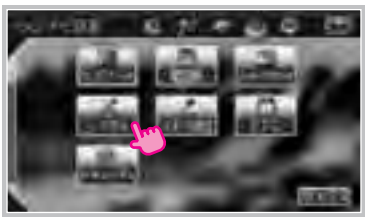
MEMO

●車速パルスは、通常はデジタルの設定のままで使用してください。

Before Steps

Start of Operation ▼

1



[システム]を選択します。

2

[システム]を選択します。

3

目的の項目を設定します。

項目を選択するたびに、ON/OFFなどの選択が切り替わります。
選択されている方のインジケーターが点灯します。
目的の項目が表示されていないときは、表示されるまで ◀ または ▶ を選択してください。

4

[OK]を選択します。

ナビ設定メニュー画面に戻ります。

Complete ●

MEMO

●システムを設定する画面では、必要な項目だけを設定できます。
●各項目を選択し終ったら、手順4で必ず[OK]を選択してください。[OK]を選択せずに戻ると、各項目の選択は無効になります。

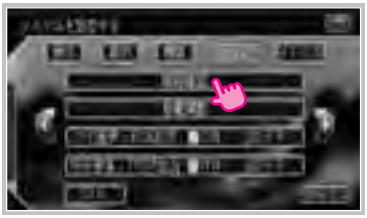
420 システムの動作状態を確認する

ナビゲーションシステムの動作状態をチェックします。

Before Steps

Start of Operation

1



[接続確認]を選択します。

2

◀または▶で画面を切り替えて、目的の項目を確認します。

3

見終わったら[もどる]を選択します。

Complete

MEMO

- ●システム状態は基本的に次の色で表示されます。
  緑色：信号が入力されている(オン)の状態です。
  黒色：信号が入力されていない(オフ)または各コードが接続されていない状態です。
- ●パルス情報の項の数は、接続を確認する画面を表示したときに0からカウントアップされます。
  その右には、学習状態が表示されます。
- ●GPS衛星の受信状態は次の色で表示されます。
  緑色：受信しています。
  深緑：受信はしていますが測位はできていません。
  黒色：GPSアンテナが接続されていません。
- ●GPS受信の項の左欄の数は受信しているGPS衛星の数、右欄の「2D」または「3D」は「2次元測位」または「3次元測位」を表します。

421 車速パルスの学習をリセットする

タイヤを交換したときなどは、車速パルス数をリセットして新しいタイヤでの車速パルス数の学習をやりなおしてください。

Before Steps

Start of Operation

1

[パルスリセット]を選択します。

2

確認画面で[はい]を選択します。

Complete

MEMO

- 本機では、現在装着されているタイヤでの車速パルス数と距離の関係が学習されて最適化されます。
- 通常は車速パルス数をリセットする必要はありません。タイヤを交換したときなどに行ってください。
- 車速パルス数をリセットすると、自車位置がずれることがあります。車速パルス数をリセットした場合は、しばらく走行すると、新しい車速パルス数を学習します。
- 車速パルスの学習は、受信しているGPS衛星数が4個以上で3次元測位中に行われます。GPS衛星の配置（上空）の状態が悪い場合は時間がかかります。

422 現在地を補正する

GPS衛星からの電波を受信できないときに、地図上の自車マークの位置を実際の位置に合わせます。

Before Steps

Start of Operation ▼

1

[現在地補正]を選択します。

2

現在地を検索する方法を選択します。

3

各々の方法で、現在地を探します。

4

[セット]を選択します。

To be Continued ►

5

矢印を選択して、車の向きを選択します。

6

[セット]を選択します。

システムを確認する画面に戻ります。

Complete

MEMO

●GPS衛星からの電波を受信して測位できるようになると補正した現在地は無効になり、GPS衛星からのデータを使って算出された位置が現在地となります。

423 各種の音量を調整する

ガイド音声、電話の受話音量、およびビープ音の音量を調整します。

Before Steps

Start of Operation ▼

1

[音量調整]を選択します。

[音量調整]が表示されていないときは、表示されるまで◀または▶を選択してください。

2

◀または▶を選択して、各音源ごとの音量を調整してください。

BEEP音量は、「なし」、「小」、「大」を選択します。

3

[OK]を選択します。

システムを設定する画面に戻ります。

Complete ●

MEMO

- ●各項目を選択し終わったら、手順3で必ず[OK]を選択してください。[OK]を選択せずに戻ると、各項目の選択は無効になります。
- ●接続するTVによっては、音量を調整できない場合があります。この場合でも、発声の有無は設定できます。

424 車両情報を設定する

通行料金の算出や駐車場検索などに使用するために、自車の車両情報を設定します。

Before Steps

Start of Operation ▼

1

[車両情報設定]を選択します。

[車両情報設定]が表示されていないときは、表示されるまで ◀ または ▶ を選択してください。

2

車両の種別を選択します。

- 大型車
- 普通乗用車
- 小型乗用車
- 軽自動車

3

◀ または ▶ を選択して、車両の実際の長さ、幅、高さを設定します。

4

[OK]を選択します。

システムを設定する画面に戻ります。

Complete ●

MEMO

- ●各項目を選択したら、手順3で必ず[OK]を選択してください。[OK]を選択せずに戻ると、各項目の選択は無効になります。
- ●手順3で車両情報を設定する画面で[デフォルト]を選択すると、お買い上げ時の状態に戻ります。

425 通信モードを設定する

通信するときの接続先(インターネット/i-mode)を設定します。

Before Steps

Start of Operation ▼

1

[通信モード]を選択します。

2

通信モードを選択します。

3

[設定完了]を選択します。

システムを設定する画面に戻ります。

Complete ●

MEMO

●各項目を選択したら、手順3で必ず[設定完了]を選択してください。[設定完了]を選択せずに戻ると、各項目の選択は無効になります。

426 VICSを設定する

VICSに関する各種の設定を行います。

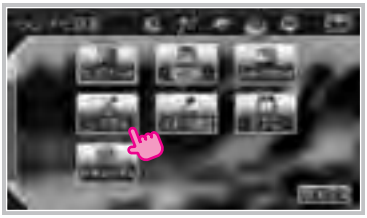
機能	選択肢	内容
VICS規制情報表示	ON*	臨時の通行規制情報を地図上に表示します。
	OFF	表示しません。
VICS駐車場表示	ON*	駐車場の位置と状態を地図上に表示します。
	OFF	表示しません。
VICS表示	高速	高速道路のVICS情報だけを地図上に表示します。
	一般	一般道のVICS情報を地図上に表示します。
	両方*	両方を表示します。
VICS渋滞情報表示	渋滞	VICSの渋滞情報を地図上に表示します。
	空き	VICSの空き情報を地図上に表示します。
	両方*	両方を地図上に表示します。
渋滞回避	ON*	ルート探索時には、VICSの渋滞情報を考慮して、ルート探索を行います。ルートガイド中に渋滞状況が変化したときは、自動的にルートを再探索します。
	OFF	考慮しません。
文字割込	ON	VICSの文字情報(レベル1)を割り込み表示します。
	OFF*	割り込み表示しません。
図形割込	ON*	VICSの簡易図形情報(レベル2)を割り込み表示します。
	OFF	割り込み表示しません。
VICS:TV割込	ON	ナビゲーション以外の画面を見ているときにVICS情報を受信すると、割り込み表示します。
	OFF*	割り込み表示しません。
VICS割込表示時間	10	VICS情報を割り込み表示する時間(秒)を設定します。
	15*	
	20	

*はお買い上げ時の設定状態

Before Steps

Start of Operation ▼

1



[システム]を選択します。

2

[VICS]を選択します。

3

目的の項目を設定します。

項目を選択するたびに、ON/OFFなどの選択が切り替わります。
選択されている方のインジケーターが点灯します。
目的の項目が表示されていないときは、表示されるまで ◀ または ▶ を選択してください。

4

[OK]を選択します。

ナビ設定メニュー画面に戻ります。

Complete ●

MEMO

- ●システムを設定する画面では、必要な項目だけを設定できます。
- ●各項目を選択し終ったら、手順4で必ず[OK]を選択してください。[OK]を選択せずに戻ると、各項目の選択は無効になります。

431 メモリ地点を登録する

目的地や通過点として頻繁に利用する場所は、メモリ地点として登録しておくと便利です。また、注意が必要な場所や気に入った場所などをメモ代わりに利用することもできます。

Start of Operation ▼

1

地点検索機能やスクロール地図画面で登録する場所を探します。

地点検索で探した場所をメモリ地点として登録する場合には、手順3へ進みます。

2

[セット]を選択します。

3

[地点]を選択します。

Complete ●

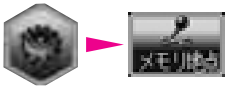
MEMO

●本機には100か所までのメモリ地点を登録できます。
100か所を超えるメモリ地点を使用する場合は、ハードディスクに地点ファイルとして保存してください。
433

432 登録されているメモリ地点のリストを見る

登録されているメモリ地点の一覧を見ることができます。

Before Steps



Start of Operation ▼

1 [メモリ地点]を選択します。

Complete ●

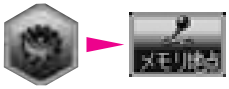
MEMO

- ●地点を編集する画面で[マーク順]を選択すると、メモリ地点がマークごとに分類されて表示されます。また、[登録順]を選択すると、メモリ地点が登録された順に表示されます。
- ●目的のメモリ地点が表示されていないときは、表示されるまで または を選択してください。

433 メモリ地点をHDDに保存する

登録されているすべてのメモリ地点をハードディスク(HDD)に保存します。

Before Steps



Start of Operation

1

[保存]を選択します。

2

[OK]を選択します。

メモリ地点がハードディスクに保存され、地点を編集する画面に戻ります。

Complete

●ファイルの保存中に本機の電源をオフにしないでください。データが破損する場合があります。

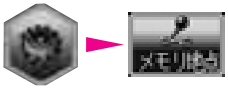
MEMO

●メモリ地点は、上記の操作を行った時点で登録されているすべてのメモリ地点が1つのメモリ地点ファイルとして保存されます。
●ハードディスクには100個までのメモリ地点ファイルを保存できます。ただし、ハードディスクの容量が不足したときには、保存できる地点ファイル数は少なくなります。
●メモリ地点ファイルにはKWNV0001～KWNV0100の名称が順に付けられます。
●ハードディスクに保存されているメモリ地点は、目的地に設定するなどの操作を行うことはできません。操作する場合には、メモリに読み込んでおく必要があります。*434*

434 HDDから メモリ地点を読み込む

ハードディスク(HDD)に保存されているメモリ地点をメモリに読み込みます。

Before Steps



Start of Operation▼

1

[読込]を選択します。

2

読み込むメモリ地点ファイルのボタンを選択します。

目的のメモリ地点ファイルが表示されていないときは、表示されるまで ◀ または ▶ を選択してください。

3

確認画面で[OK]を選択します。

選択したメモリ地点ファイルが読み込まれ、地点を編集する画面に戻ります。

Complete●

●ファイルの読み込み中に本機の電源をオフにしないでください。データが破損する場合があります。

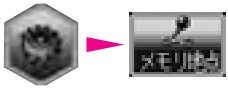
MEMO

●ハードディスクに保存されているメモリ地点は、目的地に設定するなどの操作を行うことはできません。操作する場合には、メモリに読み込んでおく必要があります。***433***
●ハードディスクからメモリ地点を読み込むと、そのときに登録されているすべてのメモリ地点は消去されます。必要なメモリ地点は、あらかじめハードディスクに保存しておいてください。
●地点ファイルにはKWNV0001～KWNV0100の名称が順に付けられます。

435 メモリ地点の位置を修正する

すでに登録されているメモリ地点の位置を修正します。

Before Steps



Start of Operation

1

位置を修正するメモリ地点のボタンを選択します。

目的のメモリ地点が表示されていないときは、表示されるまで または を選択してください。

2

[場所]を選択します。

3

新しい位置にカーソルを合わせます。

4

[セット]を選択します。

メモリ地点の位置が修正され、メモリ地点を編集する画面に戻ります。

To be Continued

5

Complete ●

[OK]を選択します。

地点を編集する画面に戻ります。

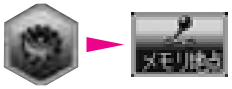
MEMO

●手順5で必ず[OK]を選択してください。[OK]を選択せずに戻ると、メモリ地点の編集は無効になります。

436 メモリ地点のマークを変更する

登録したメモリ地点は、地図上では■で表示されます。
このマークを、50種類の中からお好みのマークに変更できます。

Before Steps



Start of Operation ▼

1

マークを変更するメモリ地点のボタンを選択します。

目的のメモリ地点が表示されていないときは、表示されるまで ◀ または ▶ を選択してください。

2

[マーク]を選択します

3

新しくつけるマークのボタンを選択します。

4

[OK]を選択します。

メモリ地点のマークが変更され、メモリ地点を編集する画面に戻ります。

To be Continued ▶

5

Complete

[OK]を選択します。

地点を編集する画面に戻ります。

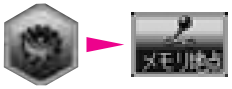
MEMO

- 手順4や5では、必ず[OK]を選択してください。[OK]を選択せずに戻ると、メモリ地点の編集は無効になります。
- 地図マーク設定を変えると *407* 、地図上の地点マークのデザインも変化します。

437 メモリ地点にサウンドを付ける

登録したメモリ地点に近づくとサウンドが鳴るように設定することもできます。また、特定の方向から近づいたときのみに鳴るようにも設定できます。

Before Steps



Start of Operation

1

サウンドを設定するメモリ地点のボタンを選択します。

目的のメモリ地点が表示されていないときは、表示されるまで ◀ または ▶ を選択してください。

2

[サウンド]を選択します

3

鳴らすサウンドのボタンを選択します。

目的のサウンドが表示されていないときは、表示されるまで ◀ または ▶ を選択してください。

4

[OK]を選択します。

サウンドが設定され、メモリ地点を編集する画面に戻ります。
接近方向を設定しないときは、手順8に進みます。

To be Continued ▶

5

特定の方向から近づいたときのみ、サウンドを鳴らすときには[方向]を選択します。

6

または を選択して、方向を設定します。

7

[セット]を選択します。

方向が設定され、メモリ地点を編集する画面に戻ります。

8

[OK]を選択します。

地点を編集する画面に戻ります。

Complete ●

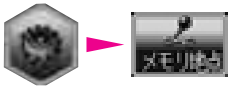
MEMO

- ●手順4や8では、必ず[OK]を選択してください。[OK]を選択せずに戻ると、メモリ地点の編集は無効になります。
- ●設定したサウンドは、メモリ地点の約500m以内に近づいたときに鳴ります。
- ●手順3で[サウンドなし]を選択すると、サウンドが鳴らなくなります。

438 メモリ地点に名前を付ける

登録したメモリ地点には、その付近の地名などが名称として付けられています。
その名称を、わかりやすいものに変えることができます。

Before Steps



Start of Operation ▼

1

名前を付けるメモリ地点のボタンを選択します。

目的のメモリ地点が表示されていないときは、表示されるまで または を選択してください。

2

[名称]を選択します。

3

名前を入力します。

文字の入力方法については *701* を参照してください。

4

[OK]を選択します。

名称が設定され、メモリ地点を編集する画面に戻ります。
読み仮名を設定しないときは、手順8に進みます。

To be Continued ►

5

読み仮名を設定するときには[読み仮名]を選択します。

6

読み仮名を入力します。

7

[OK]を選択します。

読み仮名が設定され、メモリ地点を編集する画面に戻ります。

8

[OK]を選択します。

地点を編集する画面に戻ります。

Complete

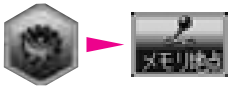
MEMO

- 手順4、7や8では、必ず[OK]を選択してください。[OK]を選択せずに戻ると、メモリ地点の編集は無効になります。
- メモリ地点名は、全角文字で8文字までです。
- すでに登録されている名称を消去するときや、入力を間違えたときには、[消去]を選択してください。最後の1文字が消去されます。
- メモリ地点名を地図上に表示することもできます。403
- 読み仮名を設定しておくと、ボイスコントロールでそのメモリ地点を検索できるようになります。

439 メモリ地点に電話番号を登録する

メモリ地点に電話番号を登録しておくと、本機に接続されている携帯電話から簡単に電話をかけられます。

Before Steps



Start of Operation

1

電話番号を登録するメモリ地点のボタンを選択します。

目的のメモリ地点が表示されていないときは、表示されるまで ◀ または ▶ を選択してください。

2

[電話番号]を選択します。

3

電話番号を入力します。

4

[OK]を選択します。

メモリ地点を編集する画面に戻ります。

To be Continued ▶

5

Complete ●

[OK]を選択します。

メモリ地点に電話番号が登録され、地点を編集する画面に戻ります。

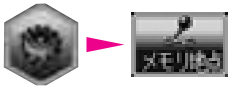
MEMO

- ●手順4や5では、必ず[OK]を選択してください。[OK]を選択せずに戻ると、メモリ地点の編集は無効になります。
- ●メモリ地点に電話番号を登録しておくと、電話番号検索の対象となります。
- ●登録できる電話番号は14桁までです。ただし、検索対象となるのは11桁までの数字だけです。

440 登録したメモリ地点を削除する

登録されているメモリ地点を削除します。

Before Steps



Start of Operation

1

削除するメモリ地点のボタンを選択します。

目的のメモリ地点が表示されていないときは、表示されるまで または を選択してください。

2

[削除]を選択します。

3

確認画面で[はい]を選択します。

地点を編集する画面に戻ります。

Complete

MEMO

- 削除したメモリ地点を元に戻す方法はありません。間違いのないように、慎重に操作してください。
- 手順1で[マーク順]を選択すると、メモリ地点がマークごとに分類されて表示されます。また、[登録順]を選択すると、メモリ地点が登録された順に表示されます。

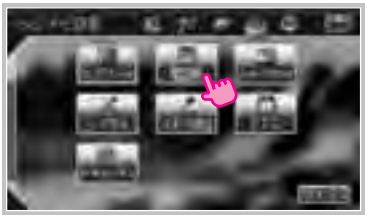
441 携帯電話の電話帳を読み込む

携帯電話の電話帳に登録されているデータを本機の電話帳に読み込みます。

Before Steps

Start of Operation ▼

1



[電話帳]を選択します。

2

[読込]を選択します。

3

確認画面で[はい]を選択します。

Complete ●

MEMO

- ●携帯電話の電話帳を本機に読み込むたびに、本機の電話帳はすべて書き替えられます。
- ●携帯電話から読み込める電話番号は500件までです。
- ●携帯電話から読み込めるデータは、名称、読み、および電話番号です。
- ●携帯電話の電話帳でシークレット機能等が設定されている電話番号は読み込めない場合があります。
- ●電話番号の読み込み中には、携帯電話の接続ケーブルをはずさないでください。
- ●電話番号の読み込み中に着信した場合、または発信などのボタン操作を行った場合には、完全に読み込めない場合があります。
- ●読みのデータがあると、ボイスコントロールで電話をかけることができます。
- ●読み込み中に[電話帳]を選択すると、読み込み状況を確認することができます。

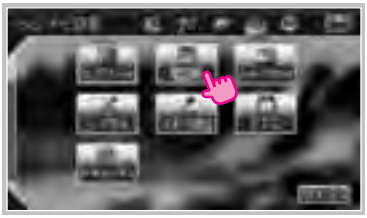
442 電話帳に電話番号を追加する

本機の電話帳にダイヤル先を追加します。

Before Steps

Start of Operation ▼

1



[電話帳]を選択します。

2

[追加]を選択します。

3

名称を入力します。

文字の入力方法については 701 を参照してください。

4

[続ける]を選択します。

To be Continued ►

5

読み仮名を入力します。

文字の入力方法については 701 を参照してください。

6

[続ける]を選択します。

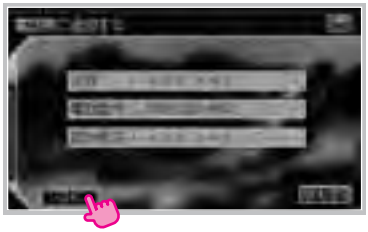
7

電話番号を入力します。

8

[続ける]を選択します。

9



[OK]を選択します。

Complete

MEMO

- 追加登録できるのは、携帯電話の電話帳から読み込んだデータの件数とは関係なく、100件までです。
- 読み仮名を登録しておくと、ボイスコントロールで電話をかけることができます。
- 読み仮名を登録しておくと、電話帳を編集する画面で[あ]～[わ]でデータの頭出しができます。

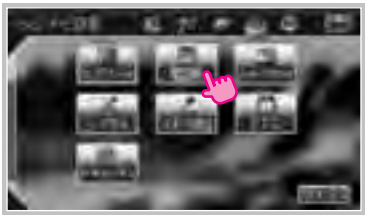
443 電話帳に登録されている電話番号を修正する

本機の電話帳に登録されているデータを修正します。

Before Steps

Start of Operation ▼

1



[電話帳]を選択します。

2

修正するデータのボタンを選択します。

目的のデータが表示されていないときは、表示されるまで または を選択してください。
また、 ～ でデータの頭出しすることもできます。

3

修正する項目のボタンを選択します。

4

データを修正します。

5

[もどる]を選択します。

電話帳の編集項目を選ぶ画面に戻ります。

Complete ●

MEMO

- 手順3で[名称]を選択すると名称を変更する画面が表示されます。必要に応じて[消去]で古い名称を消して新しい名称を入力し、[OK]を選択してください。電話帳を編集する画面に戻ります。
- 手順3で[読み仮名]を選択すると読み仮名を変更する画面が表示されます。必要に応じて[消去]で古い読み仮名を消して新しい読み仮名を入力し、[OK]を選択してください。電話帳を編集する画面に戻ります。
- 手順3で[電話番号]を選択すると電話番号を変更する画面が表示されます。必要に応じて[消去]で古い電話番号を消してから新しい電話番号を入力し、[OK]を選択してください。電話帳を編集する画面に戻ります。
- 携帯電話の電話帳から読み込んだデータは修正できません。
- 本機に接続されている携帯電話の電話帳は、本機からは編集できません。携帯電話側で行ってください。

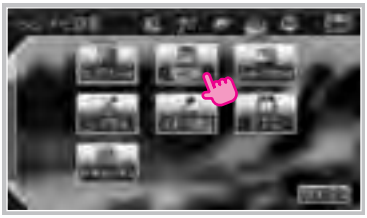
444 電話帳に登録されている電話番号を削除する

本機の電話帳に登録されているデータを削除します。

Before Steps

Start of Operation ▼

1



[電話帳]を選択します。

2

消去するデータのボタンを選択します。

目的のデータが表示されていないときは、表示されるまで ◀ または ▶ を選択してください。
また、 ■ ～ ■ でデータの頭出しすることもできます。

3

[削除]を選択します

4

[はい]を選択します。

データは削除され、電話帳の編集項目を選ぶ画面に戻ります。

To be Continued ►

MEMO

●削除したデータを元に戻す方法はありません。間違いのないように、慎重に操作してください。

451 ETCの機能を設定する

ETCに関する各種の設定を行います。

機能	選択肢	ETC-2200との初期値
ETC割込表示	ON*	ETCガイド(ETCレーン案内など)を割り込み表示します。
	OFF	表示しません。
ETC音声案内	ON*	ETCガイドを音声案内します。
	OFF	音声案内しません。
起動時警告表示	ON*	ACCがオンになったときに、ETCユニットの状態を表示します。
	OFF	表示しません。
起動時警告案内	ON	ACCがオンになったときに、ETCユニットの状態を音声案内します。
	OFF*	音声案内しません。
カード抜忘れ警告	ON*	ACCをオフにしたときにETCカードがETCユニットに挿入されたままになっていると、ビープ音で警告します
	OFF	警告しません。

*はお買い上げ時の設定状態

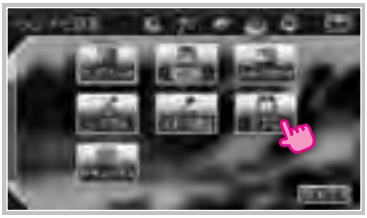
MEMO

●お買い上げ時の設定状態は、接続するETCユニットによって異なります。上記はETCユニットETC-2200の場合のものです。

Before Steps

Start of Operation ▼

1



[ETC]を選択します。

2

目的の項目を設定します。

項目を選択するたびに、ON/OFFなどの選択が切り替わります。
選択されている方のインジケーターが点灯します。

3

[OK]を選択します。

ナビ設定メニュー画面に戻ります。

Complete ●

MEMO

●ETCを設定する画面では、必要な項目だけを設定できます。
●各項目を選択し終わったら、手順3で必ず[OK]を選択してください。[OK]を選択せずに戻ると、各項目の選択は無効になります。

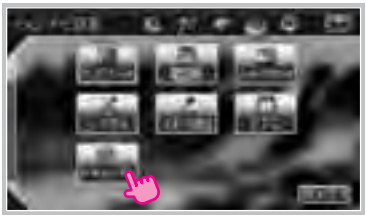
461 セキュリティコードを設定する

ココセコムのセキュリティコードを設定します。
ココセコムの契約をしていないときには、簡易セキュリティのセキュリティコードとして設定します。

Before Steps

Start of Operation ▼

1



[セキュリティ]を選択します。

2

[セキュリティコード変更]を選択します。

3

現在のセキュリティコード（4桁の数字）を入力します。

To be Continued ►

MEMO

- セキュリティコードとは、有資格者以外の不正な操作を防ぐためにあらかじめ設定しておく4桁の数字です。
- セキュリティコードの初期値は「0000」です。必ず初期値を変更してからご利用ください。
- 簡易セキュリティとは、ココセコムの契約をしていない場合に、有資格者以外の不正な操作を防ぐ機能です（ココセコムのサービス *466* は受けられません）。
- 簡易セキュリティの場合には、ココセコムアイコンは表示されません。

4

[OK]を選択します。

5

新しいセキュリティコード（4桁の数字）を入力します。

6

[OK]を選択します。

7

再度、新しいセキュリティコード（4桁の数字）を入力します。

8

[OK]を選択します。

セキュリティを設定する画面に戻ります。

Complete●

MEMO

- ●手順3、5、または7で間違えたときは[消去]を選択します。最後の1桁の数字が消去されます。
- ●セキュリティコードは忘れないようにメモしておいてください。メモは、他人に知られないような場所に保管してください。
- ●ココセコムのセキュリティコードを忘れた場合は、ココセコムのご利用ガイドブック（取扱説明書）をご覧ください。
- ●簡易セキュリティのセキュリティコードを忘れた場合は、ケンウッドサービスセンターへご相談ください。

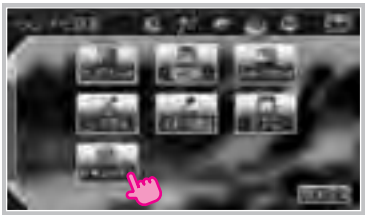
462 セキュリティ地点を設定する

セキュリティ地点を設定します。
セキュリティ地点とは、駐車してイグニッションキーをオフにすると自動的にセキュリティモードになる(オートセキュリティ)地点です。

Before Steps

Start of Operation ▼

1



[セキュリティ]を選択します。

2

[セキュリティ地点設定]を選択します。

3

セキュリティ地点を登録するボタンを選択します。

4

セキュリティ地点とする場所を検索します。

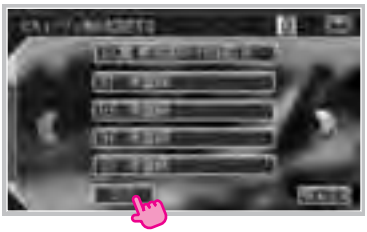
To be Continued ►

5

[セット]を選択します。

セキュリティ地点を設定する画面が表示されます。

6



[OK]を選択します。

Complete

MEMO

- セキュリティ地点で自動的にセキュリティモードになるためには、オートセキュリティがオンに設定されている必要があります。***409***
- 手順3ですでにセキュリティ地点が登録されているボタンを選択すると、セキュリティ地点を変更できます。
- 手順4で[未登録]を選択すると、セキュリティ地点の登録を消去できます。
- 手順6の画面で[OK]を選択してください。[OK]を選択しないと、登録は無効になります。
- セキュリティ地点は最大10ヶ所(自宅は含みません)まで登録できます。
  また、自宅が登録されていると、その地点は自動的にセキュリティ地点となります。***410***

463 駐車時に自動でセキュリティモードにする

オートセキュリティをオンに設定しておくと、セキュリティ地点では自動的にセキュリティモードにセットされます。

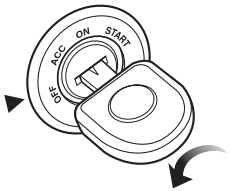
Start of Operation

1

セキュリティ予約メッセージのアンテナマークでココセコムのサービス提供エリア内であることを確認します。

セキュリティ予約メッセージは、セキュリティ地点に近づくと表示されます。

2



イグニッションキーをオフにします。

セキュリティモードにセットされます。

Complete

MEMO

- セキュリティ地点で自動的にセキュリティモードになるためには、オートセキュリティがオンに設定されている必要があります。*409*
- セキュリティ地点に近づいてもセキュリティ予約メッセージが表示されない場合は、手動でセキュリティモードにセットしてください。*464*
- ココセコムのサービス提供エリアの内/外を、セキュリティ予約メッセージのアンテナマークで確認してください。

  ココセコムのサービス提供エリア外でもセキュリティモードになりますが、車両に異常が発生してもセコムに信号が届かず、ココセコムのサービスは利用できません。
- ココセコムのサービス提供エリア外であってもセキュリティモードにセットしておくと、サービス提供エリアに入った時点でココセコムのサービスが開始されます。ただし、それまでの間はセコムでは車両の異常は確認できません。
- ココセコムを契約していない場合は、簡易セキュリティとして動作します。その場合、ココセコムアイコンとアンテナマークは表示されません。
- セキュリティモードにしたくないときは、セキュリティ予約メッセージが表示されているときに[中止]を選択してください。
- セキュリティモードにセットされているときは、イグニッションキーをオンにしたときにセキュリティコードを入力してセキュリティモードを解除する必要があります。*465*
- セキュリティ地点から離れると、セキュリティ予約メッセージは消え、イグニッションキーをオフにしてもセキュリティモードにはなりません。
- セキュリティ予約メッセージが表示されているときには、ナビゲーションシステムの他の操作はできません。
- ココセコムを契約している場合に、ココセコムの接続の確認を促す画面が表示されたときには、ココセコムが接続不良の恐れがあります。ココセコムの装置を取り付けた取付店で点検してください。

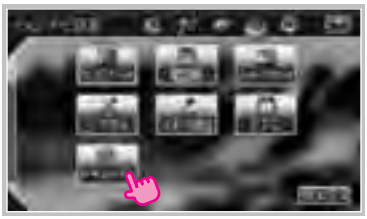
464 手動でセキュリティモードにする

任意の場所でセキュリティモードにします。

Before Steps

Start of Operation ▼

1



[セキュリティ]を選択します。

2

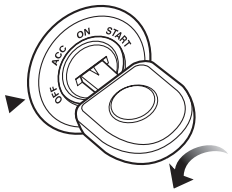
[セキュリティモード]を選択します。

セキュリティ予約メッセージが表示されます。

3

ココセコムのサービス提供エリア内であることをアンテナマークで確認します。

4



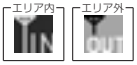
イグニッションキーをオフにします。

セキュリティモードにセットされます。

Complete ●

MEMO

●手順3の画面で[中止]を選択すると、セキュリティモードの設定を中止できます。
セキュリティ予約メッセージが表示されているときには、ボイスコントロールは使用できません。
●ココセコムのサービス提供エリア内/外を画面のアンテナマークで確認してください。



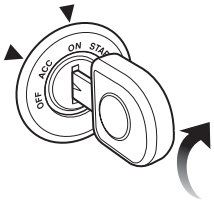
ココセコムのサービス提供エリア外でもセキュリティモードになりますが、車両に異常が発生してもセコムに信号が届かず、ココセコムのサービスは利用できません。
●ココセコムのサービス提供エリア外であってもセキュリティモードにセットしておくと、サービス提供エリアに入った時点でココセコムのサービスが開始されます。ただし、それまでの間はセコムでは車両の異常は確認できません。
●ココセコムを契約していない場合は、簡易セキュリティとして動作します。その場合、ココセコムアイコンとアンテナマークは表示されません。
●セキュリティモードにセットされているときは、イグニッションキーをオンにしたときにセキュリティコードを入力してセキュリティモードを解除する必要があります。 ***465***
●手動でセキュリティモードにする場合は安全な場所に車を停車させてから行ってください。
●ココセコムを契約している場合に、ココセコムの接続の確認を促す画面が表示されたときには、ココセコムが接続不良の恐れがあります。ココセコムの装置を取り付けた取付店で点検してください。

465 運転時にセキュリティモードを解除する

セキュリティモードになっている場合は、セキュリティモードを解除してから使用します。

Start of Operation

1



イグニッションキーをオンにします。

2

セキュリティコードを入力します。

3

[OK]を選択します。

ナビの画面が表示されます。

Complete

MEMO

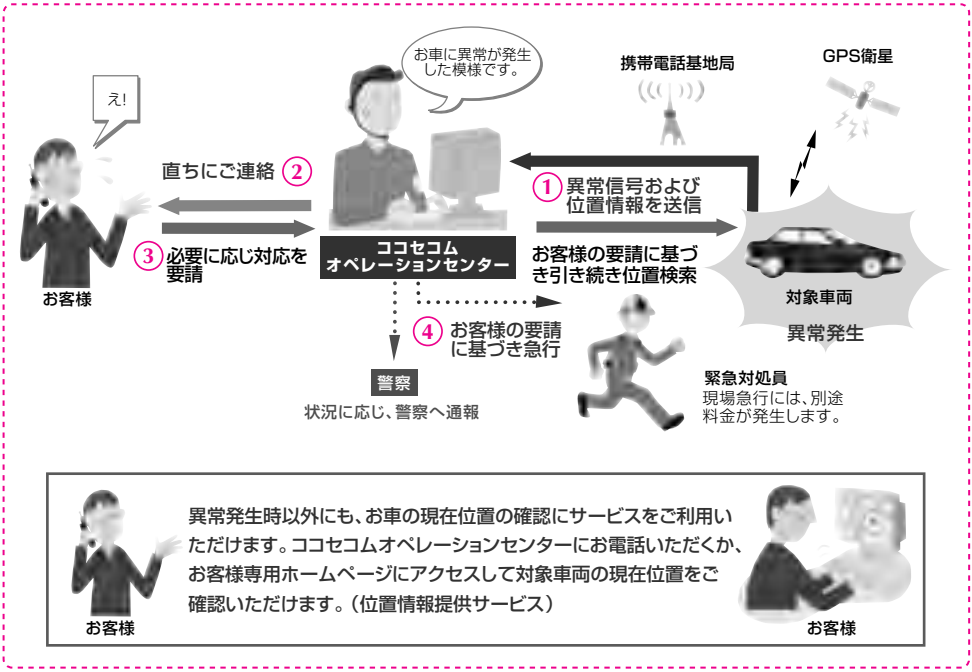
- 上記の手順でセキュリティモードを解除しないと、ナビゲーションシステムとして動作しません。
- ココセコムを契約している場合には、セキュリティモードを解除しないで車を移動すると、異常信号がセコムに送信されます。
- セキュリティコードは、入力する画面が表示されてから約3分以内に入力してください。
  入力しなかった場合には警告の画面が表示されます。[セキュリティコード入力]を選択して、セキュリティコードを入力してください。
- 入力したセキュリティコードが間違っているときには、注意の画面が表示され、その後に再びセキュリティコードの入力画面が表示されます。セキュリティコードを正しく入力しなおしてください。
- セキュリティコードは何回でも入力しなおすことができます。ただし、4桁のセキュリティコードを5回間違えると、警告画面が表示され約1分間操作ができなくなります。約1分間後に表示される[セキュリティコード入力]を選択してセキュリティコードを正しく入力しなおしてください。
- ナビゲーションシステムを車から取り外すときには、必ずセキュリティモードを解除しておいてください。
- ココセコムを契約している場合に、セキュリティコードが正しいにもかかわらず、セキュリティモードが解除されない場合は、ココセコムの接続不良の恐れがあります。ココセコムの装置を取り付けた取付店で点検してください。

466 ココセコムのサービス内容

ココセコムのサービスは、セコム株式会社が提供するもので、車両の位置情報などを提供するサービスです。

異常監視・位置情報提供・現場急行サービス

ココセコムを搭載している駐車中の車両に、盗難などの異常が発生した場合、異常信号および対象車両の位置情報をココセコムオペレーションセンター（セコム）に送信します（異常監視サービス）。
センターは、異常の発生と対象車両の位置を直ちにお客様にご連絡いたします。
さらにお客様のご要請に基づき、全国各地に配置したセコムの緊急発進基地から緊急対処員が急行し、対象車両の捜索に努めます（現場急行サービス）。



＊対象車両とは、ココセコムを搭載した車両を示します。

MEMO

●ココセコムのサービスはセコム株式会社が提供するもので、本サービスを利用するためには同社との別途契約が必要です。

異常発生

お客様がセキュリティモードにセットした後、①対象車両に異常が発生した場合、異常信号および人工衛星の測位システムと携帯電話の基地局を使って測定した位置情報がココセコムオペレーションセンター（セコム）に送信されます。

＊異常とは、セキュリティモード中に、対象車両が一定の距離（位置情報の誤差）を超えて移動したと判断される状態を示します。

良好な条件下では、対象車両が約100m*移動した時点で異常信号を送信します。

*対象車両の置かれている場所、衛星からの信号や電波の状況により、異常信号を送信する移動距離は変動します。

お知らせする

②ココセコムオペレーションセンター（セコム）より、お客様へ対象車両に異常が発生したことと対象車両の位置情報をお伝えいたします。

また、お客様の要請（有料）に基づきココセコムオペレーションセンター（セコム）で引き続き対象車両の位置を調べてお知らせします。

かけつける

お客様がセコムの緊急対処員による対応（捜索）をご希望される場合（有料）は、③お客様にて電話にてご要請ください。④最寄りのセコムの緊急発進基地より緊急対処員が急行し、対象車両を捜索し、その結果をお客様にご連絡いたします。

＊セコムによる現場急行は、対象車両が移動中でないことを確認できた場合に限ります。

＊セキュリティモードとは、ココセコムが警戒状態にある状況を示します。

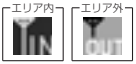
MEMO

●ココセコムの異常監視サービスを利用するためには、駐車時にセキュリティモードにセットする必要があります。463 464

●ココセコムの位置情報提供サービスおよび現場急行サービス利用するときには、本機を操作する必要はありません。
詳しくは、ココセコムのご利用ガイドブック（取扱説明書）をご覧ください。

サービスをご利用いただけない場所

●au(KDDI)のcdmaOne通信ネットワークのサービスエリア外では利用できません。
●au(KDDI)のcdmaOne通信ネットワークのサービスエリア内であっても、対象車両の位置や周囲の環境によって、携帯電話の基地局からの電波がとどかない場所ではご利用できません。
●ご利用に際しては、画面のアンテナマークでご確認ください。



サービスをご利用いただけない場合

下記のような場合には、本サービスをご利用いただけません。
●位置情報に関してお問い合わせいただいた方が、暗証番号等で照合ができない場合。
●対象車両が、サービスエリア外にある場合。
●対象車両が、サービスエリア内にあっても、ココセコム本体の電源が入っていない場合やバッテリー切れなど、ココセコム本体が正常に動作しない状態にある場合。
●対象車両が、サービスエリア内にあっても、ココセコム本体が携帯電話の電波の届かない場所にある場合。

下記のような場合は、緊急対処員による現場急行サービスはご利用いただけません。
●位置情報が取得できない場合。
●対象車両が移動中と判断された場合。

下記のような場合は、現場急行サービスをご利用になった場合であっても、セコムの通常の対応（捜索）が可能な周辺エリアでのご提供となります。
●セコムの緊急対処員に生命の危険があるとセコムにて判断した場合。
●第三者が占有・管理していて入場が不可能な場合。
●入場が有料である場合や、その他通常の対応が不可能な場合。
●対象車両が海上や道路の無い山岳部等、現場急行が不可能な場所にある場合。

467 ココセコムの操作のながれ

ココセコムのサービスを利用しているときの操作のながれを示します。

事前の設定

●セキュリティコードを設定する 461

▼

●セキュリティ地点を設定する 462

駐車時にセキュリティをかける

〈自動〉

●セキュリティ地点に車を近づける。 463

▼

●ココセコムのサービス提供エリア内であることを確認する。 463

▼

●イグニッションキーをオフにする。 463
セキュリティモードにセットされ、異常監視が開始されます。

〈手動〉

●手動でセキュリティモードに設定する。 464

▼

●ココセコムのサービス提供エリア内であることを確認する。 464

▼

●イグニッションキーをオフにする。 464
セキュリティモードにセットされ、異常監視が開始されます。

セキュリティモード時に異常が検出されると

車からココセコムオペレーションセンターへ異常信号と位置情報が通知されます。
ココセコムオペレーションセンターからただちに連絡が入ります。

運転時にセキュリティを解除するときは

●イグニッションキーをオン（ACC ON）にします。 465

▼

●セキュリティコードを入力します。 465

▼

●異常監視が終了します。

501 マイメニューを設定する

頻繁に使う機能を集めて、独自のメニューを作ることができます。

Before Steps

Start of Operation ▼

1

機能を設定するボタンを選択します。

2

設定する機能のボタンを選択します。

目的の機能が表示されていないときは、表示されるまで ◀ または ▶ を選択してください。

3

[OK]を選択します。

マイメニュー設定画面に戻ります。

Complete ●

MEMO

●マイメニューに登録した機能を変更するときは、トップメニュー画面から上記の操作を行ってください。このとき、手順1で、変更するボタンを選択します。
また、手順2で[未登録]を選択すると、機能の登録を削除できます。
●マイメニューの表示をやめたいときは、マイメニューの6個のボタンすべてに[未登録]を設定します。
●マイメニューには次の機能を登録できます。

機能名称	走行中操作可
名称で検索する	
訪問先で検索する	
住所で検索する	
施設で検索する	
メモリ地点で検索する	
最寄りで検索する	
目的地周辺で検索する	
ルート沿いで検索する	
番号で検索する	
地図から探す	
全探索	●
迂回路探索	●
別道路探索	●
ルート詳細を表示する	
ルート全体を表示する	
ルート編集を行う	
案内中止	●
インターネット	
ドライブガイド	
JAFへ電話する	
交通情報へ電話する	
リダイヤル	
着信履歴から電話する	
メモリ地点から電話する	
電話帳から電話する	
電話番号で電話する	
i-mode	
ETC	
画像を表示する	
スライドショーを行う	
サムネイル表示	
リバーシブルを行う	
パズルを行う	
ランドマーク設定	
スカイガイド	
電話帳設定	
ショートカット設定	
システム設定	
メモリ地点編集	
ETC設定	
セキュリティ	

502 マイメニューを使う

マイメニューに1項目でも設定すると、マイメニューが優先して表示されます。

Start of Operation▼

1

[メニュー]を選択します。

MEMO

- マイメニューの[再探索]は、現在地付近の一般道と高速道路を入れ替えて探索しなおす別道路探索です。*205*
- 選択できるランドマークは1種類だけです。
- ランドマークを選択するとナビ設定画面のランドマークの設定は解除されます。

601 音楽ファイルを再生する

本機のハードディスク(HDD)に保存されている音楽ファイルを再生します。

Before Steps

- Music Cellarをダウンロードする。417
- Music Cellarで音楽ファイルをメモリースティックに保存する。909
- 音楽ファイルを本機のHDDに保存する。413

Start of Operation ▼

1

[HDD♪]を選択します。

2

[表示替]を選択します。

3

再生する音楽ファイルを選択します。

目的の音楽ファイルが表示されていないときは、表示されるまで または を選択してください。

4

[再生]を選択します。

Complete ●

MEMO

- 再生できる音楽ファイルはKENWOOD Sound Format形式のものだけです。
  この形式の音楽ファイルは、Music Cellar™で作成できます。
- [F-]を選択すると、前のフォルダの中の音楽ファイルを表示します。また、[F+]を選択すると、次のフォルダの中の音楽ファイルを表示します。
- を選択すると1階層上のフォルダへ移動します。また、[HOME]を選択すると、音楽ファイルのホームフォルダへ移動します。
- [曲戻し]を選択すると前の曲から再生します。また、[曲送り]を選択すると次の曲から再生します。
- [表示切替]を選択すると、いろいろな再生方法を設定できるHDD MUSIC画面に切り替わります。
- 手順3で音楽ファイルのボタンを選択すると、その曲がすぐに再生されます。
- 手順3で[選択再生]のインジケーターを点灯させる(再生リストモード)と、選択した音楽ファイル(インジケーターが点灯)だけが再生されます。
  [選択再生]のインジケーターを消灯させる(順次再生モード)と、すべての音楽ファイルが再生されます。
- フォルダのインジケーターを点灯させると、その中にあるすべての音楽ファイルが再生リストに選択されます。
- いったん再生が開始されると、選択したすべての音楽ファイルを再生し終わるまで、他の画面が表示されていても再生は継続します。
- ルート探索中は音楽ファイル(KENWOOD Sound Format)の再生が一時停止します。
  また、音楽ファイルの再生中には、ナビゲーションシステムの動作に影響を及ぼす場合があります。

602 いろいろな再生方法

HDD MUSIC画面ではいろいろな再生方法を設定できます。

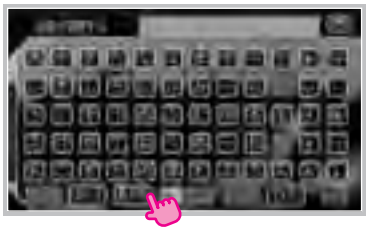
- 現在再生中の音楽ファイルを繰り返し再生します。
- フォルダ内の音楽ファイルをランダムな順で再生します。
- フォルダ内の音楽ファイルの先頭部分だけを次々と再生します。
- フォルダ内のすべての音楽ファイルを繰り返し再生します。
- 再生する音楽ファイルを選択する画面が表示されます。
- 前または次の曲を選択します。
- 前のフォルダまたは次のフォルダの中の音楽ファイルを再生します。
- 再生を一時停止または再開します。

701 文字を入力する

名称など、文字の入力が必要なときには文字を入力する画面が表示されます。

Start of Operation ▼

1



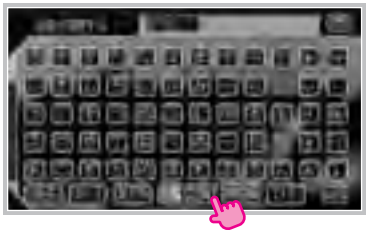
[あアA]を選択して、文字の種類を選択します。

2

文字を入力します。

漢字を入力する場合はひらがなで入力し、手順3に進みます。

3



[変換]を選択します。

To be Continued ►

4

目的の文字列のボタンを選択します。

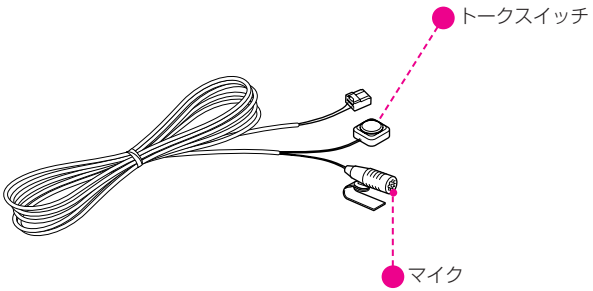
Complete

MEMO

- [あアA]を選択するたびに、ひらがな、アルファベット、カタカナ、数字と記号の順に入力する文字の種類が切り替わります。
  漢字を入力するときは、ひらがなの画面で読みを入力してください。
- まちがえたときなどには[消去]を選択します。最後(右端)の1文字が消去されます。
- スペース(空白)を入力するときには[スペース]を選択します。
- 手順4で、画面上部に表示されている漢字でよいときは、[全確定]を選択して漢字への変換を確定させることができます。
- 手順4の画面に目的の漢字が表示されていないときは、◀または▶で漢字の区切りを変えて試みてください。

801 ボイスコントロールとは

ボイスコントロールマイクKNA-VM2300(別売品)を接続すると、本機を音声でコントロールできるようになります(ボイスコントロール)。



●ボイスコントロールの使用時には、ボイスコマンドの認識率を高めるために、次の点にご注意ください。
●マイクには指向性があります。マイク面に向かってしゃべってください。

●自然な発声でしゃべってください。
●車両の窓は閉めてください。また、カーオーディオなどの音量は下げてください。

802 基本的な使いかた

ボイスコントロールは、トークスイッチをチョンと押して、ボイスコマンドをしゃべるだけです。

Start of Operation

1

トークスイッチのボタンをチョンと押します。

"ピッ!"と音がします。

2

ボイスコマンドをしゃべります。

ボイスコマンドが認識されると、ボイスコマンドが復唱されます。

Complete

MEMO

- 使用できるボイスコマンドについては *808* を参照してください。
- 復唱されたボイスコマンドが間違っている場合には、手順1からやりなおしてください。
- ボイスコマンドの入力を中止する場合は、"ピーッ!"という音がするまでトークスイッチを押し続けてください。手順1の前の状態に戻ります。

803 タクシー機能を使う

タクシー機能を使うと、目的地の検索からルート探索までを自動的に行えます。

Start of Operation ▼

1

トークスイッチのボタンをチョンと押します。

"ピッ!"と音がします。

2

「タクシー」と言います。

「どちらに行きますか」とアナウンスされ、"ピッ!"と音がします。

3

行先を言います。

行先は、都道府県名と施設名(例:「東京都　東京ビッグサイト」)または都道府県名からの住所(例:「東京都八王子市石川町」)の形で言います。
行先が検索され、ルート探索が行われて、案内が開始されます。

Complete ●

MEMO

- タクシー機能を使ったときに探索されるルートの種類は標準ルートだけです。
- 地点検索のみを行う場合は *804* または *805* を参照してください。

804 施設名で検索する

施設名を言うだけで地点検索できます。

Start of Operation ▼

1

トークスイッチのボタンをチョンと押します。

"ピッ!"と音がします。

2

「施設」と言います。

「施設をどうぞ」とアナウンスされ、"ピッ!"と音がします。

3

検索する施設名を言います。

施設名は、次の形で言います。
道路施設：道路名と施設名を続けて言います(例：「中央道 八王子インター」)
鉄道の駅：鉄道会社名、路線名、駅名を続けて言います(例：「JR　中央線　八王子駅」)
その他の施設：都道府県名と施設名を続けて言います(例：「東京都　東京ビッグサイト」)
施設が地点検索されます。

Complete ●

MEMO

- ●現在地の都道府県内の施設または3Dランドマークが設定されている施設を検索する場合には、都道府県名を省略できます。
- ●交差点名では検索できません。
- ●復唱された施設名が間違っている場合には、手順1からやりなおしてください。
- ●認識できる施設名はボイスコマンド一覧 *808* には記載されていません。
- ●読みが登録されているメモリ地点も検索できます。

805 住所で検索する

住所を言うだけで地点検索できます。

Start of Operation ▼

1

トークスイッチのボタンをチョンと押します。

"ピッ!"と音がします。

2

「住所」と言います。

「住所をどうぞ」とアナウンスされ、"ピッ!"と音がします。

3

住所を言います。

住所は、丁目まで一気に言います(例:「東京都江東区有明3丁目」)。
指定した住所付近の地図が表示されます。
このときに「番地が指定できます」というメッセージが表示されている場合には手順4に進みます。表示されていない場合は手順4以降は不要です。

4

「番地」と言います。

「番地をどうぞ」とアナウンスされ、"ピッ!"と音がします。

5

番地を言います。

たとえば、「21番1号」であれば「21の1」と言います。
指定した番地の場所が表示されます。

Complete ●

MEMO

- ●番地/戸建番号を指定できない地域もあります。
- ●復唱された住所や番地が間違っている場合には、トークスイッチを押して言いなおしてください。
- ●認識できる住所はボイスコマンド一覧 *808* には記載されていません。

806 電話番号または マップコードで検索する

検索方法と数字を言うだけで地点検索できます。

Start of Operation ▼

1

トークスイッチのボタンをチョンと押します。

"ピッ!"と音がします。

2

「電話番号」または「マップコード」と言います。

「電話番号をどうぞ」または「マップコードをどうぞ」とアナウンスされ、"ピッ!"と音がします。

3

電話番号またはマップコードを言います。

数字は、一気に言っても、また1桁ずつ言っても認識されます。
数字が認識されると、"ピッ!"と音がします。

4

「検索」と言います。

指定した番号の施設が表示されます。

Complete ●

MEMO

●復唱された番号が間違っている場合には、「消去」というと右端から1桁ずつ消すことができます。

807 タウンページから検索する

タウンページから地点検索することもできます。

Start of Operation ▼

1

トークスイッチのボタンをチョンと押します。

"ピッ!"と音がします。

2

「ジャンル」と言います。

「ジャンルをどうぞ」とアナウンスされ、"ピッ!"と音がします。

3

ジャンルの名称を言います。

「<ジャンル名>を検索します。県名と市町村名をどうぞ」とアナウンスされ、"ピッ!"と音がします。

4

「所在地」と言います(例:「東京都八王子市」)。

「<所在地>の<ジャンル>の名称をどうぞ」とアナウンスされ、"ピッ!"と音がします。

5

施設の名称を言います。

指定した施設の場所が表示されます。

Complete ●

MEMO

- ●検索できるのは最寄り検索 *108* で選択されているジャンルだけです。
- ●タウンページに登録されている正式な名称を言わないと検索できない場合があります。
- ●駅名や道路施設名称では検索できません。施設名 *804* で検索してください。

808 ボイスコマンド一覧

ボイスコントロールでは次のコマンド(ボイスコマンド)を使用できます。

MEMO

復唱されたコマンド名が間違っているときは「次の候補」と言うと次の候補を復唱します。

グローバルコマンド

コマンド名称	はたらき
現在地	現在地図画面に戻ります。
電話番号	電話番号入力画面を表示します。
マップコード	マップコード入力画面を表示します。
次の候補	次の候補を復唱します。
消去	右端の数字を1文字消去します。
検索	検索を開始します。
住所	住所入力画面になります。
ジャンル	ジャンル選択画面になります。
番地	番地入力画面になります。
施設	施設選択画面になります。
もどる	もどります。

地図表示コマンド

コマンド名称	はたらき
広域	地図を広域（縮小）表示します。
詳細	地図を詳細（拡大）表示します。

案内音声再発声コマンド

コマンド名称	はたらき
再音声	案内音声を再発声します。

表示画面分割コマンド

コマンド名称	はたらき
2D表示	2D表示に切り替えます。
3D表示	3D表示に切り替えます。
2画面表示	2画面表示に切り替えます。
1画面表示	1画面表示に切り替えます。
右画面アクティブ	右画面をアクティブにします。
左画面アクティブ	左画面をアクティブにします。
ハイウェイモード	ハイウェイモードを表示します。
ハイウェイモード解除	ハイウェイモードを解除します。
スカイマップ	スカイマップ表示にします。
マップ/地図	地図を表示します。
渋滞表示高速	高速道路の渋滞を表示します。
渋滞表示一般	一般道路の渋滞を表示します。
渋滞表示全部	渋滞を表示します。

ルート設定コマンド

コマンド名称	はたらき
目的地セット	目的地を登録します。
自宅へ帰る	自宅を目的地に設定します。
ルート探索	標準ルートを探索します。
ルート案内中止	ルート案内を中止します。
再探索	再探索をします。
迂回路探索	迂回路探索をします。

情報表示コマンド

コマンド名称	はたらき
VICS割込情報表示	VICS割り込み情報を表示します。
FM多重一般放送表示	FM多重の一般放送の情報を表示します。
VICSビーコン情報	VICSのビーコンの情報を表示します。
VICS FM情報	VICSのFM多重の情報を表示します。
VICS駐車場情報表示	VICS情報による駐車場を表示します。
VICS駐車場情報消去	VICS情報による駐車場を消去します。
VICS情報表示	VICS情報を表示します。
(0～9)番組表示	番組(0～9)を表示します。
次ページ	次のページを表示します。
前ページ	前のページを表示します。
目次／トップ	トップページを表示します。

メモリー地点登録コマンド

コマンド名称	はたらき
メモリ地点	メモリ地点として登録します。

各種設定コマンド

コマンド名称	はたらき
タクシー	タクシー機能が動作します。

インフォメーションコマンド

コマンド名称	はたらき
いつ着きますか？	目的地到着予想時刻をガイドします。
あとどれくらい？	目的地到着予想所要時間と距離をガイドします。
あと何分？	
あと何キロ？	
今何時？	現在の時刻をガイドします。
今走っている道路は？	現在の走行道路名称をガイドします。
どっちに向いているの？	現在の走行方向をガイドします。
今日は何日？	今日の日付をガイドします。
今日は何の日？	記念日などの情報をガイドします。
通過点にいつ着きますか？	次の通過点到着予想時刻をガイドします。
通過点まであとどれくらい？	次の通過点到着予想所要時間と距離をガイドします。
通過点まであと何分？	
通過点まであと何キロ？	
どこから乗るの？	ルート上の次の有料道路入口をガイドします。
どこで降りるの？	ルート上の次の有料道路出口をガイドします。
この先渋滞は？	ルート上の次の渋滞情報をガイドします。

インフォメーションコマンド（つづき）

コマンド名称	はたらき
今の速度？	現在の走行スピードをガイドします。
次の施設は？	有料道路上の次の施設（PAやSAなど）をガイドします。
次のサービスエリアは？	次のサービスエリアまでの距離をガイドします。
おはよう	あいさつを返してくれます。
こんにちは	
こんばんは	
おやすみ	
今日のラッキーカラーは？	今日のラッキーカラーを教えてくれます。
今日の運勢は？	今日の運勢を教えてくれます。

ランドマーク表示コマンド

コマンド名称	はたらき
ガソリンスタンド	指定したランドマークが表示されます。
コンビニエンスストア／コンビニ	
駐車場	
銀行	
レストラン	
喫茶店	
ランドマーク消去	ランドマーク表示をすべて消去します。

ナビ音量設定コマンド

コマンド名称	はたらき
ボリュームアップ	ボイスガイドの音量を上げます。
ボリュームダウン	ボイスガイドの音量を下げます。
ボリュームミュート	ナビの音量をミュートします。
ボリュームミュート解除	ナビ音量のミュートを解除します。

ハンズフリーコマンド

コマンド名称	はたらき
電話をかける	任意の電話番号が指定できます。
メモリダイヤル	電話帳に読みを登録してあるところに電話します。
リダイヤル	直前にかけた番号にダイヤルします。

MEMO

- ボイスコマンドでランドマーク表示をすると、それまでのランドマーク設定はクリアされ、指示したランドマークだけが表示されます。
- ボイスコマンドで表示できるランドマークは1種類です。

901 こんなときは

本機が動作しない。

本機の温度が下がった。

冬季などに本機の温度が下がった場合、保護機能が働き動作しなくなることがあります。周囲の温度が上がると、保護機能が解除され通常動作します。

地図の向きを変更できない。

3D表示中は、地図の向きは変更できない。

3D表示中は地図の向きは変更できません。2D表示にしてから地図の向きを変更してください。

スカイマップが表示できない。

表示している地域には、スカイマップデータがありません。

通常の地図表示で使用してください。

ルート探索の結果が消去された。

シミュレーション走行中にアクセサリ（ACC）回路がオフ／オンされた。

シミュレーション走行中にはアクセサリ回路はオフにしないでください。

[redacted]を選択する前に、[redacted]を選択したり、電源がオフになった。

目的地や通過点は保持されていますので、［再探索］を選択してルート探索しなおしてください。

市街地図を表示できない。

表示している地域には市街地図データがない。

表示できるもっとも詳細なスケールで使用してください。

ランドマーク情報が表示されない。
テナント情報が表示されない。

地図のスケールが不適切です。

ランドマーク情報を表示する場合は、50m～800mスケールに切り替えてください。
テナント情報を見る場合は、10mまたは25mスケールに切り替えてください。

ランドマーク、VICSマークが表示されない。

地図スケールが不適切です。

ランドマークが表示されるのは、800m以下のスケール、VICSマークが表示されるのは、400m以下のスケールで地図を表示しているときです。
また、地図を無段階に拡大すると、400mと800mの間のスケールで表示しているときもスケール表示は400mと表示されますが、400m以上のスケール表示をしているため、VICSマークは表示されません。

スカイマップを表示している。

スカイマップ表示中はランドマークやVICSマークは表示されません。スカイマップ以外に切り替えてください。

メモリ地点を登録できない。

すでに100か所登録されている。

不要なメモリ地点を消去するか、メモリ地点をハードディスクに読み込んでメモリ地点を消去してください。

通過点を登録できない。

すでに5か所が登録されている。

不要な通過点を削除してください。

車速断線コーションが表示される。

車速コードが接続されていない。

正しく接続してください。

ルートの種類が選択できない。
通過点を変更できない。

ドライブガイドのドライブコースを使用している。

ドライブガイドのドライブコースを使用しているときに探索されるルートの種類は「標準」のみです。
また、通過点の追加・削除・変更はできません。

目的地が書き替えられた。

すでに目的地が登録されているときに、さらに目的地を登録した。

目的地を登録しなおしてください。

入口ICや出口IC変更で、使用したいインターチェンジを選択できない。

ルート探索で選ばれたインターチェンジの前後3つのインターチェンジまでを選択できます。

選択できるインターチェンジを指定してください。
また、ルートによっては変更できない場合があります。

5種類のルートが同じになる。

出発地と目的地の位置関係による。

出発地と目的地の位置関係によっては同じになる場合があります。

住所検索で戸建番号を指定できない。

地域によっては戸建番号を指定できない場合があります。

付近を検索して、地図上で探してください。

自車マークが道路外や反対車線に表示される。

市街地図（25mまたは10mスケール）やシティークルーズビューを表示している。

市街地図やシティークルーズビューのまま走行すると、地図データ等の誤差により道路外に表示されてしまう場合があります。

自車マークが走行中の道路と異なる道路上にある。

Y字路等を通過したときに、実際と異なる道路にマップマッチされた。

しばらく走行すると正しい位置に表示されます。

「パルス学習中」が表示されている。

この表示があるときには、自車位置はずれることがあります。パルス学習が終了するまで、そのまま走行してください。

テレビの56chを受信している。

56chの2倍の高調波がGPS衛星の受信周波数に近いため影響を受けやすくなります。
56ch以外のテレビを受信してください。

GPSの測位誤差です。

4個以上のGPS衛星からの電波を受信できている状態で、現在地は三次元測位されます。この状態で、GPSの測位誤差は30～200mです。
3個のGPS衛星からの電波しか受信できないときは、最後に三次元測位できたときの高度を元にして二次元測位されます。この状態では、三次元測位時よりも誤差は大きくなります。
2個のGPS衛星からの電波しか受信できないときは測位できません。

自車マークの方向が実際と異なる。

本機の電源がオフのときに車両の向きが変わった。

しばらく走行すると正しい方向に表示されます。

ルート探索した目的地が記憶されていない。

目的地に到達していない。

到達していない目的地は過去目的地としては記憶されません。

目的地に到着したのが、最近の20か所の目的地よりも古い。

過去目的地として記憶できるのは20か所までです。

VICSの地図表示情報（レベル3）が表示されない。

地図のスケールが不適切。

VICSの地図表示情報（レベル3）を表示できるスケールは、800～50mです。

スカイマップを表示している。

スカイマップの表示中はVICSの地図表示（レベル3）を表示できません。スカイマップ以外に切り替えてください。

VICS情報が割込表示されない。

割込表示がオフに設定されている。

ナビ設定画面で割込表示をオンに設定してください。

VICS情報表示画面にVICS情報を表示できない。

情報の種類として「一般」（一般情報）が選択されている。

「FM」または「ビーコン」を選択してください。

VICS局からの電波を受信していない。

自動選局に切り替えるか、手動選局で受信可能な周波数にしてください。

一般情報を表示できない。

情報の種類として「FM」または「ビーコン」が選択されている。

「一般」（一般情報）を選択してください。

自動渋滞回避をオンに設定しているが、渋滞している道路が回避されない。

他の道路よりも、現在のルート上の道路を通るほうが渋滞していても早い。

自動渋滞回避は、渋滞道路を回避するのではなく、渋滞を考慮に入れた上で最短時間になるように探索されます。

FM多重放送が受信できない。

アンテナが伸びていない。

TVモニターが付属されている製品を使用しているときは、TVアンテナの左外側エレメントを伸ばしてください。

TVモニターのFMトランスミッターで設定した周波数と、受信しようとしているFM多重放送局の周波数が近いため混信している。

FMトランスミッターをオフにするか、周波数の設定を変えてください。

インターネットに接続できない。

別売品の携帯電話接続ケーブル（NA-400TL/NA-420TL）または携帯電話が正しく接続されていない。

正しく接続してください。

携帯電話の電波状態が悪い。

電波状態の良い場所で接続してください。

インターネットへの接続ユーザID等がわからない。

契約したプロバイダーからの資料を確認してください。

ページが表示されない。

指定したアドレスに誤りがある。

アドレスを確かめてください。特に、大文字/小文字の区別などに気をつけてください。

ボイスコントロールでメモリ地点検索できない。

読み仮名が登録されていない。

読み仮名を登録してください。

すべてのメモリ地点が書き替えられた。

地点ファイルをハードディスクから読み込んだ。

地点ファイルを読み込むと、本機に登録されているメモリ地点は失われます。あらかじめ、ハードディスクに保存してください。

夜地図色が表示されない。

「昼固定」に設定されている。

「自動」に設定してください。

イルミネーションコードが接続されていない。

正しく接続してください。

メモリースティックが使えない。

パソコンでフォーマットしたメモリースティックを使っている。

パソコンでフォーマットしていないメモリースティックを使うか、本機でフォーマットしなおしてください。

画面表示の設定を変更したが変わらない。

地図の色の設定を変更したが変わらない。

案内方法の設定を変更したが変わらない。

ボイスガイドの音量を調整したが変わらない。

軌跡表示などの設定を変更したが変わらない。

VICSの表示方法の設定を変更したが変わらない。

設定完了時に[OK]を選択していない。

もう一度設定し、最後に[OK]を選択してください。

オーディオATTをOFFにしているのにカーオーディオの音が小さくなる。

トークスイッチを押している。

オーディオATTをOFFに設定しても、音声認識中はカーオーディオの音が小さくなります。

電源をオンにすると、すぐにデモモードが始まる。

デモモードがオンに設定されている。

ルート確認メニューで、デモモードをオフに設定してください。

名称検索時に漢字が入力できない。

ひらがなで入力してください。

ボイスコマンドが認識されない。

トークスイッチを押しながらしゃべっている。

トークスイッチを離して“ピッ”という音が鳴ってからしゃべってください。

周囲の音が大きすぎる。

窓を閉め、カーオーディオの音量を小さくしてください。

タッチで操作できない。

タッチパネルTVが接続されていない。

タッチパネルTVを接続してください。

ノーマルサイズのタッチパネルTVを接続している。

リモコンで操作してください。

メモリースティックからハードディスクに読み込めない。

本機や周囲の温度が高すぎるか低すぎます。

適切な温度範囲で使用してください。

電話がかかってきても、ハンズフリー通話の音声に切り替わらない。

モニターのスピーカー音声モード設定でナビゲーション画面時の音声が変更されている。

モニターのナビゲーション画面時の音声をノーマルまたはナビゲーションに設定してください。

ボイスガイドされない。

音量が0に設定されている。

ボイスガイドの音量を調整してください。

[redacted]ボタンが表示されない。

ETCユニット（別売品）を接続していない。

ETCユニットを接続してください。

ドライブガイドが正しく表示されない。

ブラウザが画像を表示しないように設定されている。

画像を表示するようにブラウザを設定してください。

次のメッセージが表示された

ハードディスク・ファイル関連のメッセージ

メッセージ	対処
「ファイルの 削除が終わりました。 プリセットファイルは削除できません。」	プリセットファイルには削除できないものがあります。
「低温！！ ハードディスクが温まるまで書込みは 行えません。 再度操作を行ってください。」	ハードディスクが低温のため、書込みを行うことができません。 セット内部の温度が上がるまでお待ちください。
「高温！！ ハードディスクが冷えるまで書込みは 行えません。 再度操作を行ってください。」	ハードディスクが高温のため、書込みを行うことができません。 セット内部の温度が下がるまでお待ちください。
「これ以上の下層フォルダを開くことが できません」	フォルダには階層に制限があります。 規定の階層より下の階層を開くことはできません。

メモリースティック関連のメッセージ

メッセージ	対処
「メモリースティックのフォーマットが できません。 メモリースティックをご確認ください。」	メモリースティックの誤消去防止スイッチが“LOCK”になっていないことを確認してください。

セキュリティ関連のメッセージ

メッセージ	対処
「セキュリティモードに入れません。 セキュリティコードを再設定してください。」	メニューの「セキュリティコード変更」でセキュリティコードの再設定を行ってください。
「ココセコムを認識できません。 接続状態を確認してください。」	ナビとココセコムインターフェースユニットの接続ケーブルがつながっているか確認してください。

インターネット接続関連のメッセージ

メッセージ	対処
「電話がつながりませんでした。」	「プロバイダ設定」の「電話番号」の設定を確認してください。
「相手が話し中です。」	しばらくしてからもう一度接続してください。
「ログインが拒否されました。」	「プロバイダ設定」の「ユーザID」「パスワード」の設定を確認してください。
「DNSが正しくありません。」	「プロバイダ設定」の「DNSサーバ」の設定を確認してください。
「Proxyに接続できませんでした。」	「プロバイダ設定」の「プロキシ」「ポート番号」の設定を確認してください。
「相手のモデムと通信できませんでした。」 「決められた時間内に、相手からの応答がありませんでした。」 「接続に失敗しました。」	「プロバイダ設定」の内容を確認のうえ、しばらくしてからもう一度接続してください。
「回線が切断されました。」	切断したつもりが無いのにこのメッセージが表示された場合は、しばらくしてからもう一度接続してください。

ホームページ関連のメッセージ

メッセージ	対処
「「http://******」が読めませんでした。」	アドレス（URL）が正しいか確認してください。
「このファイル形式・機能は現在のバージョンでは対応していません。」	ブラウザが対応できない形式のホームページです。
「読み込もうとしているデータが大きい為、これ以上表示できません。」	データ量の多いページは表示しきれないことがあります。
「記録を正しく保存することができませんでした。」	なんらかの理由でデータがRAMに書き込めませんでした。
「ブックマークが一杯です。」	不要な登録ページを消去してから操作しなおしてください。

メール関連のメッセージ

メッセージ	対処
「メールの設定が完了していません。設定を終えてからご利用ください。」	「プロバイダ設定」の「メールアカウント」「メールパスワード」「メールアドレス」「POPサーバ」「SMTPサーバ」の設定を完了してから操作しなおしてください。
「サーバにログインできませんでした。」	「プロバイダ設定」の「メールアカウント」「メールパスワード」の設定を確認してください。
「サーバが見つかりません。」 「サーバに接続できません。」	「プロバイダ設定」の「POPサーバ」「SMTPサーバ」の設定を確認してください。
「POPユーザ名に誤りがあります。」	「プロバイダ設定」の「メールアカウント」の設定を確認してください。
「送信者のメールアドレスに誤りがあります。」	「プロバイダ設定」の「メールアドレス」の設定を確認してください。
「宛先・タイトルを入力してから送信してください。」	メールの「To」と「タイトル」欄を入力してから送信してください。
「宛先：に誤りがあります。」	メールの「To」欄に誤りが無いか確認してください。
「未送信のメールがあります。削除してもよろしいですか？」	「いいえ」を選択すると削除されません。
「このメールは、読み込み可能なサイズを超えています。読み込んだ場合には内容の一部を表示することができますが、読み込みには非常に時間がかかることがあります。中断はできません。」	「取消し」を選択すると長いメールをスキップできます。ご自宅などでお読みください。
「メールが50件を超えました。」	不要なメールを電子メール受信画面で消去してください。
「編集中のメールがあります。削除してもいいですか？」	「はい」を選択すると編集中のメールを削除します。

i モード関連のメッセージ

メッセージ	対処
「接続されている携帯電話は i ナビリンク対応ではありません。電話機をご確認下さい。」	カーナビゲーションに接続可能な i ナビリンク対応携帯電話を接続してください。
	携帯電話の電源を入れなおし、正しく接続してください。
「空きメモリがないためメール・メッセージを受信できませんでした。メモリを削除してから受信して下さい。」	不要なメールまたはメッセージを削除してください。
「空きメモリがないため全てのメール･メッセージを受信できませんでした。メモリを削除してから受信して下さい。」	

電話機能関連のメッセージ

メッセージ	対処
「通話中です。」	通話が終了してからかけなおしてください。
「電話に異常が発生しています。」	電話会社におたずねください。
「電話の電源が入っていません。」	電話機の電源をオンにしてください。
「ダイヤルロック中です。」	ダイヤルロックを解除してください。
「圏外です。」	通話圏内に入ってからかけなおしてください。
「電話が接続されていません。」	電話機を正しく接続してください。
「電話が使えません。」	電話機の状態を確認してください。

その他のメッセージ

メッセージ	対処
「サーバとの接続を維持できない可能性があります。一旦接続を切り、再度接続してください。」 「メールの削除ができませんでした。」 「正常にメール受信を終了できませんでした。」 「サーバが内容を受け付けませんでした。」 「正常にメール送信を終了できませんでした。」 「メール受信エラー　サーバからの エラーメッセージ：○○○○」 「メール送信エラー　サーバからの エラーメッセージ：○○○○」	メールサーバ側のエラーの可能性があります。 プロバイダに確認してください。
「走行中は表示できません。停車してからご覧下さい。」	インターネット情報は、走行中は表示できません。
「車速パルスが入力されていません。」	車速パルスの接続を確認してください。 確認後、自車の動作がおかしい場合は、パルスリセットを行ってください。
「GPSアンテナの接続が異常です。」	GPSアンテナの接続を確認してください。

902 用語の解説ページが見つかるインデックス

英数字

8方向スクロール・・・・・・・・・・・・・・・・・031
ETC・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・129
FM多重放送・・・・・・・・・・・・・・・・・・・301
GPSマーク・・・・・・・・・・・・・・・・・・・021
IC/JCT拡大図・・・・・・・・・・・・・・・・・・127
iMenu（iモード）・・・・・・・・・・・・・・・・341
Internet（iモード）・・・・・・・・・・・・・・・341
iナビリンクとは・・・・・・・・・・・・・・・・・341
iモードとは・・・・・・・・・・・・・・・・・・・355
iモードメニュー・・・・・・・・・・・・・・・・・341
KENWOOD Sound Format・・・・・・・・・・・909
SKYマーク・・・・・・・・・・・・・・・・・・・021
VICS受信ボタン・・・・・・・・・・・・・・・・・021
VICS情報(簡易図形表示)・・・・・・・・・・・・301
VICS情報(地図表示)・・・・・・・・・・・・・・301
VICS情報(文字表示)・・・・・・・・・・・・・・301
VICSとは・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・314

あ行

行きたい場所メニュー・・・・・・・・・・・・・・052
行きたい場所メニュー画面・・・・・・・・・・・・101
入口拡大図・・・・・・・・・・・・・・・・・・・127
インターネット（インターネット）・・・・・・・・321
インターネットメニュー（インターネット）・・・・321
ウォークスルーモード・・・・・・・・・・・・・・032
迂回路探索・・・・・・・・・・・・・・・・・・・202
オートセキュリティ・・・・・・・・・・・・・・・409
オートリルート・・・・・・・・・・・・・・・・・128
音楽ファイル・・・・・・・・・・・・・・・・・・601

か行

過去目的地検索・・・・・・・・・・・・・・・・・102
カーソル・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・031
カーブ警告・・・・・・・・・・・・・・・・・・・124
現在地図画面・・・・・・・・・・・・・・・・・・021
現在地の方向と距離・・・・・・・・・・・・・・・031
現在地ボタン・・・・・・・・・・・・・・・・・・031
広域ボタン・・・・・・・・・・・・・・・・・・・021
交差点拡大図・・・・・・・・・・・・・・・・・・127
合流警告・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・124
ココセコム・・・・・・・・・・・・・・・・・・・466
コンパスボタン・・・・・・・・・・・・・・・021, 022

さ行

次交差点案内・・・・・・・・・・・・・・・・・・124
自車マーク・・・・・・・・・・・・・・・・・・・021
施設検索・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・102
シティークルーズビュー・・・・・・・・・・・・・026
シミュレーション・・・・・・・・・・・・・・・・202
住所検索・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・102
住所表示・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・031
詳細ボタン・・・・・・・・・・・・・・・・・・・021
情報表示メニュー・・・・・・・・・・・・・・052, 341
情報表示メニュー画面・・・・・・・・・052, 304, 321
ショートカットメニュー・・・・・・・・・・・・・024
ショートカットメニューボタン・・・・・・・・・・021
スカイマップ・・・・・・・・・・・・・・・・・・041
スクロール地図画面・・・・・・・・・・・・・・・031
スクロールボタン・・・・・・・・・・・・・・・・031
接続設定（インターネット）・・・・・・・・・・・321
セットボタン・・・・・・・・・・・・・・・・・・031

全探索 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 202

た行

地図記号の凡例 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 903
通過交差点案内 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 124
通過点 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 118
電波ビーコン ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 301
電話番号検索 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 102
時計 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 021

な行

ナビ設定メニュー ・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 052
ナビ本体 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 011
ノースアップ ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 022

は行

ハイウェイモード ・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 125
ハードディスク(HDD) ・・・・・・・・・・・・・・・ 383
光ビーコン ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 301
ビジュアルクルーズ ・・・・・・・・・・・・・・・・ 403
踏切警告 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 124
別道路探索 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 202
ヘディングアップ ・・・・・・・・・・・・・・・・・ 022
ボイスガイド ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 126
ボイスコマンド一覧 ・・・・・・・・・・・・・・・・ 808
ボイスコントロールとは ・・・・・・・・・・・・・・ 801
ポイントスクロール ・・・・・・・・・・・・・・・・ 031
訪問先検索 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 102

ま行

マイメニュー設定メニュー ・・・・・・・・・・・・・・ 052
マップコード ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 116
マップコード検索 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 102

名称検索 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 102
メニューボタン ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 021
メモリ地点検索 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 102
目的地 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 119
最寄り施設検索 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 102

ら行

リモコン ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 011
リモコン受光部 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 011
ルート確認メニュー ・・・・・・・・・・・・・・・・・ 052
ルート探索 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 119
レーン案内 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 124

903 地図記号の凡例

画面に表示される地図では、次の地図記号を使用しています。

記号	名称
	官公庁
	都道府県庁
	市役所
	役場
	郵便局
	警察署
	消防署
	学校
	幼稚園
	病院
	電力会社、発電所
	銀行
	デパート
	ホテル
	ビル
	工場
	神社
	寺
	教会
	港湾
	城
	城跡
	ゴルフ場
	スキー場
	海水浴場
	アイススケート場
	マリーナ、ヨットハーバー
	陸上競技場、体育館
	キャンプ場
	公園
	温泉

記号	名称
	その他施設
	レジャーランド
	燈台
	インターチェンジ
	パーキングエリア
	サービスエリア
	駐車場
	駅
	信号
	フェリーターミナル
	飛行場
	山
	電話局
	墓地
	道の駅
	名所・旧跡
	交差点、案内ポイント
	通過リンク指定
	通過点（ドライブコース）
	入口IC
	出口IC
	現在地
	通過点（数字なし）
	通過点1
	通過点2
	通過点3
	通過点4
	通過点5
	出発地
	目的地

MEMO

●表示されるマークの位置は実際と異なることがあります。
また、複数の施設を代表して1つのマークで表示されることがあります。

904 ジョイスティック リモコンでの操作

本機は別売品のNA-R700で操作できます。

ジョイスティック

地図の画面では、8方向に動かすことによって、地図をスクロールできます。また、押すと、目的地やメモリー地点などを登録できる地点登録画面が表示されます。
メニュー画面などでは、上下左右に動かして項目を選択できます。また、押すと、選択されている項目を実行できます。

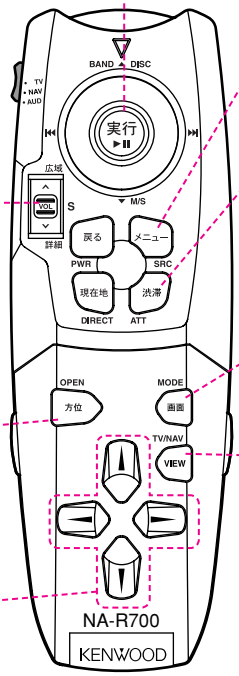
ショートカット

ショートカットメニューボタンです。メニューを押すことにより、設定されたショートカットが表示されます。上下に動かしショートカットを選び押すことで実行されます。ショートカットメニューを閉じるときは、画面上の「×」に合わせて押します。3秒間何も操作しない場合も、自動的に閉じます。

方位キー

地図の向きを変えます。押すごとにノースアップ⇔ヘディングアップを繰り替えします。ただし、3D表示のときは変更できません。

十字キー



メニューキー

地図の画面で、メニュー画面を表示します。

渋滞キー

ルート上の渋滞の有無をお知らせします。ルート上に渋滞（交通規制）がある場合は自車と渋滞を表示する画面に切り替わります。

画面キー

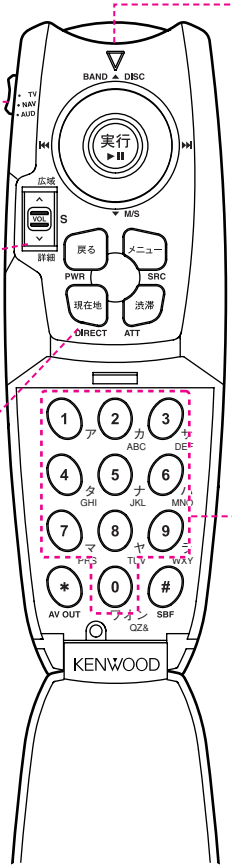
地図画面を変えます。押すごとに2画面（右画面アクティブ）⇒2画面（左画面アクティブ）⇒1画面を繰り替えします。

VIEWキー

地図表示を変えます。押すごとに2D⇔3Dを繰り替えします。ただし、3Dの場合、地図の向きがヘディングアップに変わります。

十字キー機能表

有効画面名称	↑	↓	←	→
041 スカイマップで表示する（スカイマップ画面）	スカイマップでのスクロール画面へ遷移	—	—	—
131 ルートに沿ってスクロールする（スクロール画面地図）	オンルートスクロール進む／戻る		「セット」⇔「マーク」の移動、ランドマーク選択	
031 いろいろな場所の地図を表示する（マーク選択地図）	—	—	選択アイコンを変更	
387 スカイマップを調整する（スカイガイド地図）	スカイガイドの俯角を変更		—	—
401 エリアで絞り込むときは（上部インデックスリスト選択）	—	—	上部インデックスボタンの移動	
207 使用するICを変更する（入口IC変更）	出口指定を選ぶ	—	—	—
207 使用するICを変更する（出口IC変更）	—	入口指定を選ぶ	—	—
701 文字を入力する（漢字変換候補リスト）	全確定	—	変換対象文字の増減	
412 HDD内にフォルダを作成する（ファイルリスト）	上位の階層フォルダに移動	—	ページ切替	
421 車速パルスの学習をリセットする	—	—	「パルスリセット」⇔「現在地補正」の移動	
422 現在地を補正する	—	—	「パルスリセット」⇔「現在地補正」の移動	



リモコン発光部
リモコン受光部またはケンウッド製TVに向けて操作します。

操作モードスイッチ
リモコンの操作対象を切り替えます。
ナビゲーションシステムを操作するときは、「NAV」の位置で使用してください。

広域／詳細キー
地図を詳細（拡大）／広域（縮小）表示します。

現在地キー
現在地の地図を表示します。

テンキー
数字を入力します。

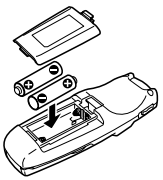
- リモコンは、ブレーキやハンドルの操作時などに移動しない場所に置いてください。
  ブレーキペダルの下などに落ちると、運転操作に支障をきたして危険です。

MEMO

- 縮小キーまたは拡大キーを押し続けると、無段階に連続して地図を縮小／拡大できます。
- 市街地図（25mスケール）は、駐停車中または時速80km以下で走行しているときのみ表示されます。
- リモコンでTVやカーオーディオを操作するときには次の表を参照してください。

リモコンの電池交換

リモコンが反応しなくなったときは、新しい電池（単四型2本）を入れてください。



- 電池の向きを正しく入れてください。
- 古い電池と新しい電池を混ぜて使わないでください。

操作モード切り替えスイッチの位置		AUDIO			
操作対象		オーディオシステム／LZ907／VZ907／LZ919／fz-7000／f-LZ77			
操作ボタン ＼ 各モード		TUNERモード	TAPEモード	CD/MDモード	TVモード
ジョイスティック上	BAND▲DISC	FMバンド切り替え	早送り	先のディスクへサーチ	TV1/TV2/VIDEO切り替え
ジョイスティック下	▼M/S	AMバンド切り替え	巻き戻し	手前のディスクへサーチ	メイン／サブ音声切り替え
ジョイスティック右	▶▶I	チューニングアップ	DPSS先の曲へ	先のトラックへサーチ	チャンネルアップ
ジョイスティック左	I◀◀	チューニングダウン	DPSS手前の曲へ	手前のトラックへサーチ	チャンネルダウン
実行	▶II	—	走行方向切り替え	プレイ／ポーズ	—
詳細／広域	VOL	ボリューム調整			
戻る	PWR	—			
メニュー	SRC	ソース切り替え：TUNER→CD (CD1/CD2)→MD→TAPE→CH1/2→TV→ALL OFF			
現在地	DIRECT	ダイレクト選局	ダイレクト選局	ダイレクト選局	ダイレクト選局
渋滞	ATT	アッテネーターのオン／オフ			
画面	MODE	—			
VIEW	TV/NAV	TV/NAVI/VIDEO1,2映像切替			
方位	OPEN	電動パネルのオープン／クローズ（オーディオシステム）			
10キー	1～0	プリセットメモリー呼出 ダイレクト選局時：周波数入力	ダイレクト選曲時： 飛び越し曲数を入力	ダイレクト選曲時： トラック／ディスクNo.を入力	—
＊	AV OUT	—			
#	SBF	—			

操作モード切り替えスイッチの位置		AUDIO		TV
操作対象		オーディオシステム		LZ907/VZ907/LZ919/fz-7000/f-LZ77
操作ボタン ＼ 各モード		ネームセットモード SBFモード	文字多重 FMモード	TVコントロールモード
ジョイスティック上	BAND▲DISC	入力文字選択	文字情報ページ戻し	TV1/TV2切り替え
ジョイスティック下	▼M/S	入力文字選択	文字情報ページ送り	メイン／サブ音声切り替え
ジョイスティック右	▶▶I	ネームセットモード：文字入力カーソルを右へ SBFモード：ファイルネームスクロールアップ	チューニング アップ	チャンネルアップ
ジョイスティック左	I◀◀	ネームセットモード：文字入力カーソルを左へ SBFモード：ファイルネームスクロールダウン	チューニング ダウン	チャンネルダウン
実行	▶II	文字種選択 （英大／英小／カタカナ）	メニューの 前階層戻し	シークモード切り替え （マニュアル／オート／プリセット）
詳細／広域	VOL	—	—	内蔵SPのボリュームアップ／ダウン （VZ907を除く）
戻る	PWR	—	FM多重（VICS）画面呼出／終了	モニターのオープン／クローズ（VZ907除く）
メニュー	SRC	—	—	内蔵SPの音声切り替え
現在地	DIRECT	—	—	ダイレクト選局
渋滞	ATT	—	—	—
画面	MODE	—	—	画面表示モード（ワイド）切り替え
VIEW	TV/NAV	—	—	TV/NAV/VIDEO映像切り替え
方位	OPEN	電動パネルのオープン／クローズ（オーディオシステム）		モニターのオープン／クローズ（VZ907除く）
10キー	1～0	—	情報項目選択	プリセットメモリー呼出 ダイレクト選局時：チャンネルNo.を入力
＊	AV OUT	—	—	AV出力映像の切り替え
#	SBF	SBFモード選択	—	—

操作モード切り替えスイッチの位置		NAVI			
キー		現在地図画面		スクロール地図画面	
		走行中	停止中	走行中	停止中
通常モード	ジョイ0°(上)	0°へスクロール	←	←	←
	ジョイ45°(右上)	45°へスクロール	←	←	←
	ジョイ90°(右)	90°へスクロール	←	←	←
	ジョイ135°(右下)	135°へスクロール	←	←	←
	ジョイ180°(下)	180°へスクロール	←	←	←
	ジョイ225°(左下)	225°へスクロール	←	←	←
	ジョイ270°(左)	270°へスクロール	←	←	←
	ジョイ315°(左上)	315°へスクロール	←	←	←
実行		ハイウェイモード(高速道路走行中)	ハイウェイモード(高速道路走行中)	—	地点登録画面
広域		地図を縮小	←	←	←
詳細		地図を拡大	←	←	←
ジョイ切換(拡縮キー押下)→S		ショートカット切り替え	←	←	←
現在地		無効	←	現在地表示	←
メニュー		メニュー（マイメニュー登録時のみ）	←	←（マイメニュー登録時のみ）	←
渋滞		VICS渋滞確認（オンルートスクロールなし）	VICS渋滞確認（オンルートスクロール有り）	無効	無効
戻る		無効	無効	無効	無効
蓋開き	1(ア)	無効	←	無効	←
	2(カ/ABC)	無効	←	↑	←
	3(サ/DEF)	無効	←	↑	←
	4(タ/GHI)	無効	←	↑	←
	5(ナ/JKL)	無効	←	↑	←
	6(ハ/MNO)	無効	←	↑	←
	7(マ/PRS)	無効	←	↑	←
	8(ヤ/TUV)	無効	←	↑	←
	9(ラ/WXY)	無効	←	↑	←
	0(ワヲン/QZ&)	無効	←	↑	←
	*	無効	←	↑	←
	#	無効	←	↑	←
蓋閉じ	方位	方位切替	方位切替	方位切替	方位切替
	画面	画面切替	画面切替	画面切替	画面切替
	↑(上)	—	—	—	オンルート進む
	VIEW	ビュー切替(2D/3D)	ビュー切替(2D/3D)	ビュー切替(2D/3D)	ビュー切替(2D/3D)
	←(左)	—	—	ランドマーク選択	ランドマーク選択
	→(右)	—	—	ランドマーク選択	ランドマーク選択
	↓(下)	—	—	—	オンルート戻る

操作モード切り替えスイッチの位置		NAVI					
キー		メニュー中 (停止中のみ)	地点登録画面中 (停止中のみ)	VICS 表示中	ハイウェイモード 現在地表示中	ハイウェイモード スクロール中	セキュリティコード 入力画面
通常モード	ジョイ0°(上)	上キー/上に移動	←	←	上に移動	上に移動	—
	ジョイ45°(右上)	50音(名称画面)入力は、斜め移動	無効	←	無効	無効	—
	ジョイ90°(右)	右キー/右に移動	←	←	無効	無効	—
	ジョイ135°(右下)	50音(名称画面)入力は、斜め移動	無効	←	無効	無効	—
	ジョイ180°(下)	下キー/下に移動	←	←	無効	下に移動	—
	ジョイ225°(左下)	50音(名称画面)入力は、斜め移動	無効	←	無効	無効	—
	ジョイ270°(左)	左キー/左に移動	←	←	無効	無効	—
	ジョイ315°(左上)	50音(名称画面)入力は、斜め移動	無効	←	無効	無効	—
実行		選択項目エンター	←	←	←	ハイウェイモード解除	—
広域		無効	←	←	地図を縮小	←	—
詳細		無効	←	←	地図を拡大	←	—
S		無効	←	←	←	←	—
現在地		←	←	←	←	←	—
メニュー		無効	←	無効	メニュー表示 停車中	←	—
渋滞		無効	←	無効	VICS渋滞	←	—
戻る		戻る	戻る	戻る	無効	無効	—
蓋開き	1(ア)	電話番号/数値/文字入力	無効	番組1	無効	無効	1
	2(カ/ABC)	↑	←	番組2	↑	↑	2
	3(サ/DEF)	↑	←	番組3	↑	↑	3
	4(タ/GHI)	↑	←	番組4	↑	↑	4
	5(ナ/JKL)	↑	←	番組5	↑	↑	5
	6(ハ/MNO)	↑	←	番組6	↑	↑	6
	7(マ/PRS)	↑	←	番組7	↑	↑	7
	8(ヤ/TUV)	↑	←	番組8	↑	↑	8
	9(ラ/WXY)	↑	←	番組9	↑	↑	9
	0(ワヲン/QZ&)	↑	←	TOP(番組0があれば番組0)	↑	↑	0
	*	↑	←	ページ戻り	↑	↑	消去
	#	↑	←	ページ戻り	↑	↑	OK
蓋閉じ	方位	—	—	—	方位切替	方位切替	—
	画面	—	—	—	—	—	—
	↑(上)	—	—	—	—	—	—
	VIEW	—	—	—	ビュー切替(2D/3D)	ビュー切替(2D/3D)	—
	←(左)	—	—	—	—	—	—
	→(右)	—	—	—	—	—	—
	↓(下)	—	—	—	—	—	—

MEMO

●操作できるオーディオシステムの機能は、お使いのケンウッドオーディオシステム付属の取扱説明書をご覧ください。

905 VICS情報有料放送サービス契約約款

第1章 総 則

（約款の適用）

第1条 財団法人道路交通情報通信システムセンター（以下「当センター」といいます。）は、放送法（昭和25年法律第132号）第52条の4の規定に基づき、このVICS情報有料放送サービス契約約款（以下「この約款」といいます。）を定め、これによりVICS情報有料放送サービスを提供します。

（約款の変更）

第2条 当センターは、この約款を変更することがあります。この場合には、サービスの提供条件は、変更後のVICS情報有料放送サービス契約約款によります。

（用語の定義）

第3条 この約款においては、次の用語はそれぞれ次の意味で使用します。

（1）VICSサービス
当センターが自動車を利用中の加入者のために、FM多重放送局から送信する、道路交通情報の有料放送サービス

（2）VICSサービス契約
当センターからVICSサービスの提供を受けるための契約

（3）加入者
当センターとVICSサービス契約を締結した者

（4）VICSデスクランブラー
FM多重放送局からのスクランブル化（攪乱）された電波を解読し、放送番組の視聴を可能とするための機器

第2章 サービスの種類等

（VICSサービスの種類）

第4条 VICSサービスには、次の種類があります。

（1）文字表示型サービス
文字により道路交通情報を表示する形態のサービス

（2）簡易図形表示型サービス
簡易図形により道路交通情報を表示する形態のサービス

（3）地図重畳型サービス
車載機のもつデジタル道路地図上に情報を重畳表示する形態のサービス

（VICSサービスの提供時間）

第5条 当センターは、原則として一週間に概ね120時間以上のVICSサービスを提供します。

第3章 契 約

（契約の単位）

第6条 当センターは、VICSデスクランブラー1台毎に1のVICSサービス契約を締結します。

（サービスの提供区域）

第7条 VICSサービスの提供区域は、別表Ⅰのとおりとします。ただし、そのサービス提供区域内であっても、電波の伝わりにくいところでは、VICSサービスを利用することができない場合があります。

（契約の成立等）

第8条 VICSサービスは、VICS対応FM受信機（VICSデスクランブラーが組み込まれたFM受信機）を購入したことにより、契約の申込み及び承諾がなされたものとみなし、以後加入者は、継続的にサービスの提供を受けることができるものとします。

（VICSサービスの種類の変更）

第9条 加入者は、VICSサービスの種類に対応したVICS対応FM受信機を購入することにより、第4条に示すVICSサービスの種類の変更を行うことができます。

（契約上の地位の譲渡又は承継）

第10条 加入者は、第三者に対し加入者としての権利の譲渡又は地位の承継を行うことができます。

（加入者が行う契約の解除）

第11条 当センターは、次の場合には加入者がVICSサービス契約を解除したものとみなします。

（1）加入者がVICSデスクランブラーの使用を将来にわたって停止したとき

（2）加入者の所有するVICSデスクランブラーの使用が不可能となったとき

（当センターが行う契約の解除）

第12条 当センターは、加入者が第16条の規定に反する行為を行った場合には、VICSサービス契約を解除することがあります。また、第17条の規定に従って、本放送の伝送方式の変更等が行われた場合には、VICSサービス契約は、解除されたものと見なされます。

2 第11条又は第12条の規定により、VICSサービス契約が解除された場合であっても、当センターは、VICSサービスの視聴料金の払い戻しをいたしません。

第4章 料 金

（料金の支払い義務）

第13条 加入者は、当センターが提供するVICSサービスの料金として、契約単位ごとに加入時に別表Ⅱに定める定額料金の支払いを要します。

なお、料金は、加入者が受信機を購入する際に負担していただいております。

第5章 保 守

（当センターの保守管理責任）

第14条 当センターは、当センターが提供するVICSサービスの視聴品質を良好に保持するため、適切な保守管理に努めます。ただし、加入者の設備に起因する視聴品質の劣化に関してはこの限りではありません。

（利用の中止）

第15条 当センターは、放送設備の保守上又は工事上やむを得ないときは、VICSサービスの利用を中止することがあります。

2 当センターは、前項の規定によりVICSサービスの利用を中止するときは、あらかじめそのことを加入者にお知らせします。

ただし、緊急やむを得ない場合は、この限りではありません。

第6章 雑 則

（利用に係る加入者の義務）

第16条 加入者は、当センターが提供するVICSサービスの放送を再送信又は再配分することはできません。

（免責）

第17条 当センターは、天災、事変、気象などの視聴障害による放送休止、その他当センターの責めに帰すことのできない事由によりVICSサービスの視聴が不可能ないし困難となった場合には一切の責任を負いません。

また、利用者は、道路形状が変更した場合等、合理的な事情がある場合には、VICSサービスが一部表示されない場合があることを了承するものとします。

但し、当センターは、当該変更においても、変更後3年間、当該変更に対応していない旧デジタル道路地図上でも、VICSサービスが可能な限度で適切に表示されるように、合理的な努力を傾注するものとします。

2 VICSサービスは、FM放送の電波に多重して提供されていますので、本放送の伝送方式の変更等が行われた場合には、加入者が当初に購入された受信機によるVICSサービスの利用ができなくなります。当センターは、やむを得ない事情があると認める場合には、3年以上の期間を持って、VICSサービスの「お知らせ」画面等により、加入者に周知のうえ、本放送の伝送方式の変更を行うことがあります。

［別表 I］　「サービスの提供区域」

東京都
23区及び昭島市、あきる野市、稲城市、青梅市、清瀬市、国立市、小金井市、国分寺市、小平市、狛江市、立川市、多摩市、調布市、西東京市、八王子市、羽村市、東久留米市、東村山市、東大和市、日野市、府中市、福生市、町田市、三鷹市、武蔵野市、武蔵村山市
神奈川県
厚木市、綾瀬市、伊勢原市、海老名市、小田原市、鎌倉市、川崎市、相模原市、座間市、逗子市、茅ヶ崎市、秦野市、平塚市、藤沢市、三浦市、南足柄市、大和市、横須賀市、横浜市
埼玉県
上尾市、朝霞市、入間市、岩槻市、桶川市、春日部市、加須市、上福岡市、川口市、川越市、北本市、行田市、久喜市、熊谷市、鴻巣市、越谷市、さいたま市、坂戸市、幸手市、狭山市、志木市、草加市、秩父市、鶴ヶ島市、所沢市、戸田市、新座市、蓮田市、鳩ヶ谷市、羽生市、飯能市、東松山市、日高市、深谷市、富士見市、本庄市、三郷市、八潮市、吉川市、和光市、蕨市
千葉県
我孫子市、市川市、市原市、印西市、浦安市、柏市、勝浦市、鎌ヶ谷市、鴨川市、木更津市、佐倉市、白井市、袖ヶ浦市、館山市、千葉市、銚子市、東金市、流山市、習志野市、成田市、野田市、船橋市、松戸市、茂原市、八街市、八千代市、四街道市
愛知県
安城市、一宮市、稲沢市、犬山市、岩倉市、大府市、岡崎市、尾張旭市、春日井市、蒲郡市、刈谷市、江南市、小牧市、新城市、瀬戸市、高浜市、知多市、知立市、津島市、東海市、常滑市、豊明市、豊川市、豊田市、豊橋市、名古屋市、西尾市、日進市、半田市、尾西市、碧南市
大阪府
池田市、和泉市、泉大津市、泉佐野市、茨木市、大阪市、大阪狭山市、貝塚市、交野市、門真市、河内長野市、岸和田市、堺市、四条畷市、吹田市、摂津市、泉南市、大東市、高石市、高槻市、豊中市、富田林市、寝屋川市、羽曳野市、東大阪市、枚方市、藤井寺市、松原市、箕面市、守口市、八尾市
京都府
綾部市、宇治市、亀岡市、京田辺市、京都市、城陽市、長岡京市、福知山市、舞鶴市、宮津市、向日市、八幡市
長野県
飯田市、飯山市、伊那市、上田市、大町市、岡谷市、更埴市、駒ヶ根市、小諸市、佐久市、塩尻市、須坂市、諏訪市、茅野市、中野市、長野市、松本市
兵庫県
相生市、明石市、赤穂市、芦屋市、尼崎市、伊丹市、小野市、加古川市、加西市、川西市、神戸市、三田市、洲本市、高砂市、宝塚市、龍野市、豊岡市、西宮市、西脇市、姫路市、三木市
福岡県
飯塚市、大川市、大野城市、大牟田市、春日市、北九州市、久留米市、古賀市、田川市、太宰府市、筑後市、筑紫野市、中間市、直方市、福岡市、前原市、宗像市、柳川市、山田市、八女市、行橋市
広島県
因島市、尾道市、呉市、竹原市、廿日市市、広島市、福山市、府中市、三原市、三次市
宮城県
石巻市、岩沼市、角田市、気仙沼市、塩竈市、白石市、仙台市、多賀城市、名取市、古川市
北海道（札幌地区）
赤平市、芦別市、石狩市、岩見沢市、歌志内市、恵庭市、江別市、小樽市、北広島市、札幌市、砂川市、滝川市、伊達市、千歳市、苫小牧市、登別市、美唄市、三笠市、室蘭市、夕張市
静岡県
熱海市、伊東市、磐田市、御殿場市、静岡市、島田市、清水市、下田市、裾野市、天竜市、沼津市、浜北市、浜松市、袋井市、富士市、藤枝市、富士宮市、三島市、焼津市
群馬県
安中市、伊勢崎市、太田市、桐生市、渋川市、高崎市、館林市、富岡市、沼田市、藤岡市、前橋市
福島県
会津若松市、いわき市、喜多方市、郡山市、白河市、須賀川市、相馬市、二本松市、原町市、福島市
岡山県
井原市、岡山市、笠岡市、倉敷市、総社市、高梁市、玉野市、津山市、新見市
沖縄県
糸満市、浦添市、沖縄市、宜野湾市、名護市、那覇市
宮崎県
小林市、西都市、日南市、延岡市、都城市、宮崎市
岐阜県
恵那市、大垣市、各務原市、岐阜市、関市、高山市、多治見市、土岐市、中津川市、羽島市、瑞浪市、美濃加茂市
三重県
伊勢市、尾鷲市、亀山市、桑名市、鈴鹿市、津市、久居市、松阪市、四日市市
山口県
岩国市、宇部市、小野田市、下松市、下関市、新南陽市、徳山市、長門市、萩市、光市、防府市、美祢市、柳井市、山口市

茨城県
石岡市、笠間市、北茨城市、古河市、高萩市、土浦市、下館市、下妻市、日立市、常陸太田市、ひたちなか市、水戸市、結城市
北海道（旭川地区）
旭川市、士別市、名寄市、富良野市、留萌市
和歌山県
有田市、海南市、御坊市、新宮市、田辺市、和歌山市
滋賀県
大津市、近江八幡市、草津市、彦根市、守山市、八日市市、栗東市
奈良県
生駒市、橿原市、香芝市、御所市、桜井市、天理市、奈良市、大和郡山市、大和高田市
栃木県
足利市、今市市、宇都宮市、大田原市、小山市、鹿沼市、黒磯市、佐野市、栃木市、日光市、真岡市、矢板市
山梨県
塩山市、大月市、甲府市、都留市、韮崎市、富士吉田市、山梨市
新潟県
小千谷市、柏崎市、加茂市、五泉市、三条市、新発田市、上越市、白根市、燕市、栃尾市、豊栄市、長岡市、新潟市、新津市、見附市、村上市、両津市
石川県
金沢市、小松市、珠洲市、七尾市、羽咋市、松任市、輪島市
北海道（函館地区）
函館市
熊本県
荒尾市、牛深市、宇土市、菊池市、熊本市、玉名市、人吉市、水俣市、八代市、山鹿市
大分県
宇佐市、臼杵市、大分市、杵築市、佐伯市、竹田市、津久見市、中津市、日田市、別府市
香川県
坂出市、善通寺市、高松市、丸亀市
愛媛県
今治市、伊予市、伊予三島市、宇和島市、大洲市、川之江市、西条市、東予市、新居浜市、松山市、八幡浜市
佐賀県
伊万里市、鹿島市、唐津市、佐賀市、多久市、武雄市、鳥栖市
長崎県
諫早市、大村市、佐世保市、島原市、長崎市、平戸市、福江市、松浦市
鹿児島県
阿久根市、出水市、指宿市、大口市、鹿児島市、加世田市、鹿屋市、国分市、川内市、垂水市、西之表市、枕崎市
徳島県
阿南市、小松島市、徳島市、鳴門市
高知県
安芸市、高知市、宿毛市、須崎市、土佐市、土佐清水市、中村市、南国市、室戸市
福井県
大野市、小浜市、鯖江市、武生市、敦賀市、福井市
富山県
魚津市、小矢部市、黒部市、新湊市、高岡市、砺波市、富山市、滑川市、氷見市
山形県
上山市、寒河江市、酒田市、新庄市、鶴岡市、天童市、長井市、南陽市、東根市、村山市、山形市、米沢市
秋田県
秋田市、大館市、男鹿市、能代市、本荘市、湯沢市

［別表Ⅱ］　視聴料金　　300円（消費税別）
ただし、車載機購入価格に含まれております。

《付則》この規程は、平成14年1月10日から実施します。ただし、佐賀県以下に記載されたサービス提供区域においては、その区域における運用開始後の実施となります。

906 地図データベースについて

●本機に搭載されている「地図」は、財団法人日本デジタル地図協会作成の「全国デジタル道路地図データベース」と株式会社ゼンリンの地理情報に基づいて、株式会社トヨタマップマスターと株式会社デンソーが製作したものです。
●この地図の作成に当たっては、国土交通省国土地理院発行の5万分の1地形図および2.5万分の1地形図を使用しました。
●この地図の作成に当たっては、国土情報整備事業の一環として国土交通省国土地理院において製作された、国土数値情報を使用しました。
●この地図の作成に当たっては、財団法人日本デジタル道路地図協会の「全国デジタル道路地図データベース」を使用しました。
●この地図に使用している交通規制データは、道路交通法に基づき設立された全国交通安全活動推進センターが作成した交通規制番号図を用いて、(財)日本交通管理技術協会(TMT)が作成したものを使用しています。(承認番号01-27)
●この地図に使用している交通規制データは、2001年4月現在のものです。本データが現場の交通規制と違うときは、現場の交通規制標識・標示等にしたがってください。
●この地図に使用している交通規制データの著作権は、(財)日本交通管理技術協会が有し、株式会社デンソーは二次的著作物作成の使用実施権を取得しています。
●この地図に使用している交通規制データを無断で複写・複製・加工・改変することはできません。
●いかなる形式においても著作権者に無断でこの地図の全部または一部を複製し、利用することを固く禁じます

<ご注意>
●本機には02年3月現在の地図データを収録していますが、道路や地名は地図ディスク作成後、変更される可能性があり、実態と合わない場合があります。
●本機搭載の地図データには交通規制データが収録されています。現場の交通規制と違う場合は、現場の交通規制標識・標示等にしたがってください。
●本機搭載の地図データの内容は、予告なく変更されることがあります。
●本機搭載の地図データの誤字・脱字等の誤りに対して、取替え・代金の返却はいたしかねます。
●運転中の操作は危険です。必ず、安全な場所に自動車を停止させてから、操作してください。
●本機を使用したことによって生じた、お客様および第三者のいかなる損害についても、弊社は一切その責任を負いかねますのでご了承願います。
● 尚、本機のご使用は、上記の内容を承諾された上でのご使用とみなさせていただきます。

「地図」の情報など内容についてのお問い合わせは、株式会社デンソーお客様相談窓口までご連絡ください。
フリーフォン：0070−800−103179（無料）
受付時間：10:00〜12:00 13:00〜16:00 土・日を除く
製　造　元：株式会社デンソー
〒448-8661 愛知県刈谷市昭和町1 - 1
販　売　元：株式会社ケンウッド
〒192-8525 東京都八王子市石川町2967 - 3
DENSO CORPORATION
ZENRIN CO.,LTD.
SHOBUNSHA PUBL.,INC.
DRMA
DAIKEI CO.,LTD.
© 2002 MADE IN JAPAN
© 2001 TMT

907 その他の資料

ソフトウェア使用許諾書

●本ソフトを株式会社ケンウッドに無断で複写、複製、加工、改変または解析することはできません。
●本ソフトを有償で第三者に譲渡、レンタル、再使用許諾することはできません。
●本ソフトを使用、または使用できなかったことによる派生的、付随的、間接的損害については何らの責を負いません。
●本ソフトを業務用として使用することはできません。
●本ソフト内容は予告なく変更または改変されることがあります。
●本ソフトの使用許諾条件は、購入者および使用者、無償で譲り受けた転得者にも適用されます。

施設情報及び個人情報（電話番号）について

●個人情報は株式会社ダイケイのテレデータを使用しております。
●これらの情報は本ソフト作成後、変更されている場合があります。
●本ソフトに格納されるあらゆるデータ、個人情報については、購入者の責任において使用するものとし、当社は何らの責を負いません。また、これらの情報に誤りがあった場合でも、当社は何らの責を負いません。

なお、個人情報の削除･掲載･修正に関するお問い合わせは、カスタマーサポートセンターに御連絡ください。

908 Music Cellar使用許諾契約書

ソフトウエア使用許諾契約書

本書は、株式会社ケンウッド（以下「ケンウッド」）が著作権およびお客様に対して使用を許諾する権限を有するソフトウエアおよびそれに付属するマニュアル等の関連資料で構成される「本製品」に関するお客様のご使用条件等を定めたものです。

お客様は使用許諾契約書の内容にご同意のうえ、ソフトウエアが納められている媒体（以下、「メディア」の包装を開封していただくものとします。

お客様がメディアの包装を開封した時点で本契約が成立したものと看做されます（ご同意いただけない場合は、ご購入いただいた日より３０日以内に、包装を開封せずに本製品をご購入先までご返却下さい）。

なお、本製品が弊社の特定の製品（以下、「対象製品」）を対象とするバージョンアップもしくは優待販売により提供されている場合には、ケンウッドは、対象製品をご使用いただいている方に対してのみ本製品の使用を許諾します。

第1条　定義

１．　「ソフトウエア」とは、本契約書と共に供されるすべてのコンピュータプログラム等をいいます。これらは一体としてお客様に供されるものであり、分離して複数人が使用することはできません。なお、ケンウッドが権利者の許諾のもとに本製品に組み込みまたは組み合わせている第三者の著作物に関しても、本契約書以外に特段の記載のない限り、本項に定める「ソフトウエア」に含まれるものとし、本契約が適用されます。

２．　「ソフトウエアの使用」とは、コンピュータのＲＡＭ等にソフトウエアを複製する行為、つまりソフトウエアをコンピュータにおいて実行あるいは利用することをいいます。

第2条　使用条件

１．　ソフトウエアを１台のコンピュータに複製（インストール）して使用することができます。

２．　ソフトウエアがお客様の占有し管理する１台のコンピュータにのみインストールされている場合に限り、お客様は、当該コンピュータにインストールされたソフトウエアを第三者に使用させることができます。

第3条　禁止事項

お客様は、以下の行為を行うことはできません。

（１）ソフトウエアの複製物を複数のコンピュータにインストールする行為

（２）本製品を譲渡、賃貸、リース、再販売、配給、ネットワーク等をする行為

（３）バックアップの目的以外で、本製品の一部又は全部を、ケンウッドの許諾なく複製する行為

（４）ソフトウエアを改修、変更、翻案、併合、逆コンパイル、リバースエンジニアリング等を行う行為

第4条　保証範囲

１．　お客様が本製品を購入された日から９０日以内に限り、メディアやマニュアルに物理的欠陥があった場合には無料で交換いたします。

２．　本製品の品質および機能がお客様の使用目的に適合することを保証するものではなく、また本契約書に明示的に記載された以外、本製品についての瑕疵担保責任および保証責任を一切負いません。本製品の選択導入はお客様の責任で行っていただき、本製品の使用およびその結果についても同様とします。

３．　本製品の物理的瑕疵についての保証を行うものであり、本製品の使用または使用不能から生ずる直接的または間接的損害については一切責任を負いません。

第5条　有効期間

１．　本契約の有効期間は、本契約成立の時からお客様が本製品の使用を停止するまでとします。

２．　お客様が、本契約の各条項に従わなかった場合またはケンウッドの著作権を侵害した場合は、ケンウッドからの通知を要することなく、本契約は直ちに終了します。

３．終了時には、お客様は、本製品及び及びそれらの全ての複製物を速やかにお客様のご負担で破棄しなければなりません。お客様は、本製品及びそれらの全ての複製物を破棄することにより、何時においても、本契約を終了させることができます。

第6条　国外持出の禁止

お客様は、事前にケンウッドの文書による許可がない限り、ソフトウエアを日本国外に持出し、あるいは送付してはならないものとします。

第7条　準拠法

本契約は、日本国法の下で解釈されるものとし、東京地方裁判所を第１審の管轄裁判所とします。

東京都八王子市石川町2967番地3
株式会社ケンウッド

909 Music Cellarについて

Music Cellarのはたらき

パソコンに保存されているMP3ファイル(ビットレート128kbps以下の音楽ファイル)を、ナビゲーションシステムで再生できる形式(KENWOOD Sound Format)に変換し、メモリースティックに保存します。

Music Cellarの動作環境

次のハードウェアおよびソフトウェアが必要です。

項目	必要条件	備考
本体	下記のOSに対応している IBM PC/AT 互換機(日本語版)	Macintoshでは使用できません。
CPU	MMX Pentium 233MHz以上	PentiumII 400MHz以上を推奨
メモリ	64MB以上	
ハードディスク	10MB以上の空き容量	
サウンドボード	下記OSでサポートされているもの	
ディスプレイ	800×600ドット以上の解像度でHigh Color(16ビット)以上を表示可能なもの	
OS	下記のうちのいずれか ・Windows 98 Second Edition ・Windows Millenium Edition ・Windows 2000 Professional ・Windows XP Home Edition / Professional	Windows 95 / Windows 98 / WindowsNT / Windows2000(Serverなど)では動作保証しません。
その他	・メモリースティックを読み書きできるデバイス ・Internet Explorer 5.0以降、Windows Media Player 7.0以上、およびMicrosoft DirectX 8.0 以上	

ただし、上記環境のすべてのパソコンについて動作を保証するものではありません。

●Windows 2000 Professional、WindowsXP Home Edition/ProfessionalでMusic Cellarを動作させる場合は、以下の制限があります。
●Windowsドメインユーザーアカウントから、ログオンして使用することはできません。
●インストールには、Administrator権限が必要です。
●Administrator権限のあるユーザーであっても、全角のユーザー名でログオンするとインストールが失敗する場合があります。
その場合は、いったんログオフし、Administrator権限のあるユーザー名でログオンしてMusic Cellarをアンインストールした後、再度Administrator権限のあるユーザー名でログオンしてインストールしなおしてください。
Music Cellarを使用するときは、Administrator権限またはPower User権限のユーザー名でログオンしてください。

ナビゲーションシステムからメモリースティックへの書き出し

417を参照してください。

パソコンへのインストール

下記の手順で、Music Cellarをパソコンにインストールします。

1 ナビゲーションシステムからMusic Cellarインストーラを書き出したメモリースティックをパソコンにセットします。

2 メモリースティックのルートディレクトリ¥MS_KWDにある「SETUP.EXE」をダブルクリックします。
Music Cellarのインストーラが起動して、インストールが開始されます。

これ以降は、画面の表示に従って操作してください。
インストールが正常に終了したら、メモリースティック内の「SETUP.EXE」を削除してください。

パソコンからのアンインストール

不要になったら、下記の手順でMusic Cellarをアンインストールできます。

1 [スタート]−[プログラム]−[Music Cellar]−[Music Cellarアンインストール]を選択します。
Music Cellarのアンインストーラが起動して、アンインストールが開始されます。

これ以降は、画面の表示に従って操作してください。
なお、Music Cellarをアンインストールしても、Music Cellarがデータ保存先として指定しているフォルダおよび今まで編集していたデータは残ります。必要に応じて、手動で削除してください。

Music Cellarの起動

Windowsの[スタート]-[プログラム]-[Music Cellar]-[Music Cellar]を選択します。
なお、これ以降の使用方法は、Music Cellarのオンラインヘルプを参照してください。

Music Cellarの使用上のご注意

●Music Cellarで音楽を再生中に他のアプリケーションを使用すると、音切れが発生することがあります。
●Music Cellarがインストールされているフォルダや音楽データが保存されているフォルダは、エクスプローラ等で操作しないでください。
●メモリースティック内に作成されたフォルダやファイルは、エクスプローラなどで直接の編集を行なわないでください。
●パソコンによってはメモリースティックに音楽ファイルを転送するのに時間がかかる場合があります。
●Music Cellarが対応しているID3 Tagはv1.x規格だけです。
●メモリースティックに音楽ファイルを転送するときのファイル名は、ID3 Tagの曲名で保存されます。

エラーについて

●Music Cellar起動時にエラーが発生する場合
Windows Media Playerをインストールしてください。
Windows Media Playerの最新版は、マイクロソフトのサポートページからダウンロードできます。
●再生時に音が出ない場合
サウンドデバイスが正常に動作していることやDirectXが正しくインストールされていることを確認してください。
DirectXの最新版は、マイクロソフトのサポートページからダウンロードできます。

上記の処置を行っても正常に動作しない場合は、下記のサポートセンターへご相談ください。

サポートについて

●Music Cellarのサポートおよび製品情報に関する情報は、ホームページをご覧ください。
URL=http://www.kenwood.com/j/download/mulia/index.html

●Music Cellarの取り扱いに関するお問い合わせは、カスタマーサポートセンターをご利用ください。
・カスタマーサポートセンター東京
電話(03)3477-5335　FAX (03)3477-5334　〒153-0042　東京都目黒区青葉台 3-17-9
・カスタマーサポートセンター大阪
電話(06)6394-8085　FAX (06)6394-8308　〒532-0034　大阪市淀川区野中北 2-1-22

910 仕様一覧

ナビゲーション部

アンテナ方式	マイクロストリップ平面アンテナ
受信方式	パラレル8チャンネル
受信周波数	1575.42MHz(C/Aコード)
受信感度	−130dBm以下
測定更新時間	約1秒／1回
測位方式	GPS/GPS＋自立航法／ハイブリッド

電源・その他

接地方式	マイナスアース
電源電圧	DC14.4V(11〜16)
最大消費電流	1.5A以下（電圧13.2V時）
使用温度範囲	−10〜+60℃
保存温度範囲	−30〜+85℃
ビデオ出力(75Ω)	1.0Vp-p(コンポジット)/0.7Vp-p(アナログRGB)
オーディオ出力(10KΩ)	1.2Vrms

ビーコンレシーバー部

電波ビーコンレシーバー部

受信周波数	2.4997GHz
受信感度	−40〜-90dBm

光ビーコンレシーバー部

受信波長	850±50nm
受信感度	0.75μW/cm^2
ダウンリンク伝送速度	1.024Mbps
アップリンク伝送速度	64Kbps

ビーコンアンテナ部

設置角度	上下角0°±5°以内（水平面基準） 左右角0°±5°以内（車軸基準）
設置位置	ダッシュボード中央（車軸基準±300mm） ダッシュボード上（地上高1100±300mm）
供給電源電圧	+9.0V
消費電流	1.0A以下
使用温度範囲	−30〜+80℃
保存温度範囲	−40〜+100℃

寸法／重量

本体	180(W)×50(H)×186(D)mm
外形寸法	(埋込寸145.5(D))
重量	1180g
GPSアンテナ	
外形寸法	34(W)×13.2(H)×38(D)mm
重量	25g以下（ケーブル、コネクター除く）
ビーコンアンテナ	60(W)×40(H)×16(D)mm
外形寸法	（突起物及び金具を除く）
重量	150g（ケーブル含む7m）
リモコン受光部	(HDZ-2500iSのみ付属)
外形寸法	20(W)×12(H)×36.2(D)mm
重量	10g

保証について

● **保証書**　この製品には、保証書を別途添付しております。
保証書は、必ず「お買い上げ日・販売店」等の記入をお確かめの上販売店から受け取っていただき、内容をよくお読みの後、大切に保管してください。

● **保証期間**　お買上げの日より**1年**です。

修理を依頼されるときは

「こんなときは?」を参照してお調べいただき、それでも異常があるときは、製品の電源をオフにして、お買い上げの販売店またはケンウッドサービスセンター、ケンウッドサービスステーション、営業所にお問い合わせください。
（別紙“ケンウッド全国サービス網”をご参照ください。）

修理に出された場合は、お客様が登録、設定したメモリー内容が全て消去されることがあります。あらかじめご了承ください。

● **保証期間中は…**
保証書の規定に従って、お買い上げの販売店またはケンウッドサービスセンター、ケンウッドサービスステーション、営業所が修理させていただきます。ご依頼の際は保証書をご提示ください。
本機以外の原因（衝撃や水分、異物の混入など）による故障の場合は、保証対象外になります。詳しくは保証書をご覧ください。

● **保証期間経過後は…**
お買い上げの販売店またはケンウッドサービスセンター、ケンウッドサービスステーション、営業所にご相談ください。修理によって機能が維持できる場合はお客様のご要望により有料にて修理いたします。
補修用性能部品の保有期間は、製造打ち切り後**6年**です。
（補修用性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。）

● **持込修理　この製品は持込修理とさせて頂きます。**
・製品を修理のために、お買い上げの販売店およびケンウッドサービスセンター、ケンウッドサービスステーション、営業所にお持ちになるときは、輸送中に傷が付くのを防ぐため、包装してください。

● **修理料金のしくみ（有料修理の場合は、つぎの料金が必要になります。）**
技術料：故障した製品を正常な状態に修復するための料金です。
技術者の人件費、技術教育費、測定器等設備費、一般管理費等が含まれます。
部品代：修理に使用した部品代です。
その他修理に付帯する部材等を含む場合があります。

なお、アフターサービスについてご不明な点は、お買上げの販売店またはケンウッドサービスセンター、ケンウッドサービスステーション、営業所にご遠慮なくお問い合わせください。

正しい取り付け
正しい操作で
安全運転

KENWOOD

株式会社 ケンウッド
〒192-8525　東京都八王子市石川町 2967-3

●商品の取り扱いに関するお問い合わせは、カスタマーサポートセンターをご利用ください。
カスタマーサポートセンター 電話 (045)933-5212　FAX(045)933-5553　〒226-8525　神奈川県横浜市緑区白山 1-16-2
大阪 電話 (06)6394-8085　FAX(06)6394-8308　〒532-0034　大阪市淀川区野中北 2-1-22
受付時間 9:00～18:00（土、日、祝祭日および当社休日は休ませていただきます。）
●アフターサービスについては、お買い上げの販売店か、または、別紙「ケンウッド全国サービス網」をご参照のうえ、最寄りのサービスステーション、各営業所にご相談ください。